

平成23年度
富里市選挙に関する意識調査
報告書

平成24年 3 月
富 里 市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査実施の目的	3
2. 設問の項目	3
3. 調査方法と回収状況	3
4. 調査結果を見る上での注意事項	3
第2章 調査結果のまとめ	5
第3章 調査結果の詳細	11
1. 基本属性	13
（1）性別	13
（2）年齢	13
（3）職業	13
（4）居住地域	14
（5）勤務・通学先	14
（6）市内居住年数	14
（7）世帯構成	15
（8）同居家族	15
（9）末子の年齢	15
2. 平成23年実施の富里市長選挙及び市議会議員選挙について	16
（1）富里市長選挙及び市議会議員選挙の投票参加有無	16
（2）投票した理由	18
（3）候補者に投票した主な理由	20
（4）投票する候補者を決めるのに役立ったもの	22
（5）投票しなかった理由	24
（6）「選挙公報」の閲読状況	25
（7）「選挙公報」の入手方法	28
（8）印象に残っている啓発事業	29
3. 平成22年7月実施の参議院議員選挙について	31
（1）参議院議員選挙の投票参加有無	31
（2）投票した理由	34
（3）候補者に投票した主な理由	36
（4）投票しなかった理由	38
（5）各選挙への関心度	39
（6）関心度1位の選択理由	41
（7）関心度6位の選択理由	43
（8）過去3年間の選挙の投票参加状況	45
（9）選挙の際に知りたい情報	47

（１０）候補者・政党選択の情報や判断材料として増やして欲しい情報	49
（１１）投票率が低い理由	51
（１２）投票率向上のためのＰＲ	53
（１３）投票率向上のために選挙管理委員会がすべきこと	55
（１４）期日前投票所（制度）の認知状況	57
（１５）投票所の満足度	59
（１６）投票所への交通手段	62
（１７）投票所の係員の満足度	63
４．政治全般について	66
（１）政治への関心度	66
（２）市政への関心度	68
（３）富里市に対する「総合的な満足度」	71
（４）市の行事や地域活動への参加状況	74
（５）市の行事や地域活動への参加意向	77
（６）支持政党の有無	80

第４章 自由回答 83

付録 調査票 89

第 1 章 調査の概要

1. 調査実施の目的

今後実施する選挙への投票参加を推進するとともに、選挙の執行管理の参考資料とするため。

2. 設問の項目

- (1) 平成23年実施の富里市長選挙及び市議会議員選挙について
- (2) 平成22年7月実施の参議院議員選挙について
- (3) 政治全般について

3. 調査方法と回収状況

調査対象：富里市在住の有権者2,000人

抽出方法：層化二段無作為抽出

調査方法：郵送配布－郵送回収

調査期間：平成24年2月3日（金）～2月20日（月）

回収状況：有効回収数623／回収率31.2%

4. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（％）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、％を足し合わせて100％にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、％の合計が100％を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が少ない場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

第2章 調査結果のまとめ

1. 富里市長選挙、市議会議員選挙、参議院議員選挙の状況

富里市長選挙及び市議会議員選挙については、「両選挙とも投票した」が58.7%で最も高く、以下「どちらも投票しなかった」(23.8%)、「市議会議員選挙のみ投票した」(13.0%)の順となっている。

性・年代別でみると、男女とも中高年層に比べて、若い世代の投票率が低くなる傾向がある。

また、参議院議員選挙については、「投票した」が73.0%、「投票しなかった」が26.3%となっている。

性・年代別でみると、参議院議員選挙についても男女とも若い世代の投票率が低くなる傾向がある。

投票した理由としては、いずれの選挙でも、《国民の義務》や《国政・市政への関心》が多くなっている。また、候補者に投票した理由としては、富里市長選挙・市議会議員選挙では、《候補者の人柄や経歴》、《候補者の政策や主張》が多くなっているが、参議院選挙では、《候補者や政党の政策や主張》とともに《支持する政党・団体の候補者だから》が多くなっている。

2. 選挙の投票率が低い理由

近年、選挙の投票率の低さが指摘されているが、市民はその理由をどのように考えているのだろうか。

選挙一般について、投票率が低い理由としては、「期待できる候補者がいない（少ない）」が55.1%で最も高く、以下「市民の政治不信」(44.5%)、「投票する前から当選者が決まっている選挙が多いから」(41.4%)、「選挙管理委員会のPR不足」(19.9%)、「通勤や通学先が市外の人が多いため地元に関心のある人が少ない」(19.3%)の順で続いている。

また、前述の市長選挙と市議会議員選挙については調査結果をみると、いずれの投票もしなかったという人は、その理由として、《候補者や政策・人物がよくわからなかったから》(48.6%)、《誰に投票しても同じだから》(36.5%)、《選挙によって政治や暮らしがよくなるとは思わないから》(31.1%)、《適当な候補者がいなかったから》(29.1%)等が多く挙げられている。

このように、候補者や政治への不信感、政治への関心が低いといった理由が多くなっているが、選挙があることを知らなかったという意見も10.1%あり、広報活動に対する課題を挙げる声もある。

3. 選挙の情報について

まず、選挙の情報に関わる調査結果をみると、選挙の際に知りたい情報としては、「候補者の一覧表」が53.3%で最も高く、以下「開票結果についての速報」(27.4%)、「投票日、投票時間」(25.0%)の順で続いている。また、候補者・政党選択の情報や判断材料として増やしてほしい情報は、「政党のマニフェスト」が43.7%で最も高く、以下「選挙管理委員会が発行する選挙公報」(30.7%)、「新聞、雑誌、テレビなどマスコミによる選挙関係の報道・評論」(27.3%)の順で続いている。

このように、市民の多くが、選挙の情報として《候補者の一覧表》を求めているが、注目されるのは、判断材料として《政党マニフェスト》とともに《選挙管理委員会が発行する選挙公報》を重視する市民が多いことである。市長選挙や市議会議員選挙の際に、「選挙公報」を「読んだ」という市民は57.0%と6割近くを占めていることも、このことを裏付けているといえるだろう。また、投票率が低い理由の1つとして、《選挙管理委員会のPR不足》が19.9%とあるが、これは、選挙に関わる情報提供をする上で、選挙管理委員会に大きな期待が寄せられていることの現われとみることもできるだろう。

では、市民は具体的に選挙管理委員会に何を望んでいるのだろうか。

投票率向上のためのPRについては、「行う必要はあると思うが、貴重な税金を使ってまで行うことに疑問を感じる」(27.6%)と「投票率が低いので、もっと積極的に行うべきである」(25.8%)の2項目が高くなっており、意見が分かれている。とくに、男性では「投票率が低いので、もっと積極的に行うべきである」が32.8%と女性(19.0%)を上回っているのに対して、女性では、「行う必要はあると思うが、貴重な税金を使ってまで行うことに疑問を感じる」が32.1%と男性(23.5%)より高くなっており、男女差が顕著である。

また、投票率向上のために選挙管理委員会がすべきこととしては、「市が選挙の意識や重要性について、もっと積極的にPRすべきである」が36.4%で最も高く、これに「期日前投票所を増やしたり、開設時間を延長する」(13.5%)が次いでいる。とくに、男性では「市が選挙の意識や重要性について、もっと積極的にPRすべきである」が39.9%と女性(32.8%)より高くなっている。年代別では、男女ともに、高齢層ほど積極的な周知施策を望む傾向にあり、若年層と意見が分かれている。

また、市長選挙や市議会議員選挙の際の印象に残っている啓発事業としては、「『広報とみさと』への記事掲載」(53.1%)、「ポスター掲示場での投票日周知」(33.2%)、「防災無線による投票参加呼びかけ」(22.0%)、「市広報車による投票日周知」(20.7%)等が印象に残ったとの声が出されているものの、「特にない」という意見も20.5%あった。

このように、PRのためにどの程度まで費用をかけるのか、という点については厳しい見方も出されているが、全体としては、《選挙の重要性の啓発》や《選挙しやすい環境の整備》を進めるべきであるとの認識が示されているといえるだろう。

4. 選挙方法について

選挙管理委員会に望むこととして、《選挙しやすい環境の整備》が挙げられていたが、投票所の満足度についてみると、地区の投票所については、「満足している」が53.5%、これに「だいたい満足している」(26.2%)を合わせた《満足度》は79.7%となっている。一方、「やや不満である」が8.2%、「不満である」が5.0%となっており、全体として満足度は高くなっている。

しかし、地区別でみると、大和・根木名・御料地区では、「満足している」が40.7%と全地区中唯一5割を下回っており、今後は、地域差を解消していくことが重要だろう。

また、投票所への交通手段をみると、地区の投票所に行く際の交通手段としては、「自家用車」が68.7%で最も高く、次いで「徒歩」(37.1%)となっている。

しかし、地区別でみると、日吉倉・久能・日吉台では「徒歩」が64.6%と全地区中際立って高くなっている。一方、新橋・中沢・新中沢・美沢、高松・高野・十倉地区では「徒歩」は1割台に留まっている。こうした地域の特性に配慮して、投票所の設置を行うことが必要だろう。

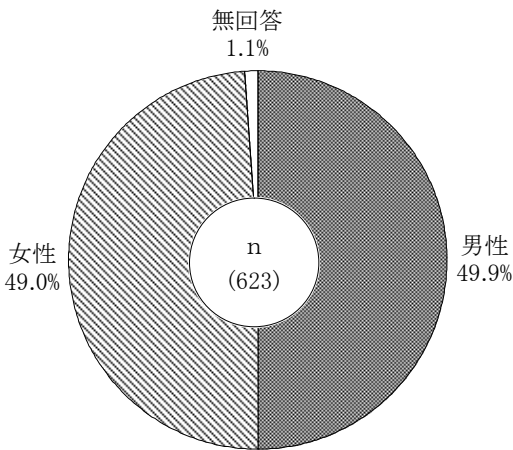
さらに、期日前投票所（制度）の認知状況については、「期日前投票をしたことがある」が39.6%で最も高く、次いで「期日前投票をしたことはないが、期日前投票所が市役所や北部コミュニティセンターに設けられていることを知っていた」(36.6%)となっている。このように制度の利用率、周知度とも高いものの、「期日前投票は知っているが、期日前投票所が設けられていることを知らなかった」(15.9%)、「期日前投票制度を知らなかった」(2.9%)という結果で、期日前投票所、期日前投票制度を知らない市民が合わせて2割近くいることがわかった。今後も、制度及び期日前投票所の周知を図っていくことが求められる。

第2章 調査結果のまとめ

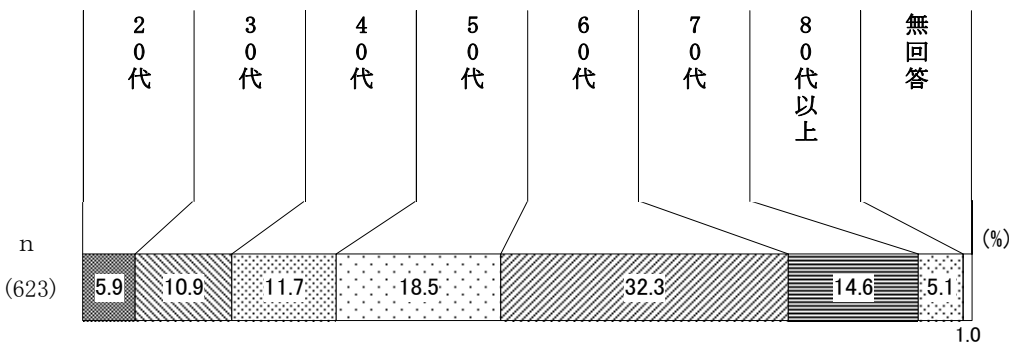
第 3 章 調査結果の詳細

1. 基本属性

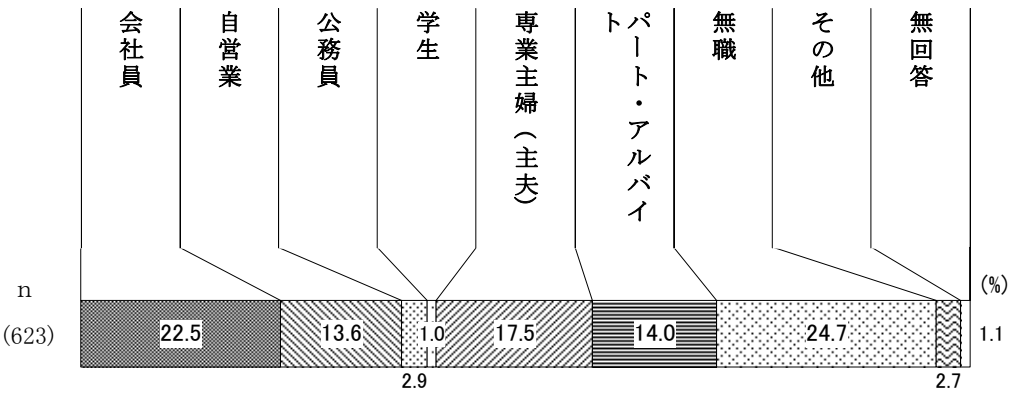
(1) 性別



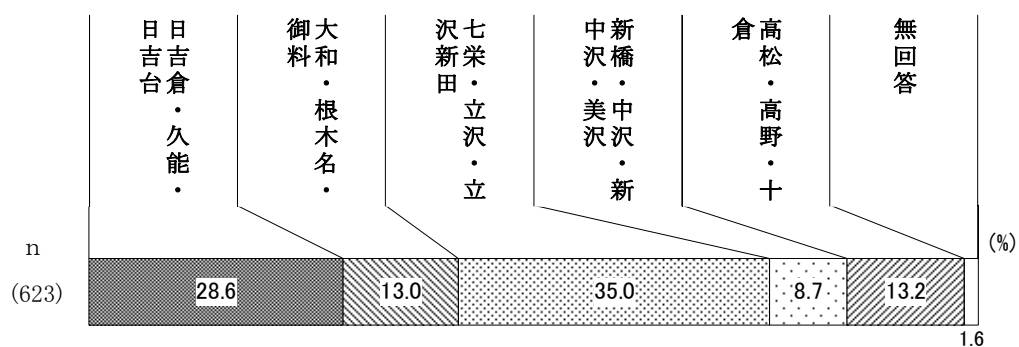
(2) 年齢



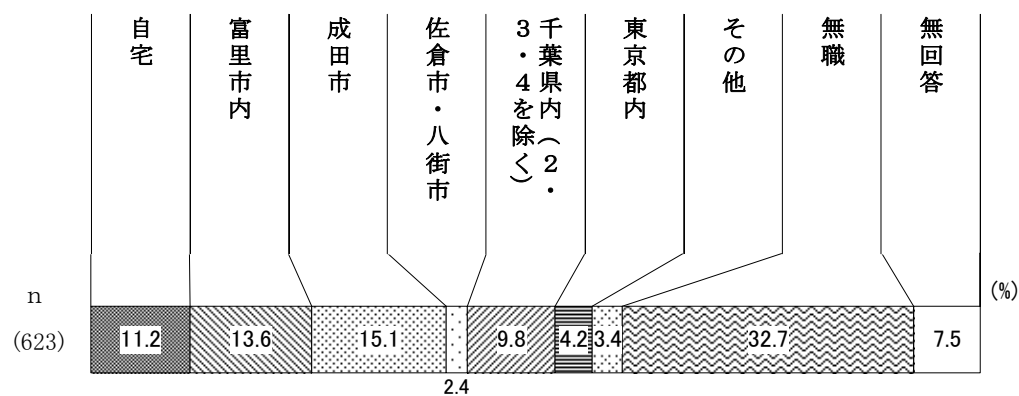
(3) 職業



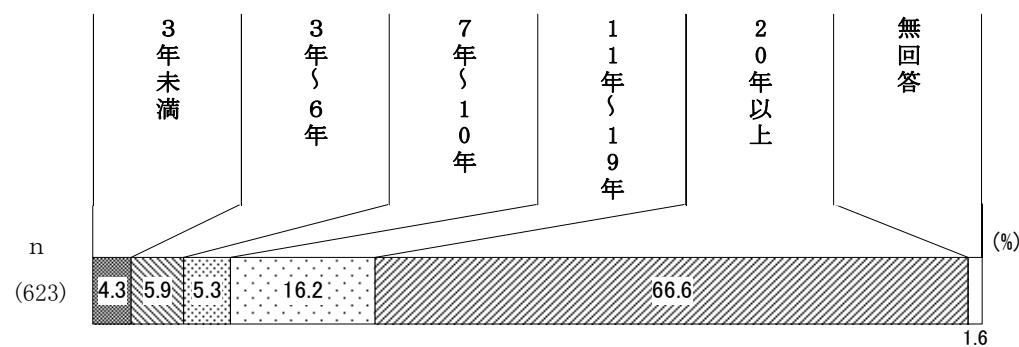
(4) 居住地域



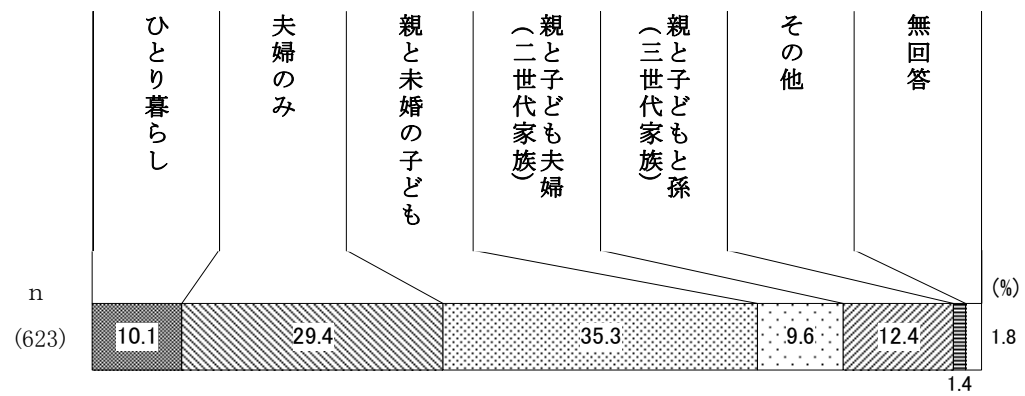
(5) 勤務・通学先



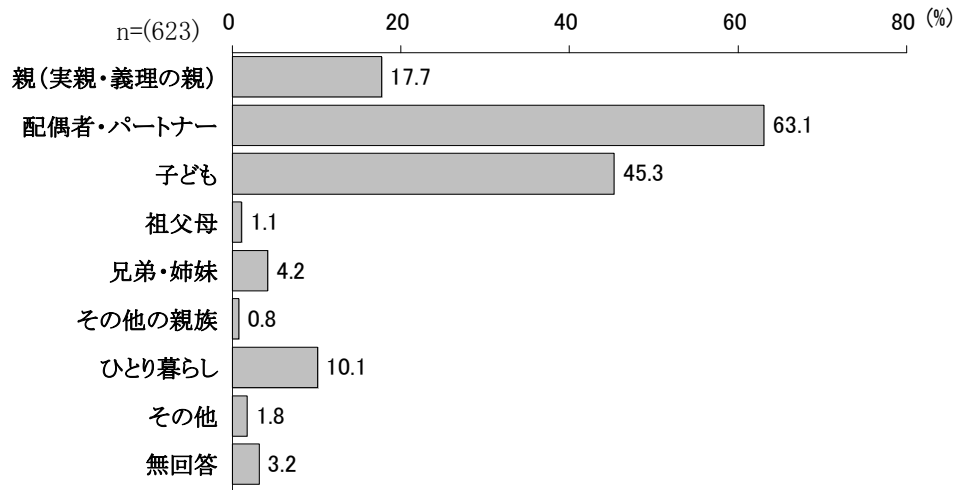
(6) 市内居住年数



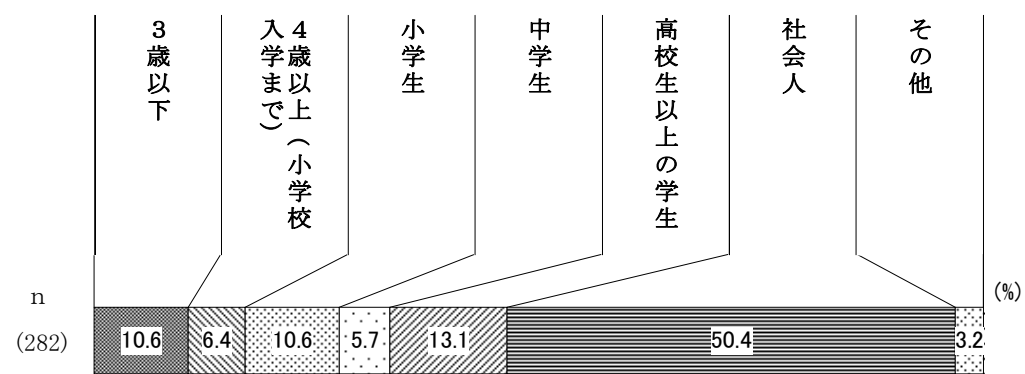
(7) 世帯構成



(8) 同居家族



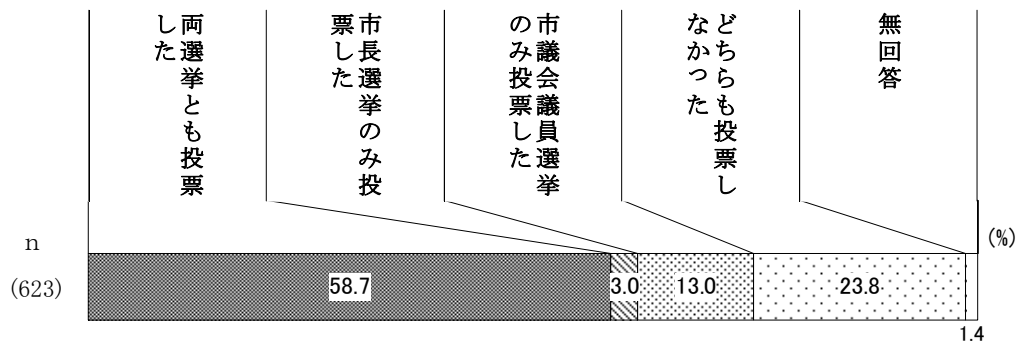
(9) 末子の年齢



2. 平成23年実施の富里市長選挙及び市議会議員選挙について

(1) 富里市長選挙及び市議会議員選挙の投票参加有無

問1 あなたはそれぞれの選挙に投票しましたか。(○は1つだけ)



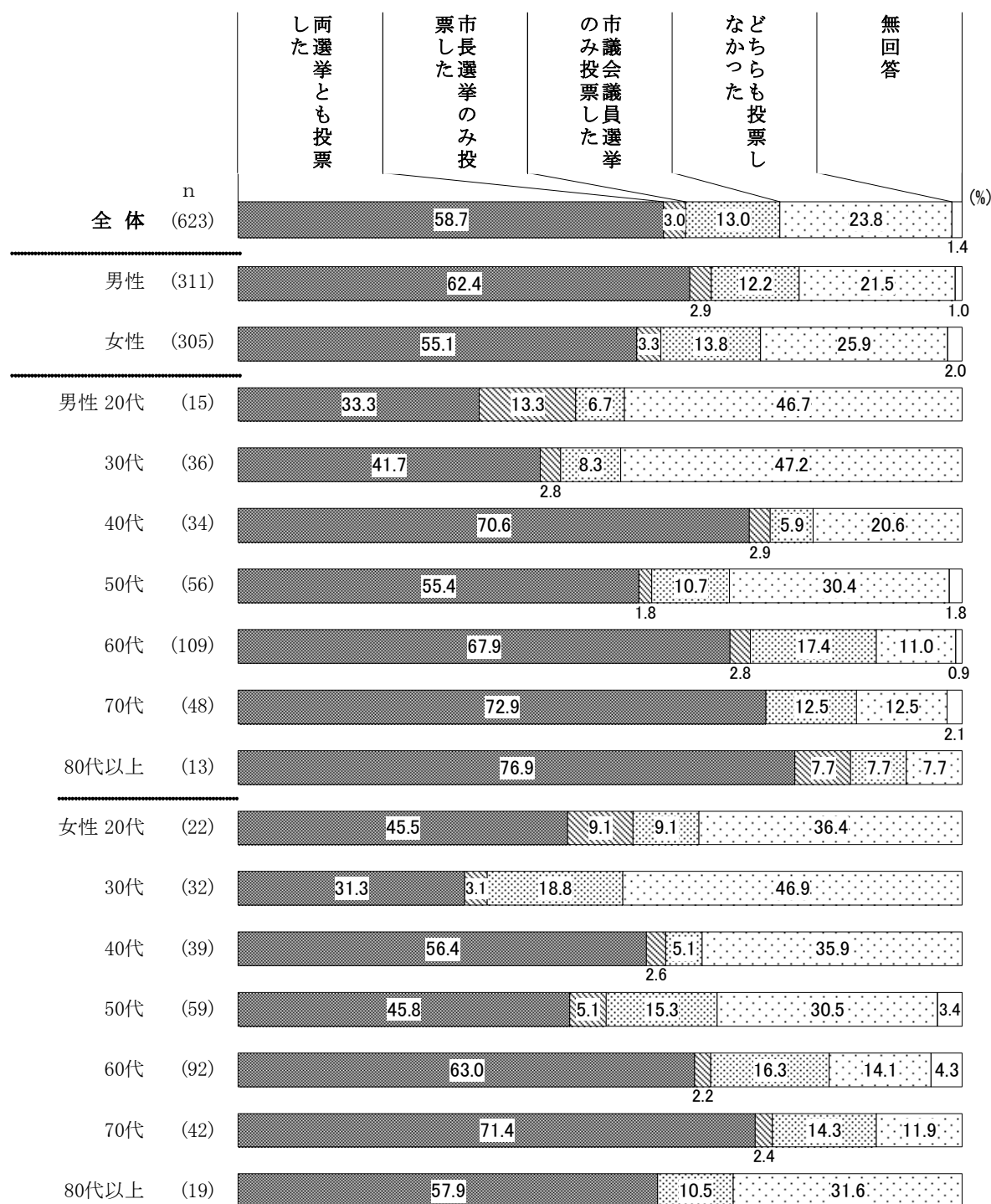
富里市長選挙及び市議会議員選挙については、「両選挙とも投票した」が58.7%で最も高く、以下、「どちらも投票しなかった」(23.8%)、「市議会議員選挙のみ投票した」(13.0%)の順となっている。

性別でみると、「両方とも投票した」は男性が62.4%と女性（55.1%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、40代、70代、80代以上で「両選挙とも投票した」が7割を超えて、他の年代より高くなっている。

女性の場合、70代で「両選挙とも投票した」が71.4%と他の年代より高くなっている。

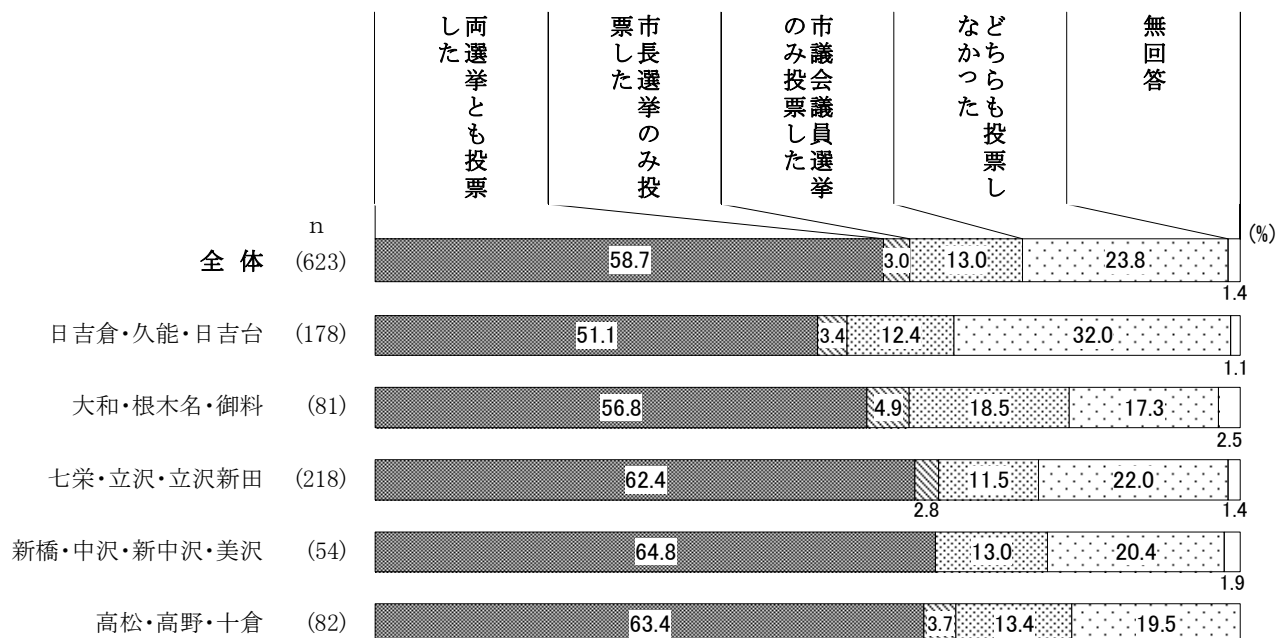
〈 性別、性・年代別／富里市長選挙及び市議会議員選挙の投票参加有無 〉



第3章 調査結果の詳細

地区別でみると、七栄・立沢・立沢新田、新橋・中沢・新中沢・美沢、高松・高野・十倉では「両選挙とも投票した」が6割を超えている。

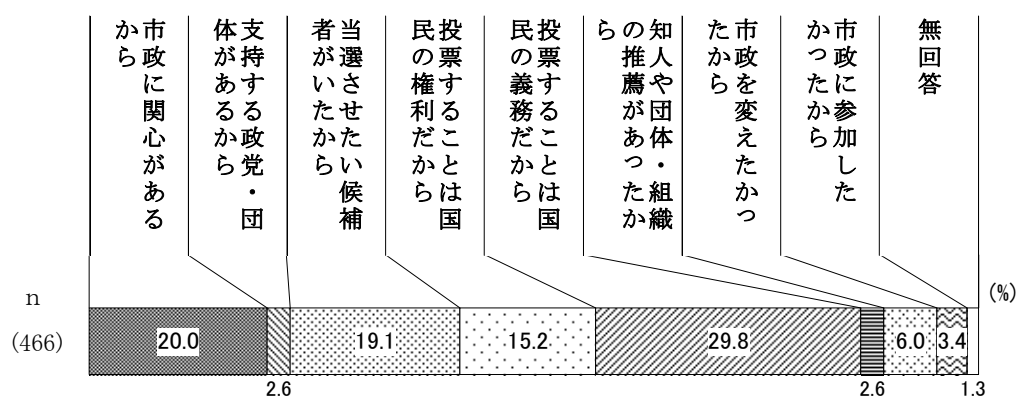
〈 居住地域別／富里市長選挙及び市議会議員選挙の投票参加有無 〉



(2) 投票した理由

問1で「1～3. 投票した」とお答えの方に)

問1－1 あなたが投票したのは、どのような理由からですか。(○は1つだけ)



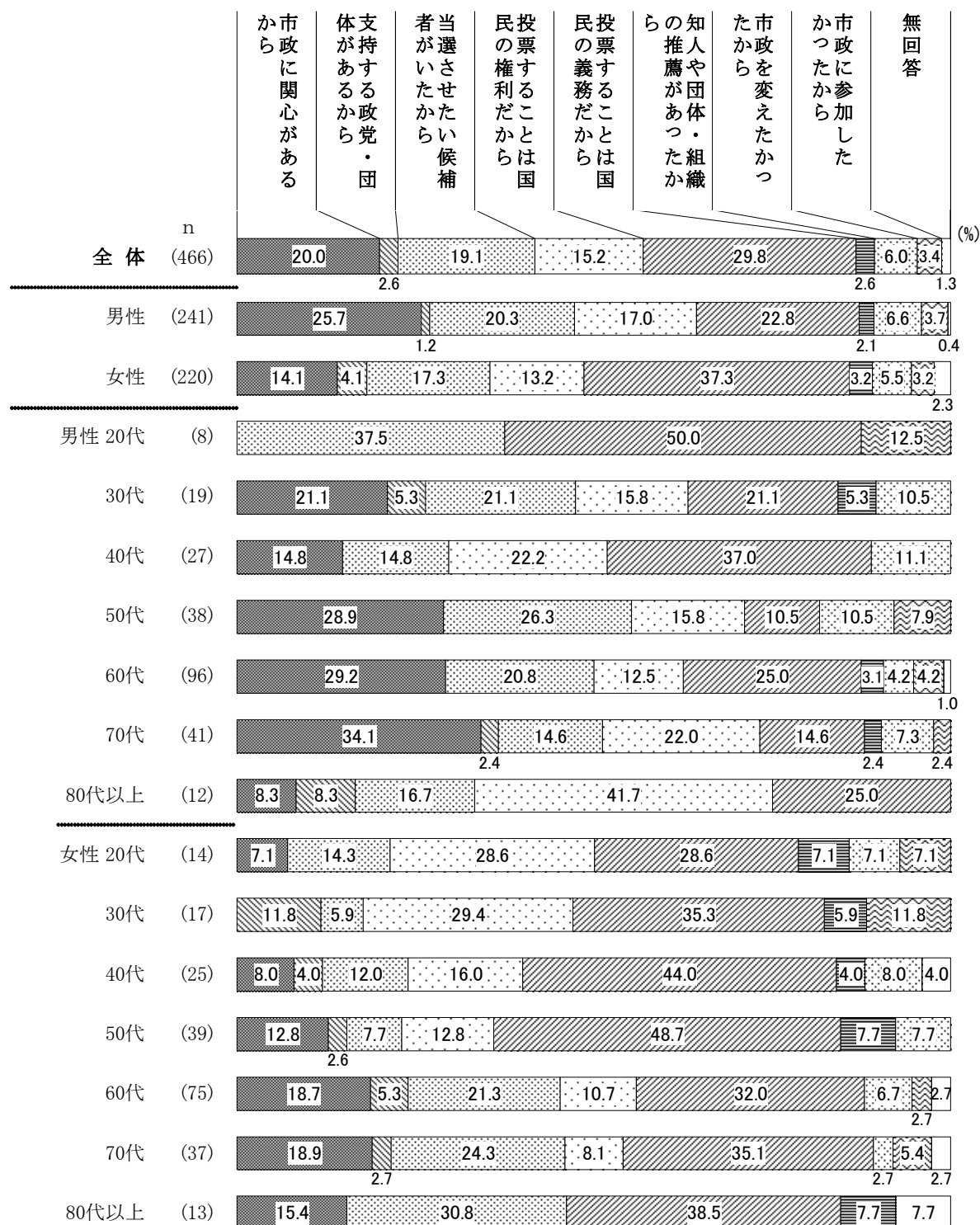
投票したという人に、その理由を聞いたところ、「投票することは国民の義務だから」が29.8%で最も高く、以下「市政に関心があるから」(20.0%)、「当選させたい候補者がいたから」(19.1%)の順で続いている。

性別でみると、女性では「投票することは国民の義務だから」が37.3%と男性（22.8%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性での場合、70代で「市政に関心があるから」が34.1%と他の年代より高くなっている。

女性の場合、40代、50代で「投票することは国民の義務だから」が4割を超え、他の年代より高くなっている。

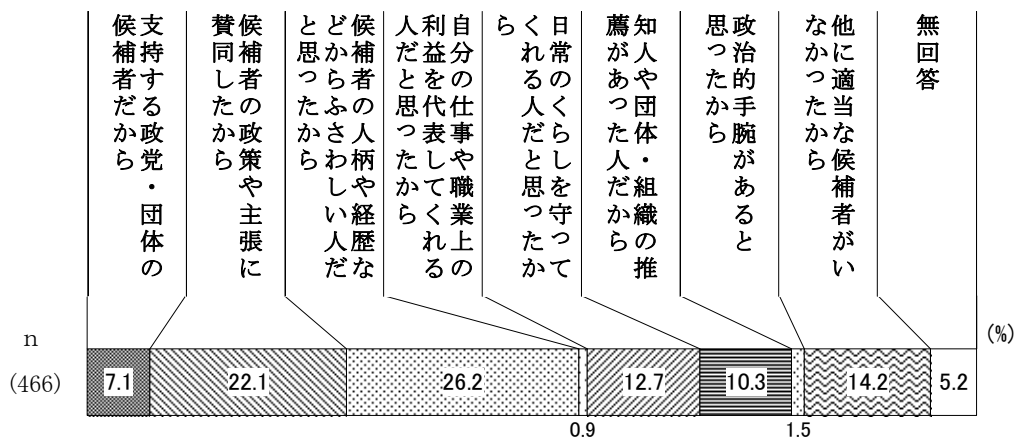
〈 性別、性・年代別／投票した理由 〉



(3) 候補者に投票した主な理由

問1で「1～3. 投票した」とお答えの方に)

問1-2 あなたが、その候補者に投票した主な理由は何ですか。(○は1つだけ)



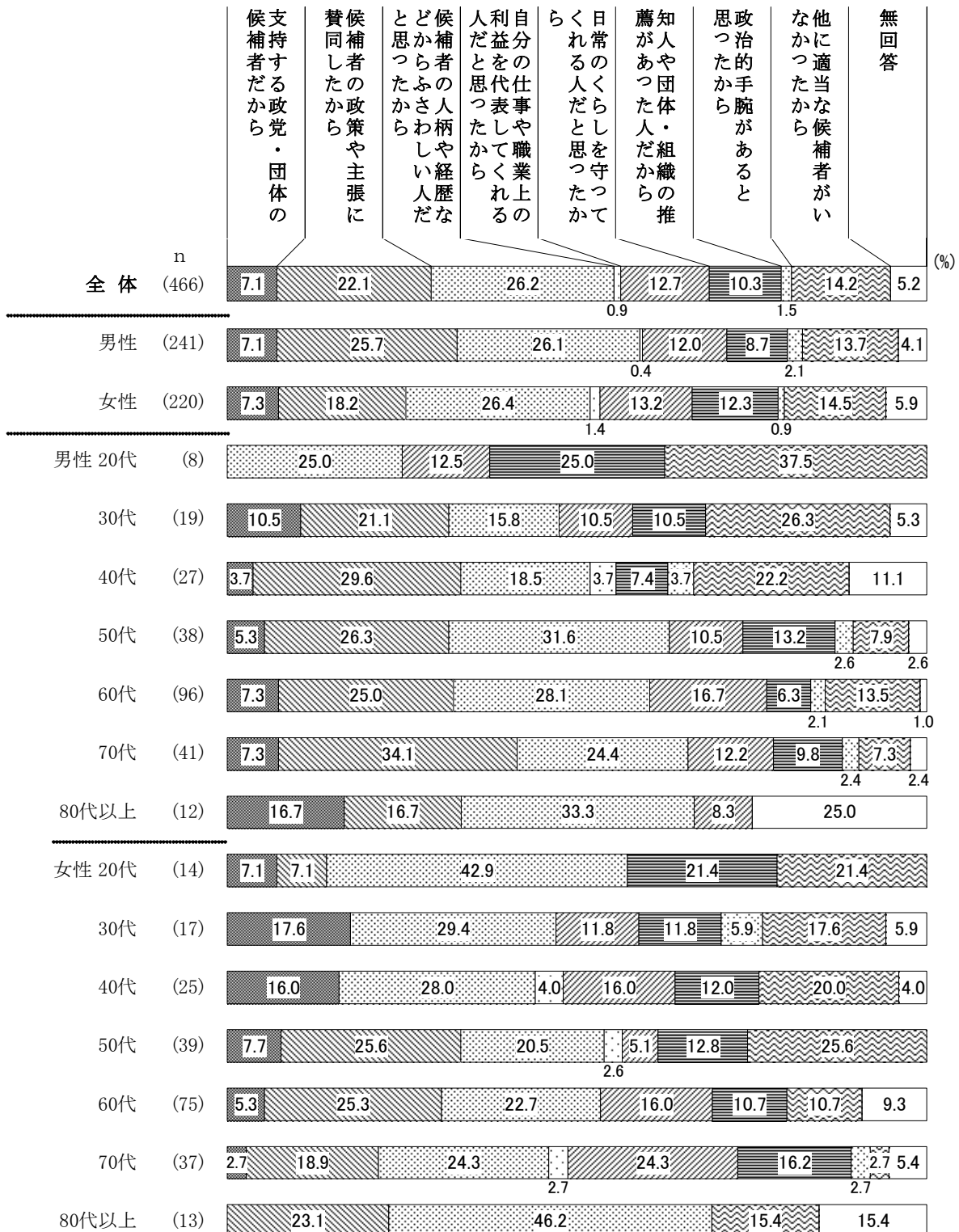
投票した人に、候補者に投票した理由を聞いたところ、「候補者の人柄や経歴などからふさわしい人だと思ったから」が26.2%で最も高く、次いで「候補者の政策や主張に賛同したから」(22.1%) となっている。

性別でみると、男性では「候補者の政策や主張に賛同したから」が25.7%と女性（18.2%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、70代で「候補者の政策や主張に賛同したから」が34.1%と他の年代より高くなっている。

女性の場合、50代、60代、80代以上では「候補者の政策や主張に賛同したから」が2割を超えている。

〈 性別、性・年代別／候補者に投票した主な理由 〉

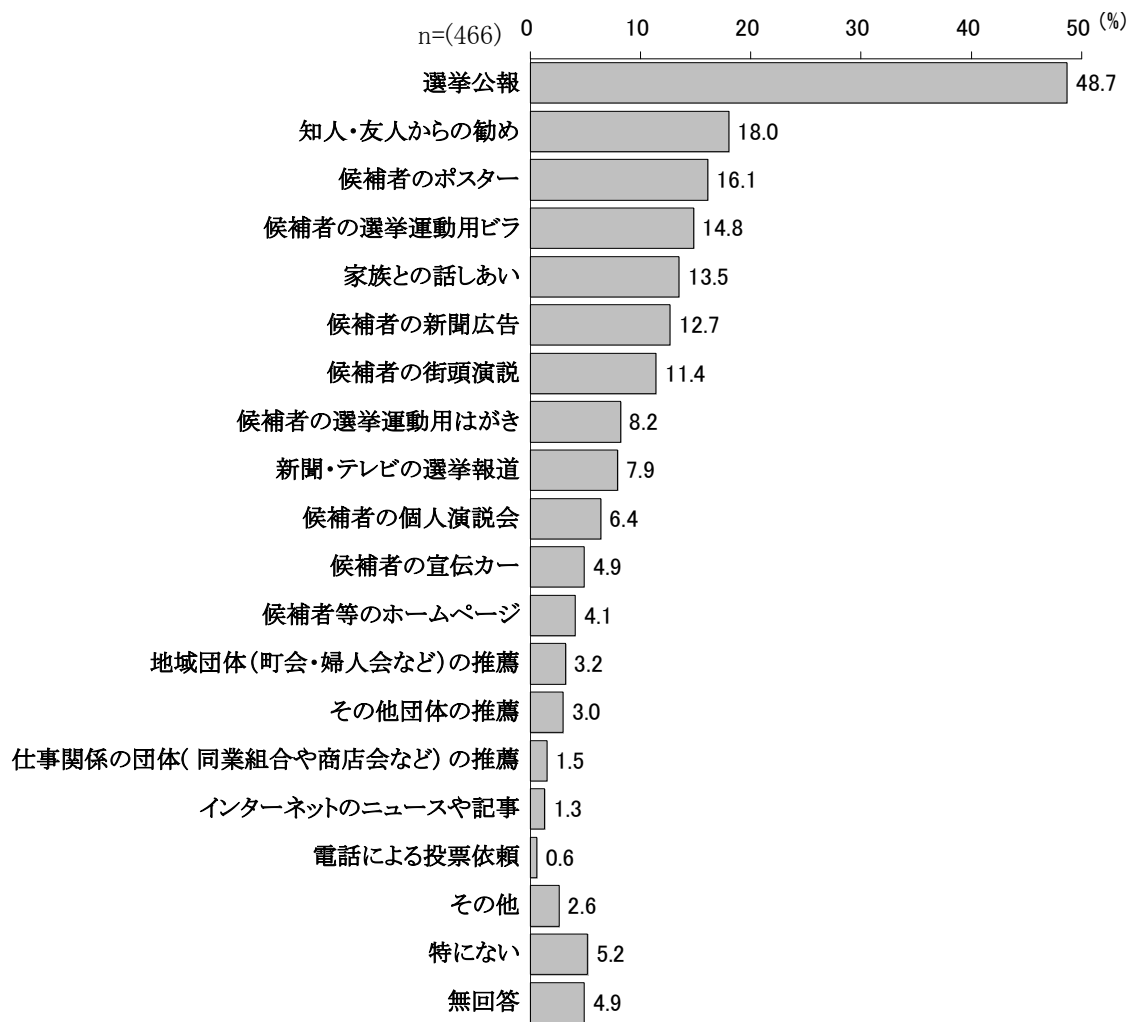


(4) 投票する候補者を決めるのに役立ったもの

問1で「1～3. 投票した」とお答えの方に

問1－3 あなたが投票する候補者を決めるのに役立ったものは何ですか。

(○はあてはまるものすべて)



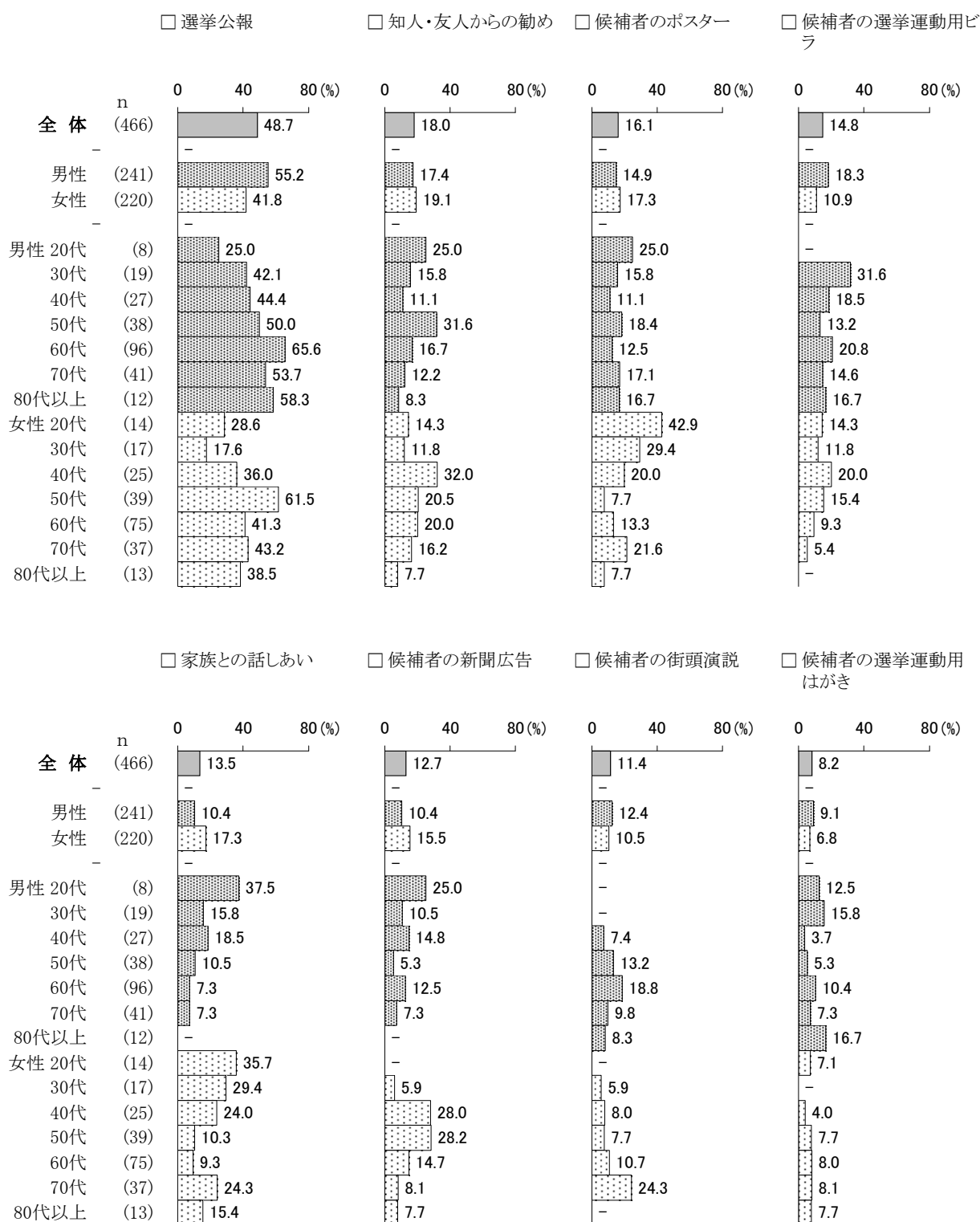
投票した人に、候補者を決めるのに役立ったものを聞いたところ、「選挙公報」が48.7%で最も高く、以下「知人・友人からの勧め」(18.0%)、「候補者のポスター」(16.1%)の順が続いている。

性別でみると、男性では「選挙公報」が55.2%と女性（41.8%）より高くなっているほか、「候補者の選挙運動用のビラ」も18.3%と女性を上回っている。

性・年代別でみると、男性の場合、60代で「選挙公報」が65.6%と他の年代より高くなっている。

女性の場合、50代で「選挙公報」が61.5%と高くなっている。

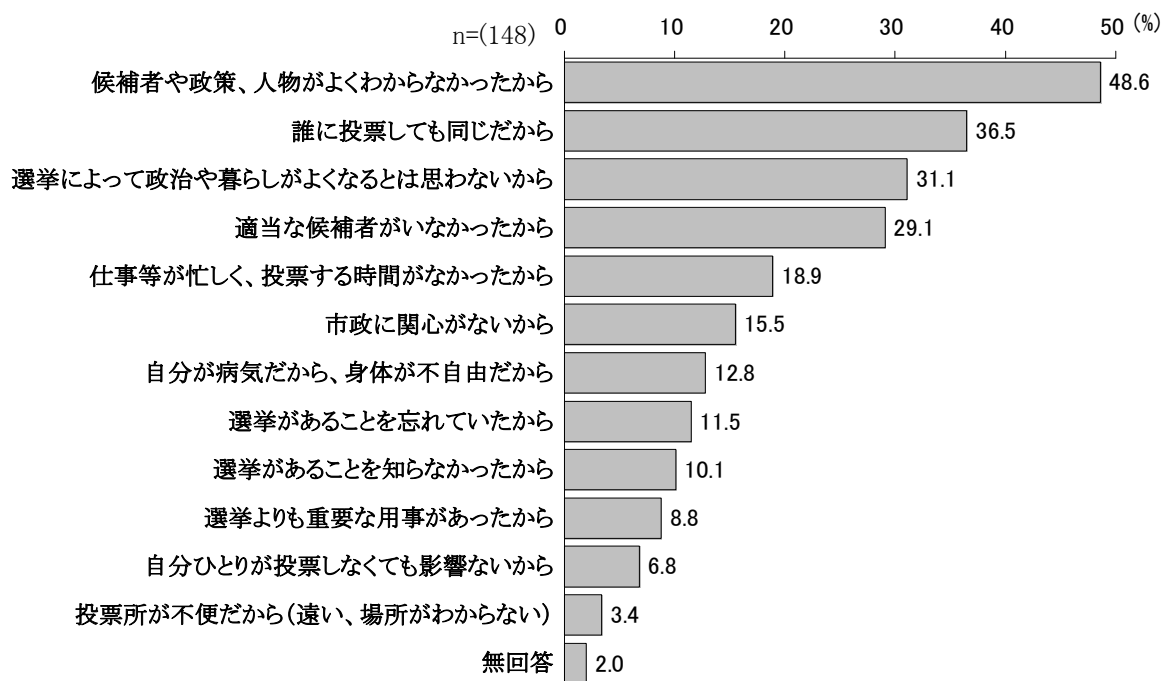
＜性別、性・年代別／投票する候補者を決めるのに役立ったもの／上位8項目＞



(5) 投票しなかった理由

問1で「4. どちらも投票しなかった」とお答えの方に)

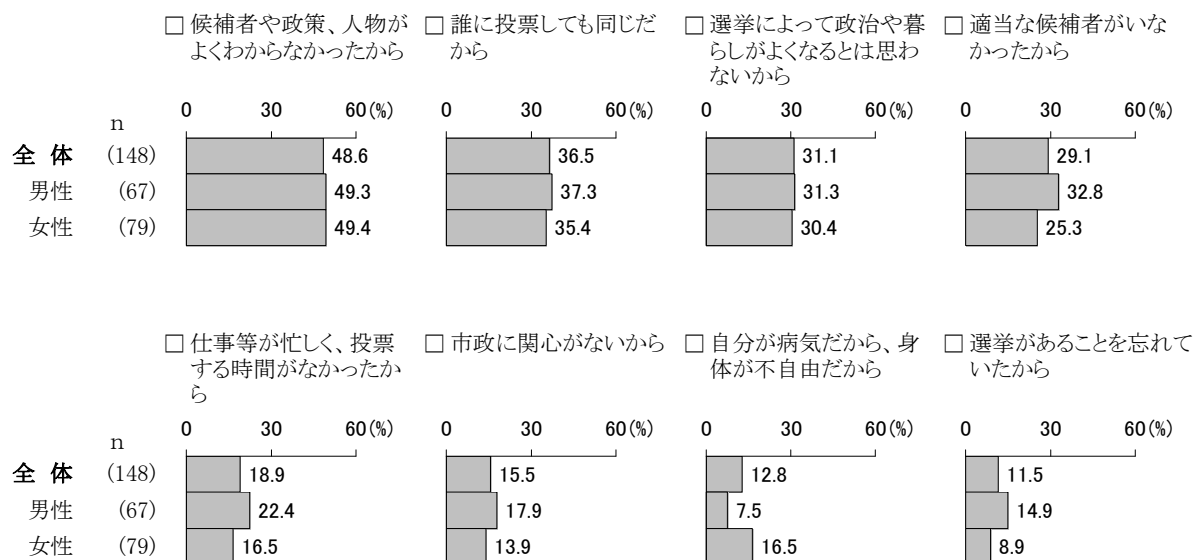
問1-4 あなたが投票しなかったのは、どのような理由からですか。(○は5つまで)



「どちらも投票しなかった」という人に、その理由を聞いたところ、「候補者や政策、人物がよくわからなかったから」が48.6%で最も高く、以下「誰に投票しても同じだから」(36.5%)、「選挙によって政治や暮らしがよくなるとは思わないから」(31.1%)、「適当な候補者がいなかったから」(29.1%)の順で続いている。

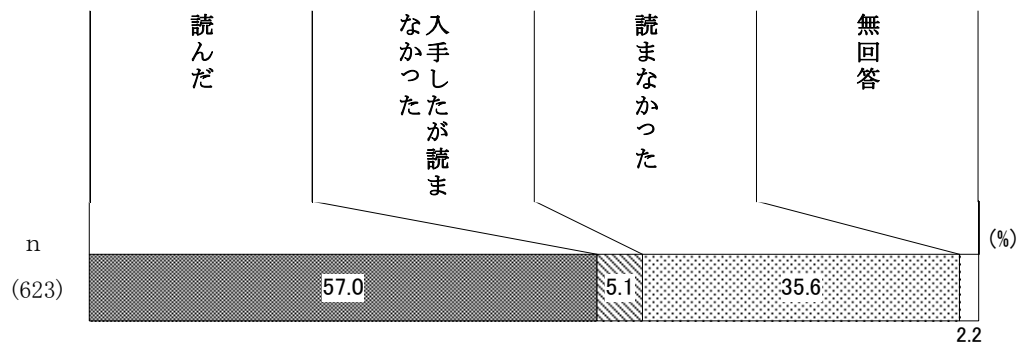
性別でみると、男性では「適当な候補者がいなかったから」が32.8%と、女性(25.3%)より高くなっている。

〈性別／投票しなかった理由／上位8項目〉



(6)「選挙公報」の閲読状況

問2 選挙管理委員会では、選挙の投票日前に、候補者の公約等を記載した「選挙公報」を発行し、新聞折込みにより各世帯に配布（新聞未購読世帯に対しては申請により個別発送）したり、公共施設や一部のコンビニに備え置いています。富里市長選挙や市議会議員選挙のとき、読んだことがありますか。（○は1つだけ）



選挙公報の閲読状況については、「読んだ」が57.0%と6割近くを占めている。一方、「読まなかった」は35.6%となっている。

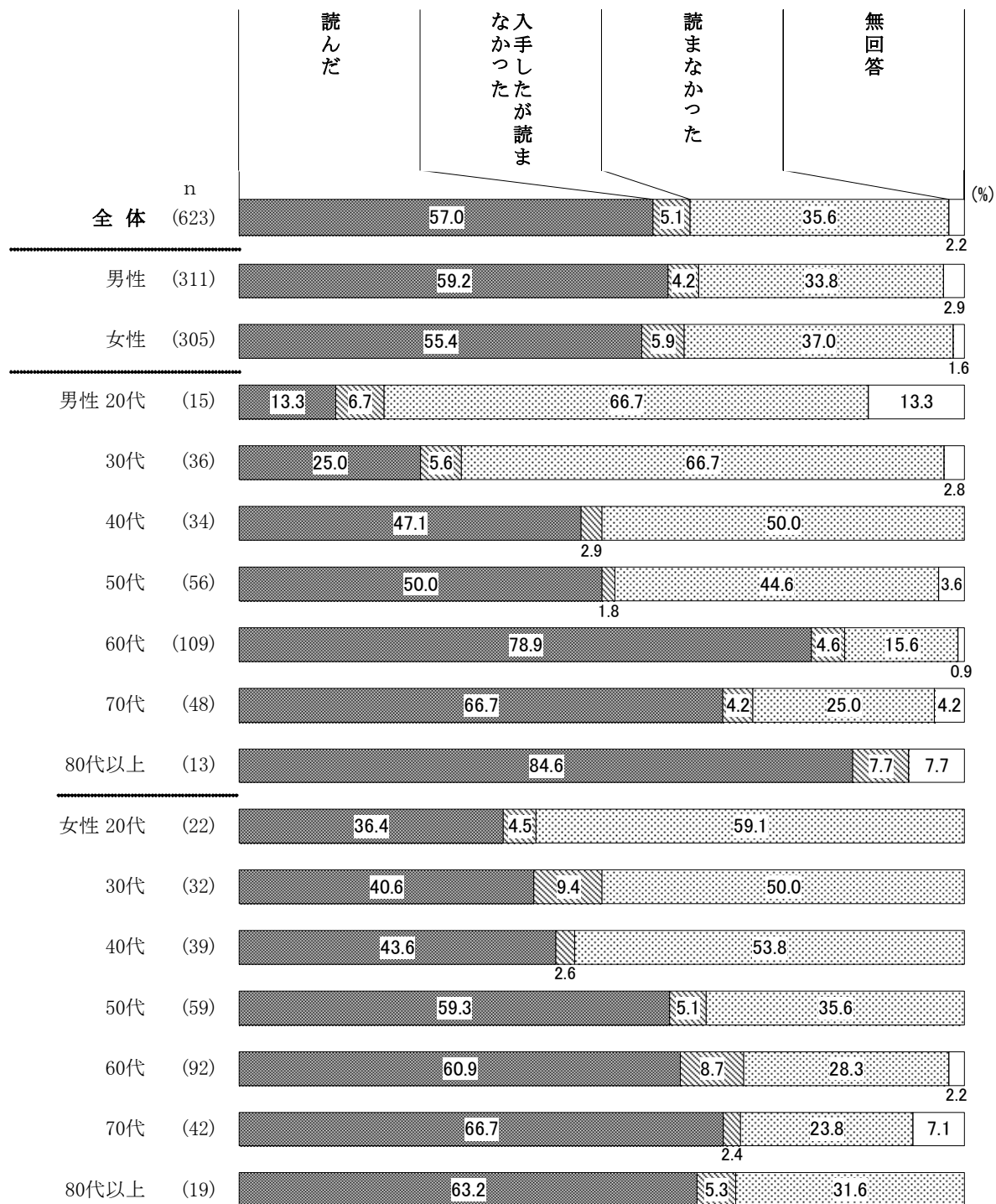
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、大きな男女差はない。

性・年代別でみると、男性の場合、60代、80代以上で「読んだ」が、それぞれ78.9%、84.6%と高くなっている。

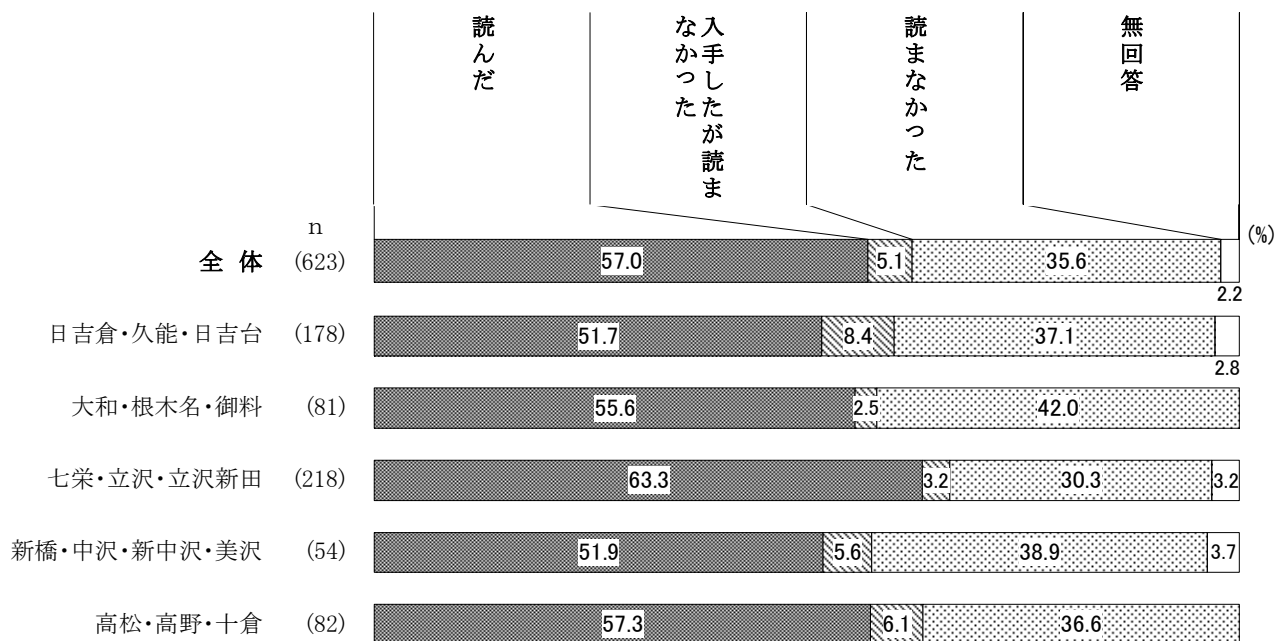
女性の場合、50代以上では「読んだ」が約6割を超えている。

〈性別、性・年代別／「選挙公報」の閲読状況〉



居住地域別でみると、七栄・立沢・立沢新田では「読んだ」が63.3%と、他の居住地域よりやや高くなっている。

〈 居住地域別／「選挙公報」の閲読状況 〉

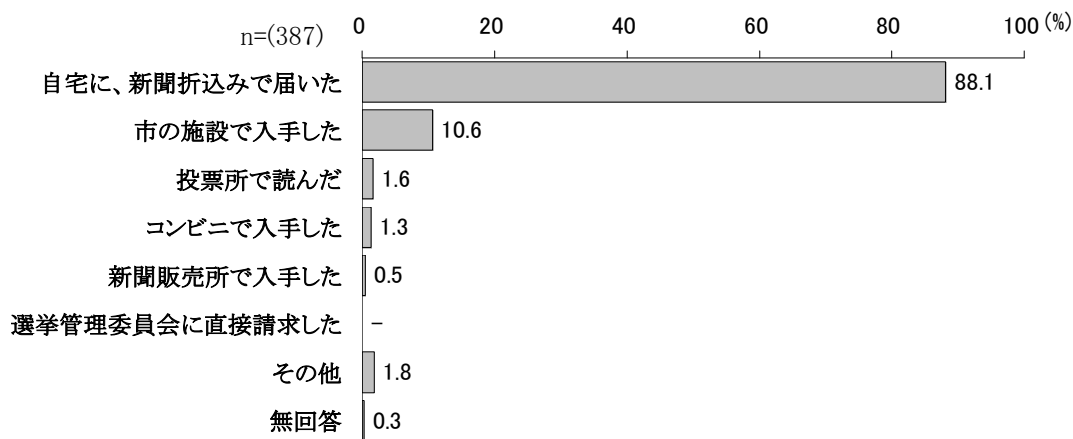


(7)「選挙公報」の入手方法

問2で「1. 読んだ」、または「2. 入手したが読まなかった」とお答えの方に)

問2-1 あなたが、「選挙公報」を入手した方法は、次のうちどれに該当しますか。

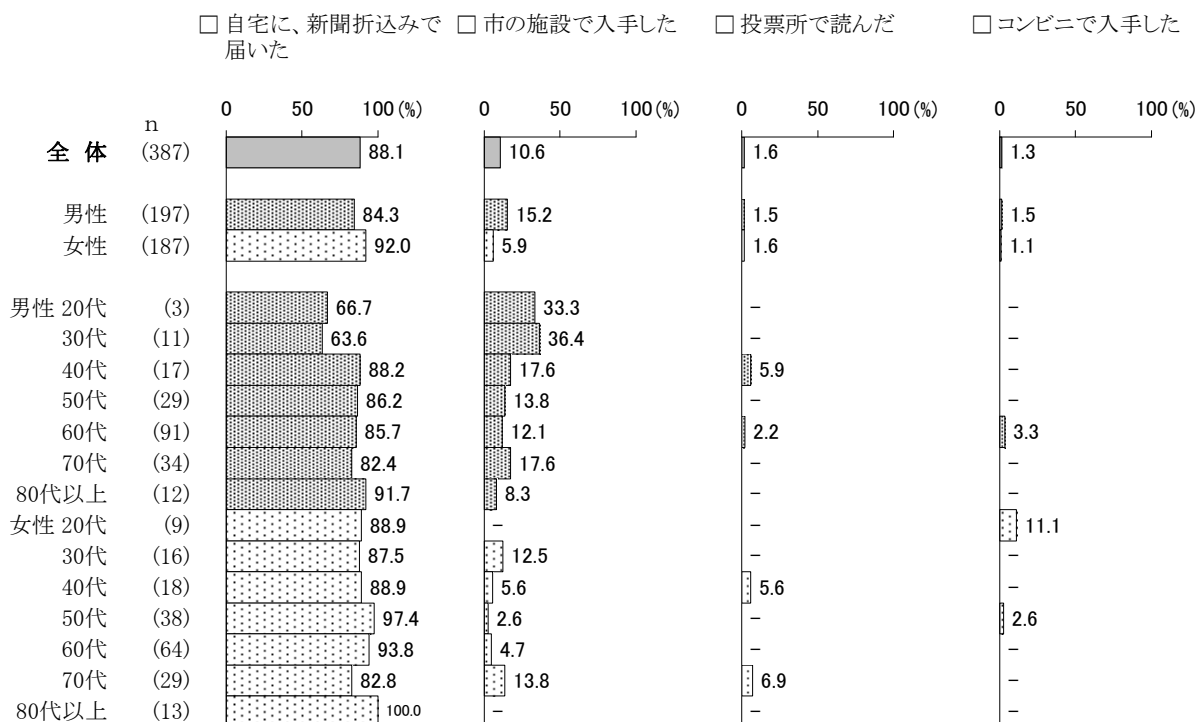
(○はあてはまるものすべて)



選挙公報を入手したという人に、その方法を聞いたところ、「自宅に、新聞折込みで届いた」が88.1%で最も高くなっている。また、「市の施設で入手した」は10.6%となっている。

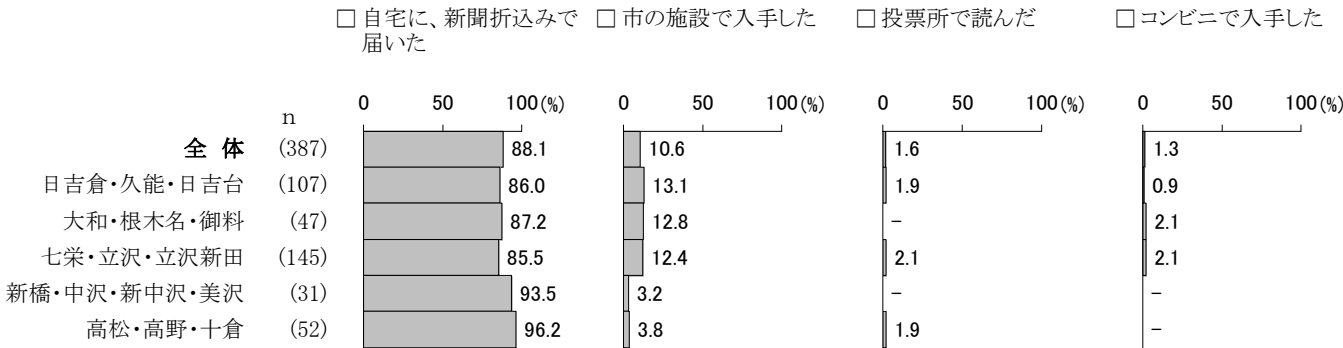
性別、性・年代別でも、「自宅に、新聞折込みで届いた」が際立って高くなっている。

〈性別、性・年代別／「選挙公報」の入手方法／上位4項目〉



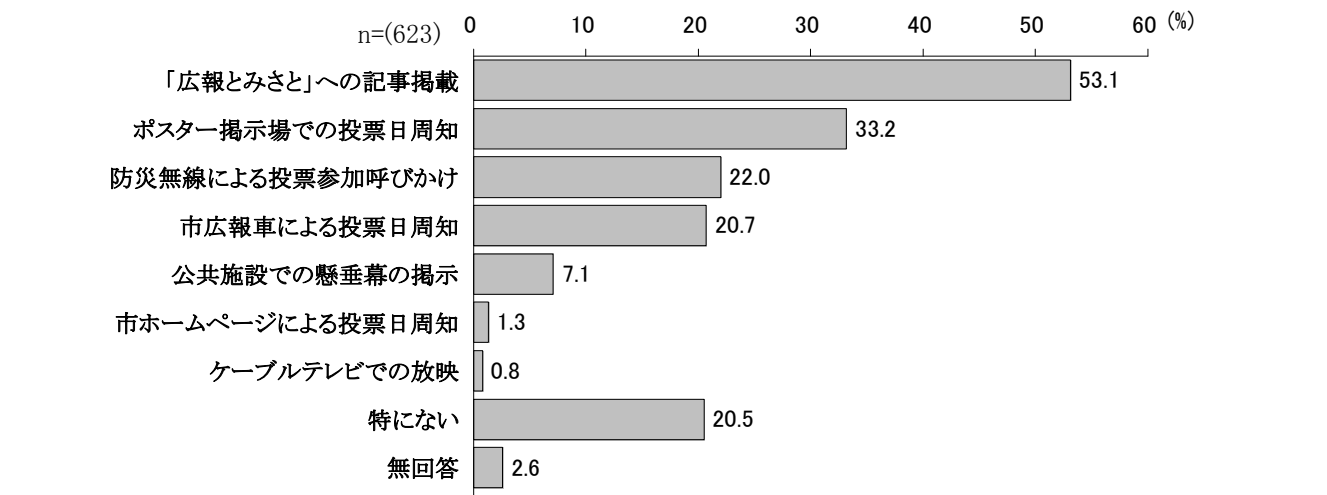
居住地域別でみると、新橋・中沢・新中沢・美沢、高松・高野・十倉では「自宅に、新聞折込みで届いた」が9割を超えている。

＜ 居住地域別／「選挙公報」の入手方法／上位4項目 ＞



(8) 印象に残っている啓発事業

問3 富里市選挙管理委員会では富里市長選挙及び市議会議員選挙において、次のような種々の啓発事業を行いました。あなたの印象に残っている啓発事業はありますか。
(○はあてはまるものすべて)



選挙の啓発事業の中で印象に残っているものとしては、『「広報とみさと」への記事掲載』が53.1%で最も高く、以下「ポスター掲示場での投票日周知」(33.2%)、「防災無線による投票参加呼びかけ」(22.0%)の順で続いている。

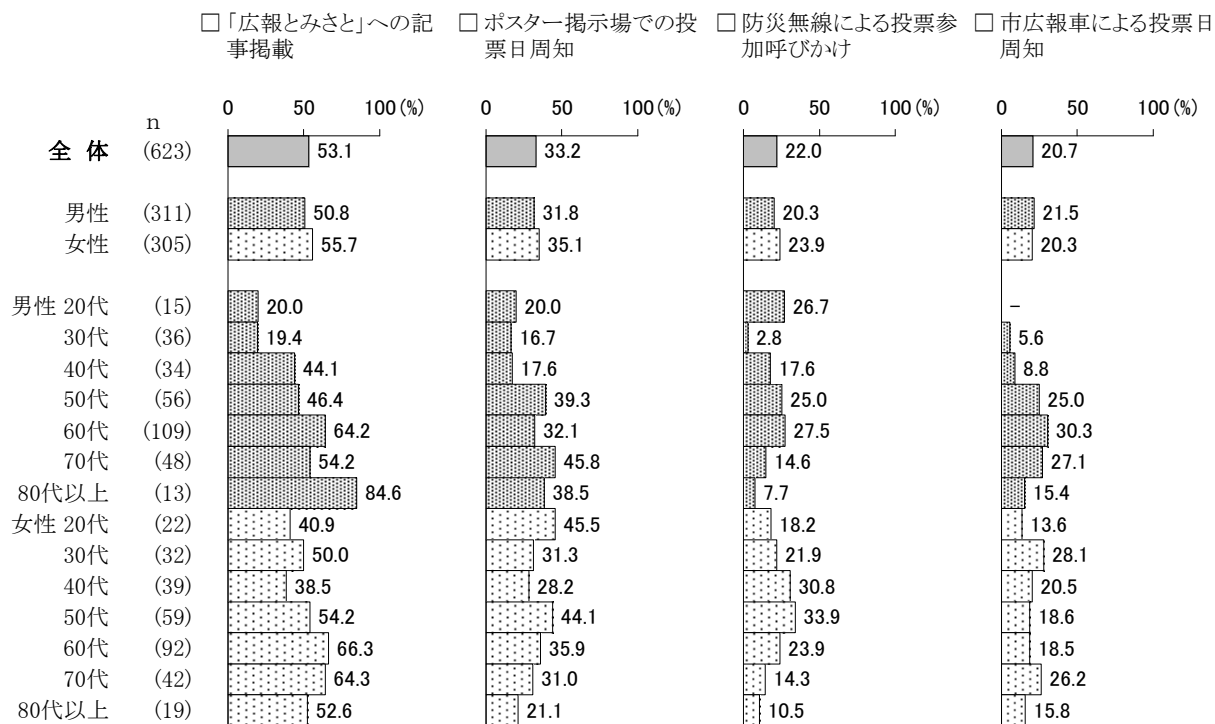
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男女の回答傾向に大きな違いはない。

性・年代別でみると、男性の場合、80代以上では「『広報とみさと』への記事掲載」が84.6%となっているほか、60代でも64.2%と高くなっている。

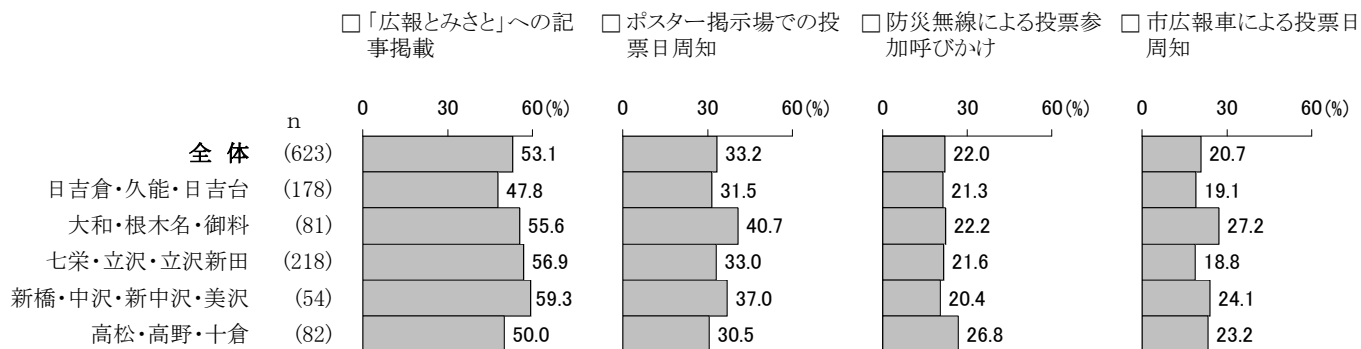
女性の場合、60代、70代では「『広報とみさと』への記事掲載」が6割台半ばを占めている。

〈性別、性・年代別／印象に残っている啓発事業／上位4項目〉



居住地域別でみると、大和・根木名・御料・新橋・中沢・新中沢・美沢では「ポスター掲示場での投票日周知」が4割前後を占め、他の居住地域より高くなっている。

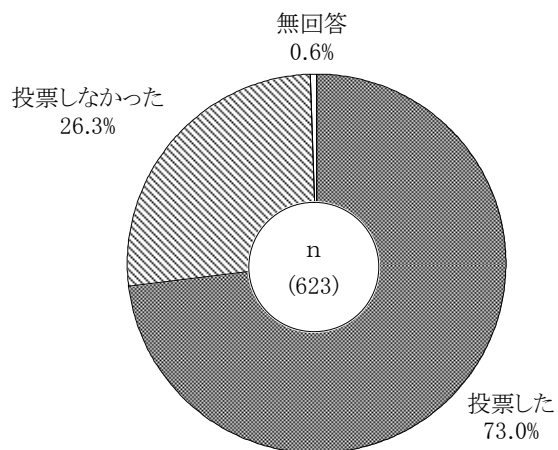
〈居住地域別／印象に残っている啓発事業／上位4項目〉



3. 平成22年7月実施の参議院議員選挙について

(1) 参議院議員選挙の投票参加有無

問4 あなたは参議院議員選挙に投票しましたか。(○は1つだけ)



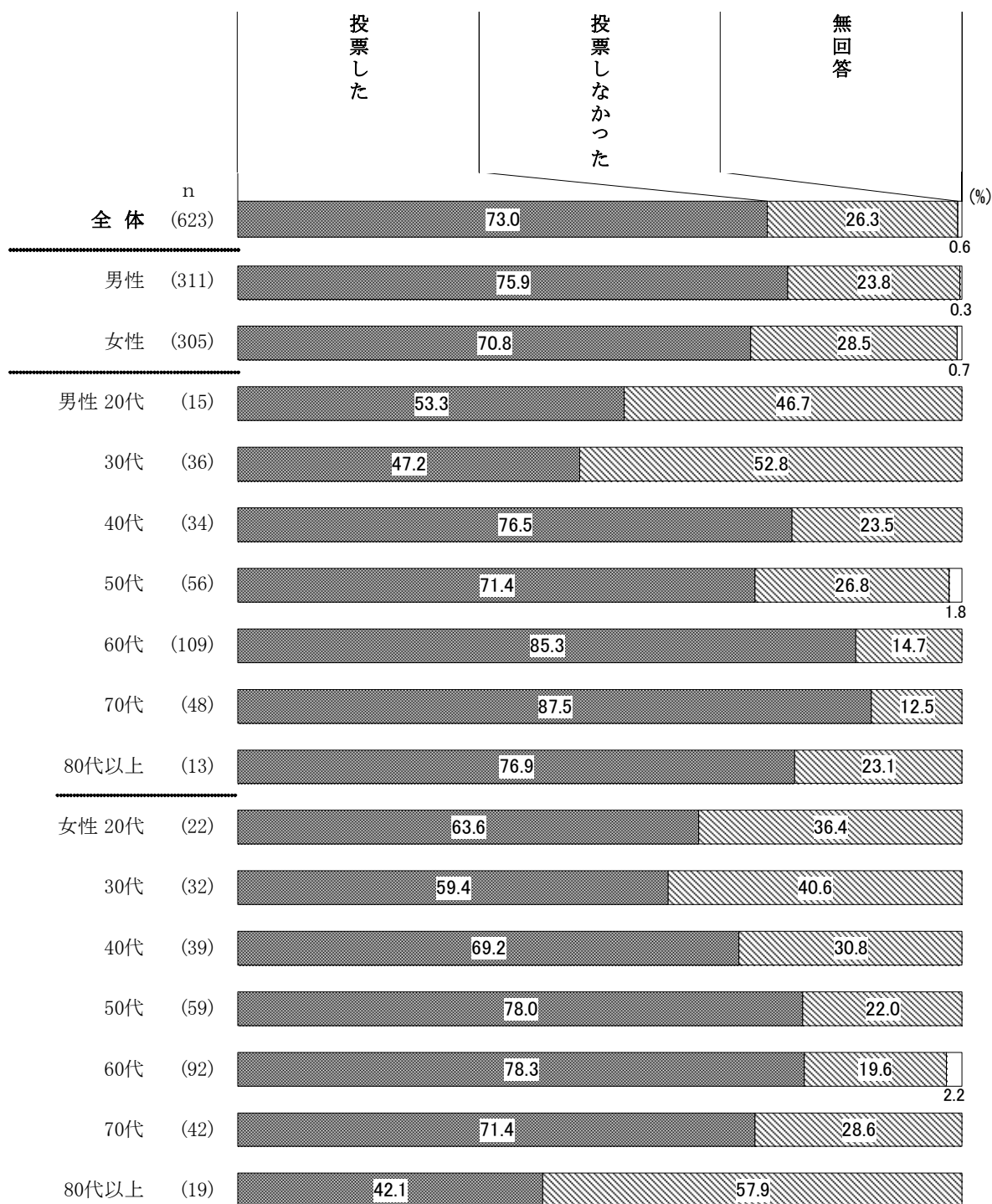
参議院議員選挙については、「投票した」が73.0%、「投票しなかった」が26.3%となっている。

第3章 調査結果の詳細

性別でみると、「投票した」は男性が75.9%と女性（70.8%）より高くなっている。

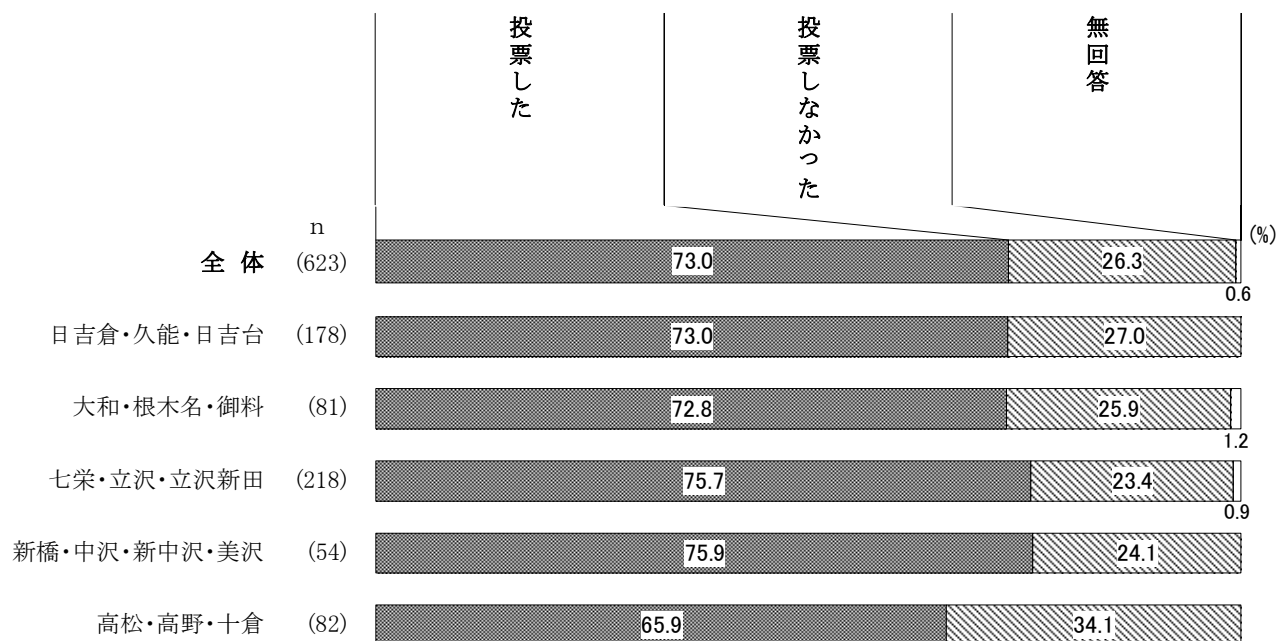
性・年代別でみると、男性の場合、60代、70代で「投票した」が8割を超えて、他の年代より高くなっている。女性の場合、50代、60代で「投票した」が8割弱で、他の年代より高くなっている。

〈 性別、性・年代別／参議院議員選挙の投票参加有無 〉



居住地域別でみると、高松・高野・十倉では「投票した」が65.9%と、全居住地域中唯一7割を下回っている。

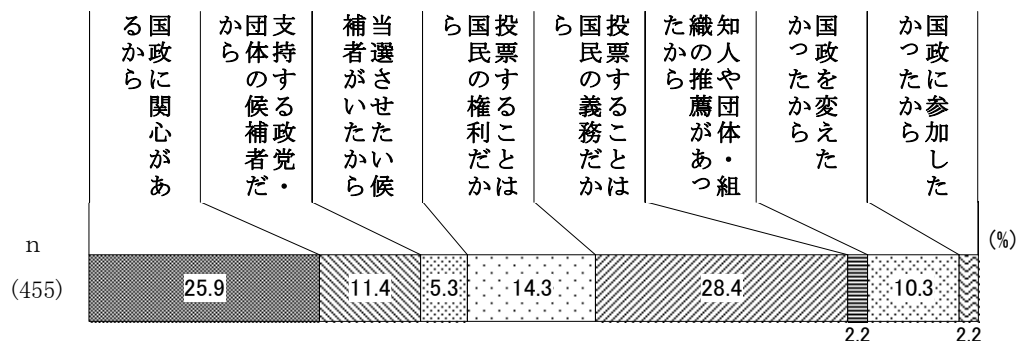
〈 居住地域別／参議院議員選挙の投票参加有無 〉



(2) 投票した理由

問4で「1. 投票した」とお答えの方に

問4-1 あなたが投票したのは、どのような理由からですか。(〇は1つだけ)



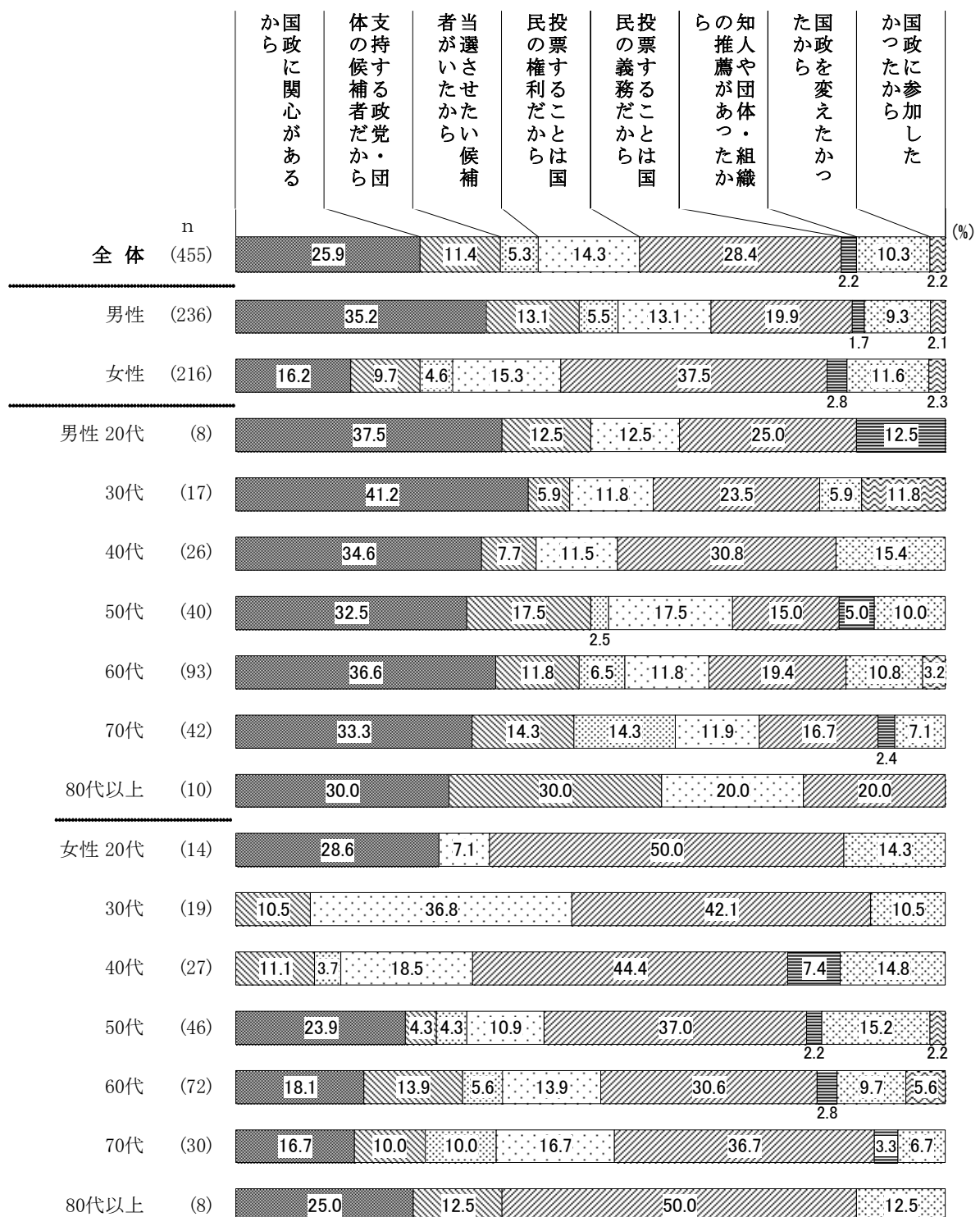
投票したという人に、その理由を聞いたところ、「投票することは国民の義務だから」が28.4%で最も高く、以下「国政に関心があるから」(25.9%)、「投票することは国民の権利だから」(14.3%)の順で続いている。

性別でみると、男性では「国政に関心があるから」が35.2%と、女性（16.2%）より高くなっている。一方、女性では、「投票することは国民の義務だから」が37.5%と男性（19.9%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性での場合、30代で「国政に関心があるから」が41.2%と、他の年代より高くなっている。

女性の場合、20代から40代で「投票することは国民の義務だから」が4割を超え、他の年代より高くなっている。

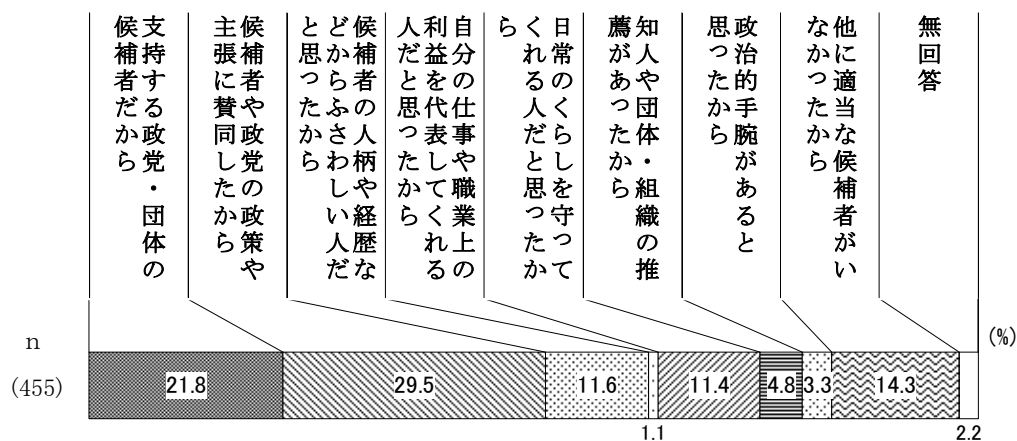
〈 性別、性・年代別／投票した理由 〉



(3) 候補者に投票した主な理由

問4で「1. 投票した」とお答えの方に

問4-2 あなたが、その候補者に投票した主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

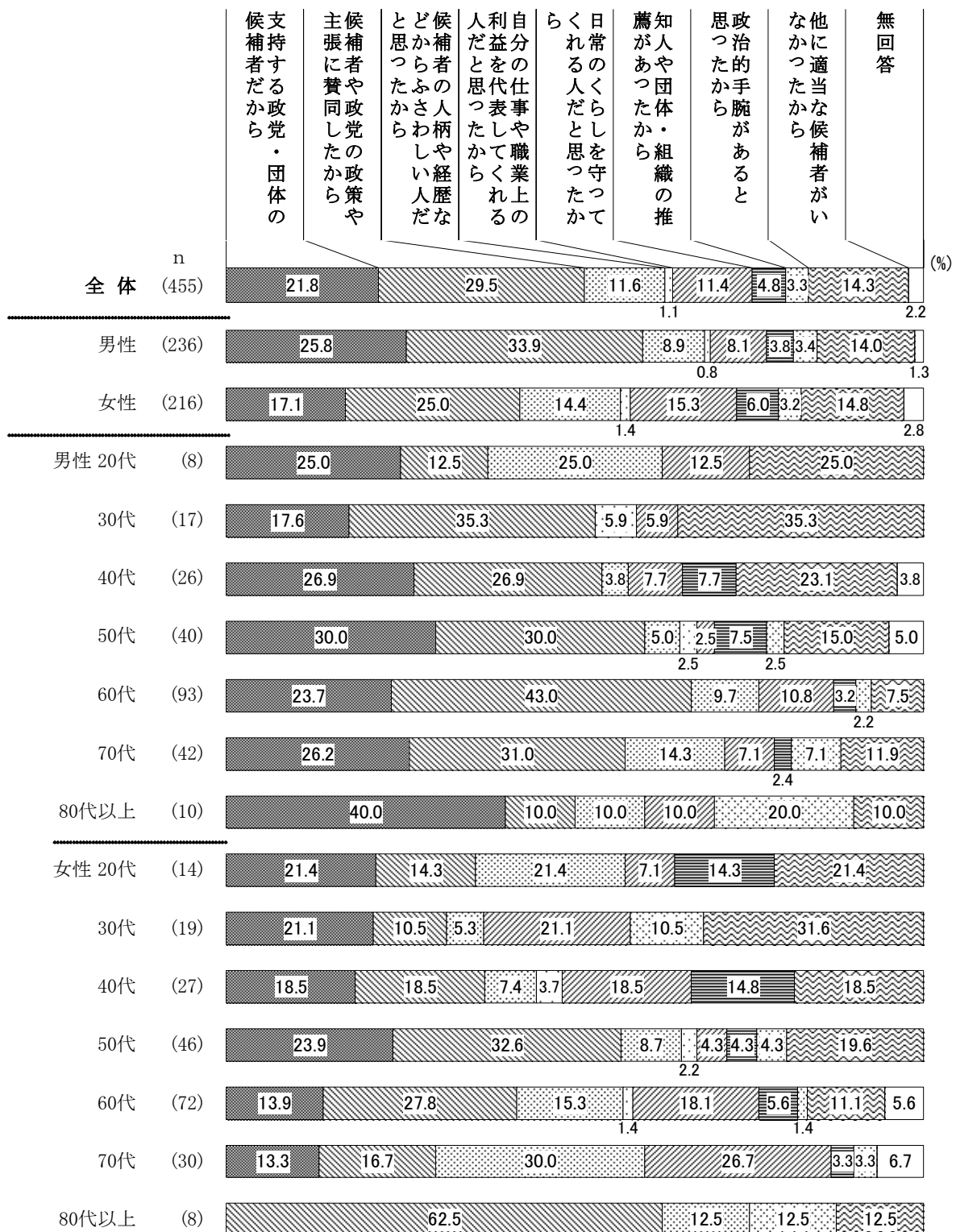


投票した人に、その候補者に投票した主な理由を聞いたところ、「候補者や政党の政策や主張に賛同したから」が29.5%で最も高く、以下「支持する政党・団体の候補者だから」(21.8%)の順で続いている。

性別でみると、男性では「候補者や政党の政策や主張に賛同したから」が33.9%と、女性(25.0%)より高くなっているほか、「支持する政党・団体の候補者だから」も25.8%と、女性(17.1%)を上回っている。

性・年代別でみると、男性の場合、60代で「候補者や政党の政策や主張に賛同したから」が43.0%と、他の年代より高くなっている。女性の場合、50代、60代では「候補者や政党の政策や主張に賛同したから」が3割前後を占めている。

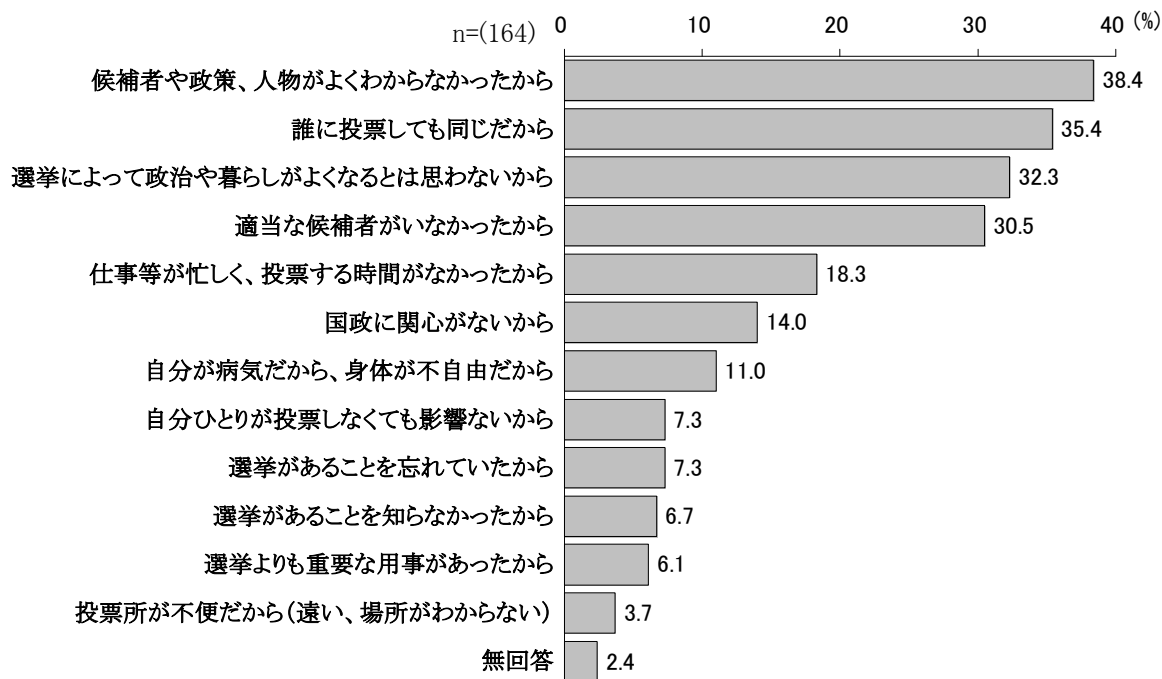
〈 性別、性・年代別／候補者に投票した主な理由 〉



(4) 投票しなかった理由

問4で「2. 投票しなかった」とお答えの方に

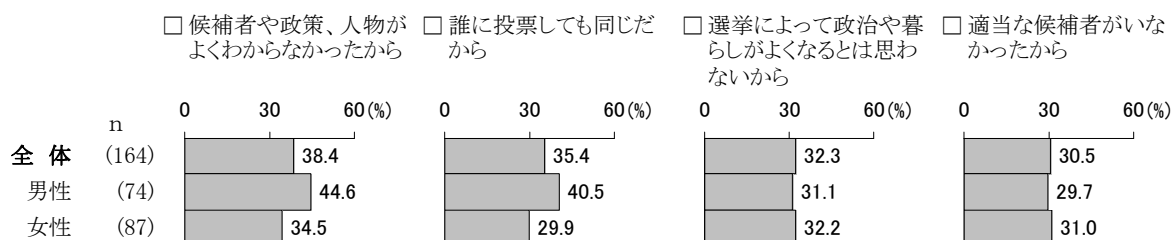
問4-3 あなたが投票しなかったのは、どのような理由からですか。(○は5つまで)



投票しなかったという人に、その理由を聞いたところ、「候補者や政策、人物がよくわからなかったから」が38.4%で最も高く、以下「誰に投票しても同じだから」(35.4%)、「選挙によって政治や暮らしがよくなるとは思わないから」(32.3%)、「適当な候補者がいなかったから」(30.5%)の順で続いている。

性別でみると、男性では「候補者や政策、人物がよくわからなかったから」が44.6%と、女性(34.5%)より高くなっているほか、「誰に投票しても同じだから」も40.5%と、女性(29.9%)を上回っている。

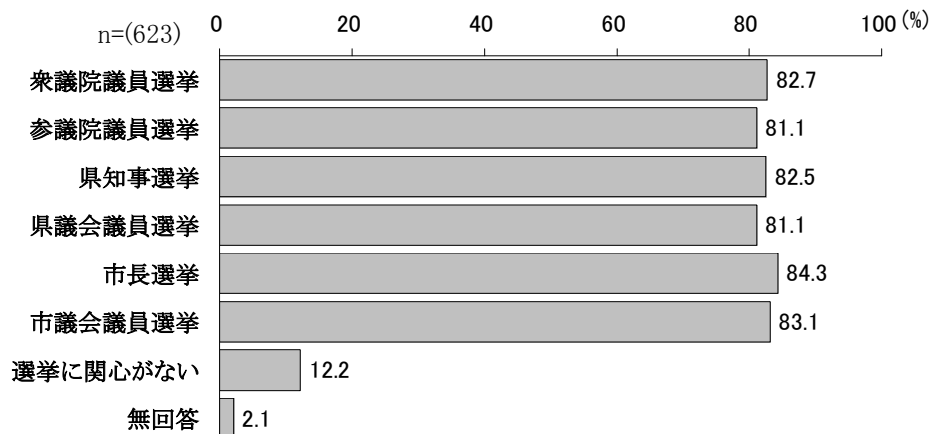
〈性別／投票しなかった理由／上位4項目〉



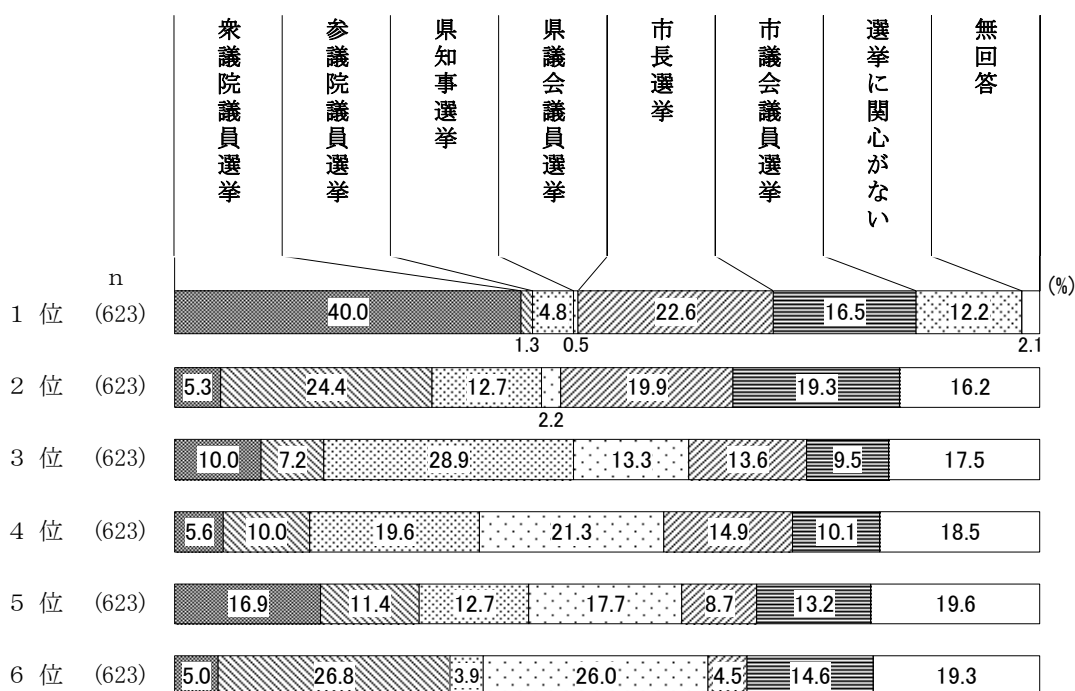
(5) 各選挙への関心度

問5 次にあげる選挙について、あなたの関心が高い順位（1～6位）をつけて、下の回答欄にご記入ください。（いずれの選挙にも関心がない場合は1位の回答欄に7とご記入ください）

〈 1～6位までの合計 〉



〈 各順位の割合 〉



各選挙への関心度をみると、「市長選挙」が84.3%で最も高く、次いで「市議会議員選挙」(83.1%)となっている。

1位に注目すると、「衆議院議員選挙」が40.0%で最も高く、以下「市長選挙」(22.6%)、「市議会議員選挙」(16.5%)の順で続いている。

一方、6位に注目すると、「参議院議員選挙」が26.8%と最も高く、次いで「県議会議員選挙」(26.0%)となっている。

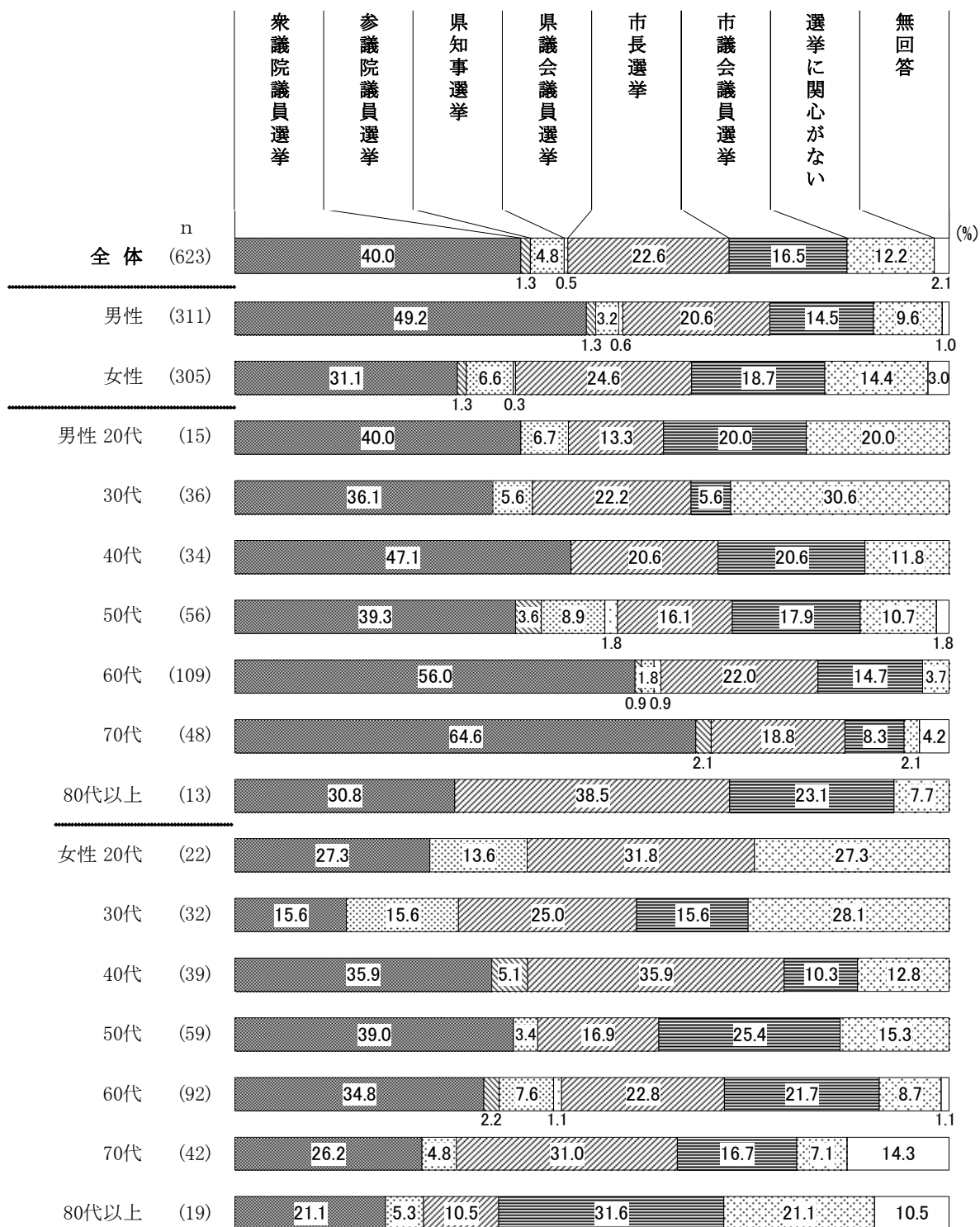
第3章 調査結果の詳細

1位について、性別でみると、男性では「衆議院議員選挙」が49.2%と、女性（31.1%）を大きく上回っている。

性・年代別でみると、男性の場合、70代で「衆議院議員選挙」が64.6%と、他の年代より高くなっている。

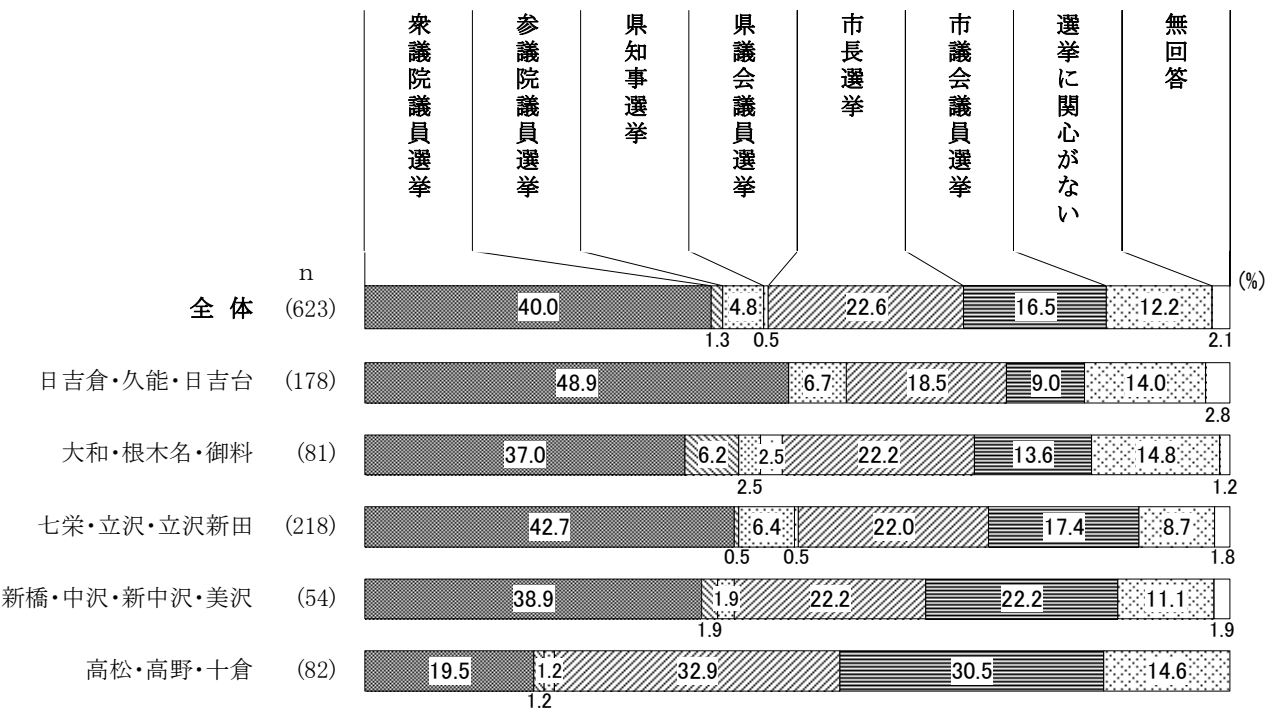
女性の場合、40代から60代で「衆議院議員選挙」が3割台と、他の年代より高くなっている。また、40代では「市長選挙」が35.9%と、男女各年代を通して最も高くなっている。

〈 性別、性・年代別／各選挙への関心度／1位 〉



居住地域別でみると、日吉倉・久能・日吉台では「衆議院議員選挙」が48.9%と、全居住地域中最も高くなっている。一方、高松・高野・十倉では「衆議院議員選挙」が19.5%と低く、「市長選挙」(32.9%)と「市議会議員選挙」(30.5%)への関心が高くなっている。

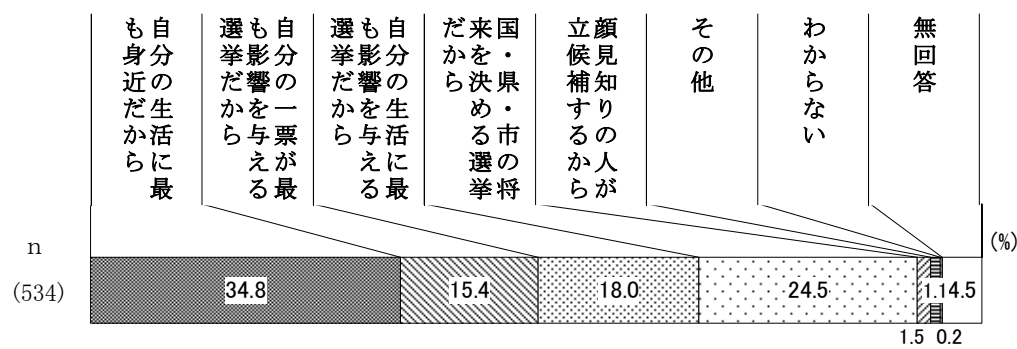
〈 居住地域別／各選挙への関心度／1位 〉



(6) 関心度 1 位の選択理由

第1位についてお答えください

問5-1 第1位に選んだのはなぜですか。(○は1つだけ)



第1位の選択理由としては、「自分の生活に最も身近だから」が34.8%で最も高く、以下「国・県・市の将来を決める選挙だから」(24.5%)、「自分の生活に最も影響を与える選挙だから」(18.0%)の順で続いている。

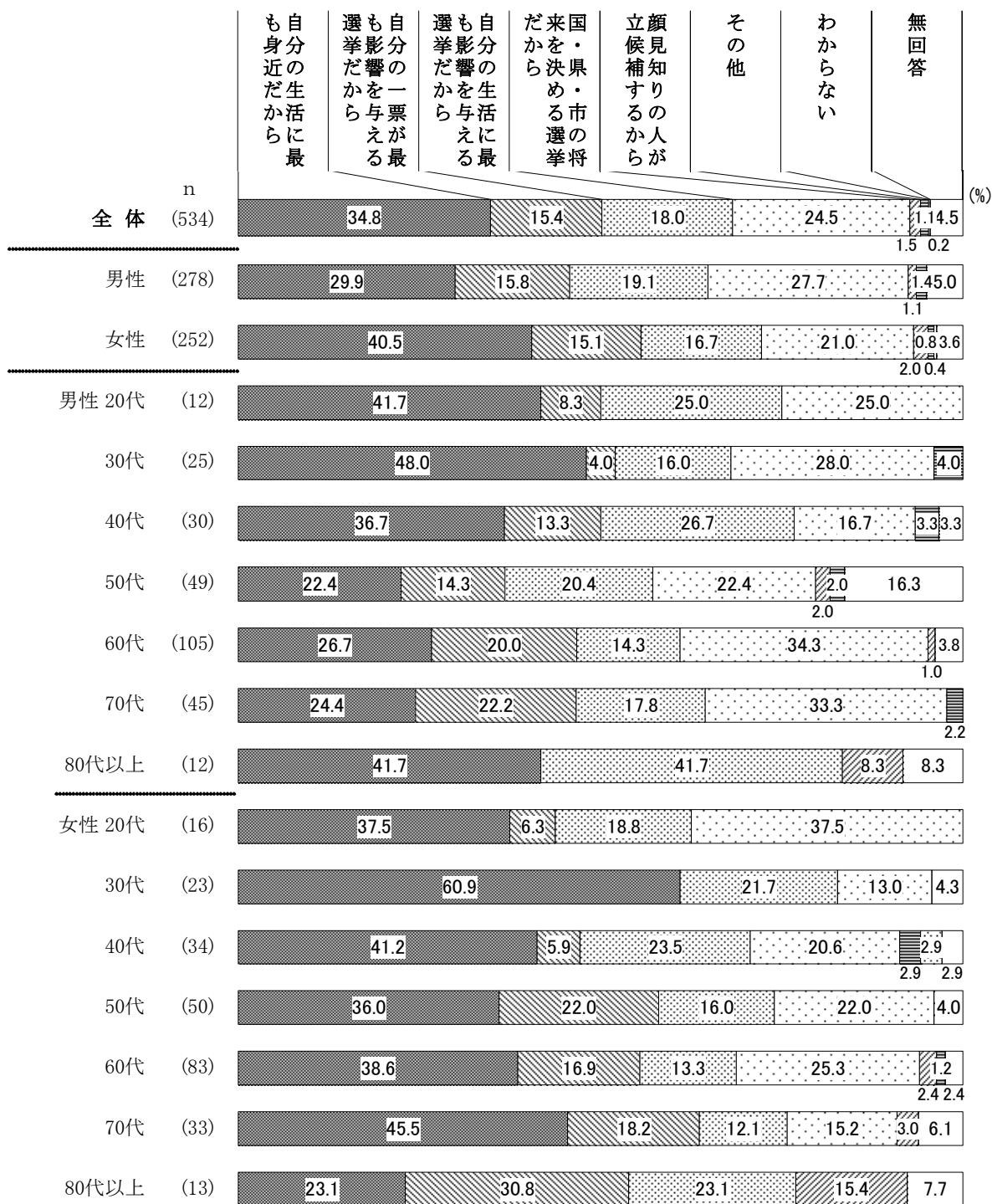
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、女性では「自分の生活に最も身近だから」が40.5%と、男性（29.9%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性では、30代で「自分の生活に最も身近だから」が48.0%と他の年代より高くなっている。

女性の場合、30代で「自分の生活に最も身近だから」が60.9%を占めているほか、40代、70代でも4割を超えている。

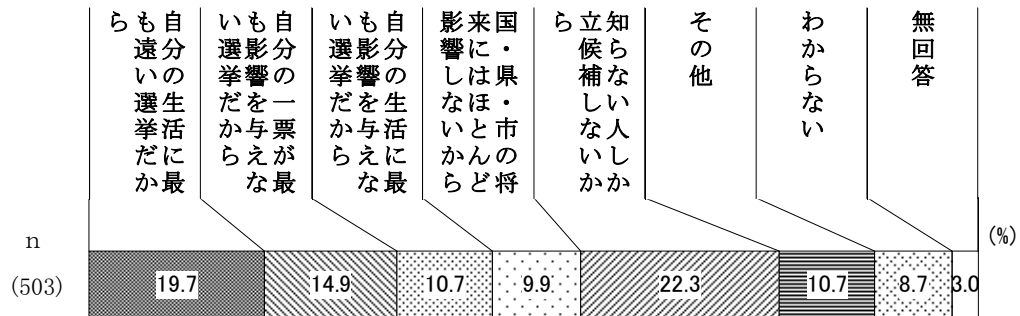
〈性別、性・年代別／関心度1位の選択理由〉



(7) 関心度6位の選択理由

第6位についてお答えください

問5-2 第6位に選んだのはなぜですか。(○は1つだけ)



第6位の選択理由としては、「知らない人しか立候補しないから」が22.3%で最も高く、以下「自分の生活に最も遠い選挙だから」(19.7%)、「自分の一票が最も影響を与えない選挙だから」(14.9%)の順が続いている。

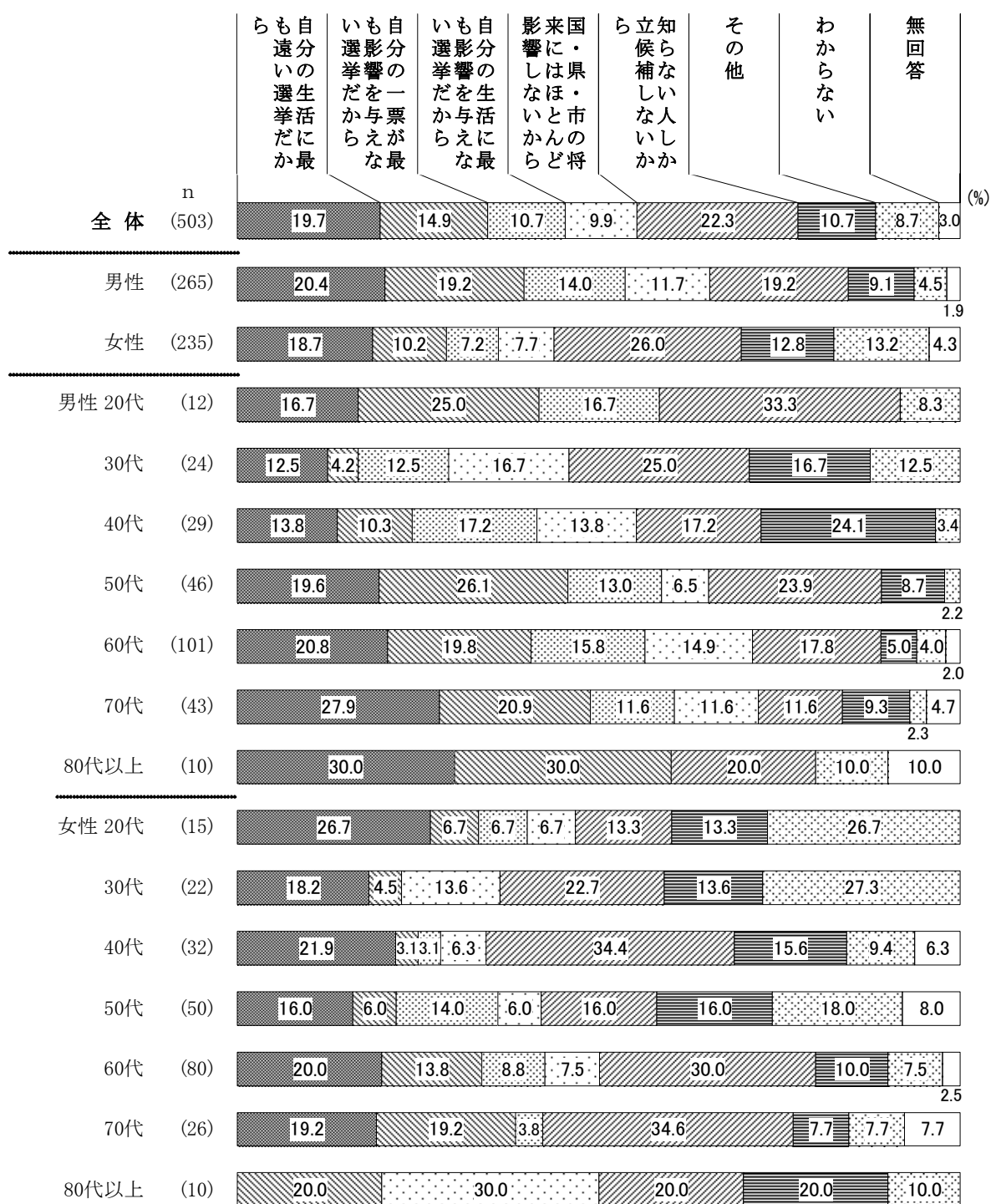
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、女性では「知らない人しか立候補しないから」が26.0%と、男性（19.2%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、70代で「自分の生活に最も遠い選挙だから」が27.9%と、他の年代より高くなっている。

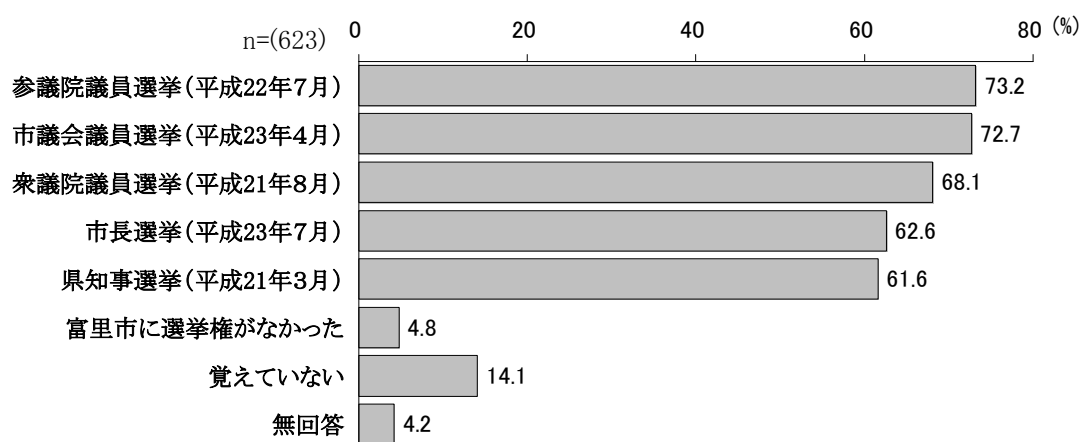
女性の場合、40代、60代、70代で「知らない人しか立候補しないから」が3割を超えている。

〈性別、性・年代別／関心度6位の選択理由〉



(8) 過去3年間の選挙の投票参加状況

問6 あなたは過去3年間に選挙の投票に行きましたか。(〇はあてはまるものすべて)



過去3年間の選挙の投票参加状況をみると、「参議院議員選挙（平成22年7月）」（73.2%）、「市議会議員選挙（平成23年4月）」（72.7%）、「衆議院議員選挙（平成21年8月）」（68.1%）の3項目が、いずれも7割前後を占めて、とくに高くなっている。

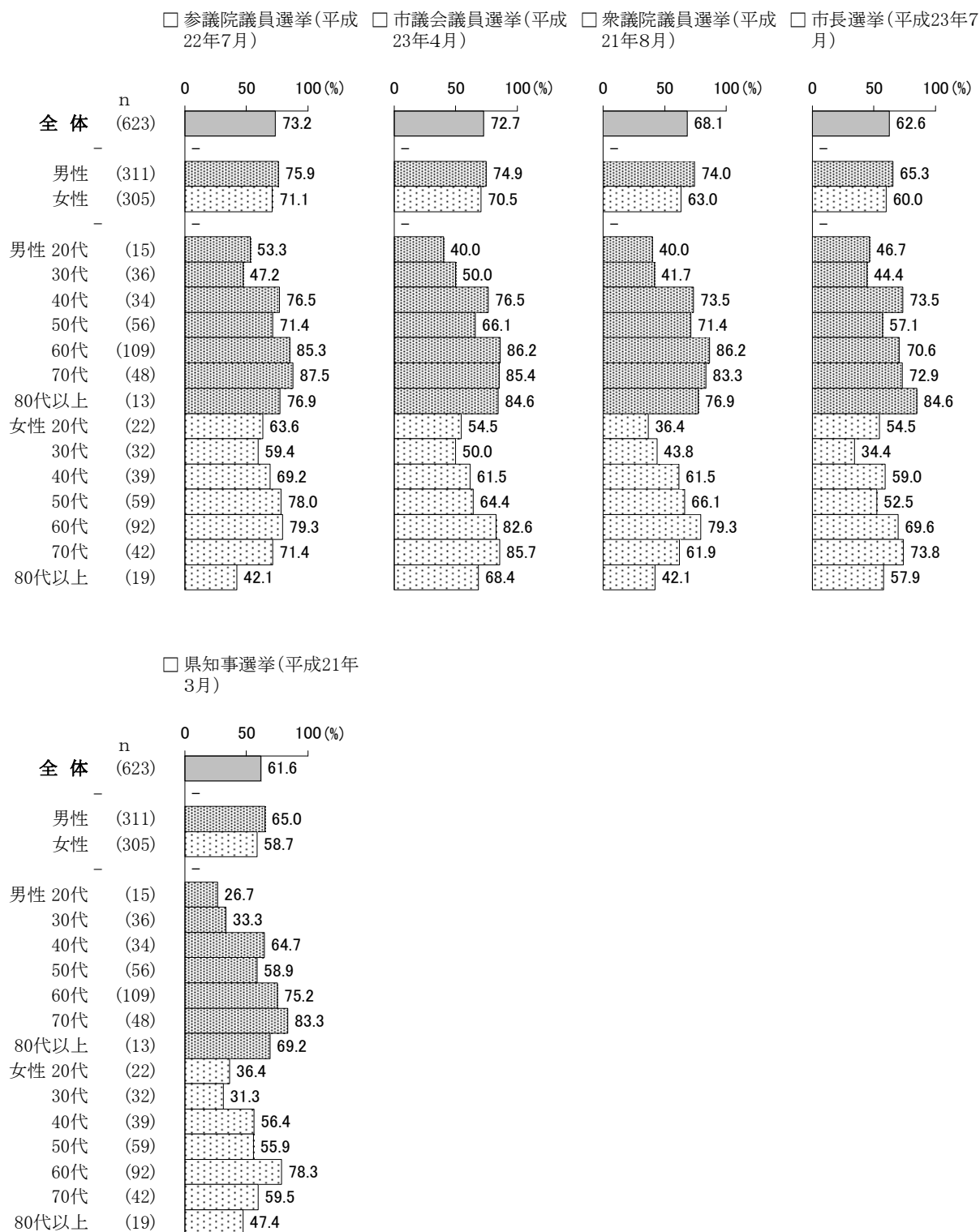
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では、「衆議院議員選挙（平成21年8月）」が74.0%と、女性（63.0%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、60代、70代では「参議院議員選挙（平成22年7月）」「市議会議員選挙（平成23年4月）」「衆議院議員選挙（平成21年8月）」が、いずれも8割を超えている。

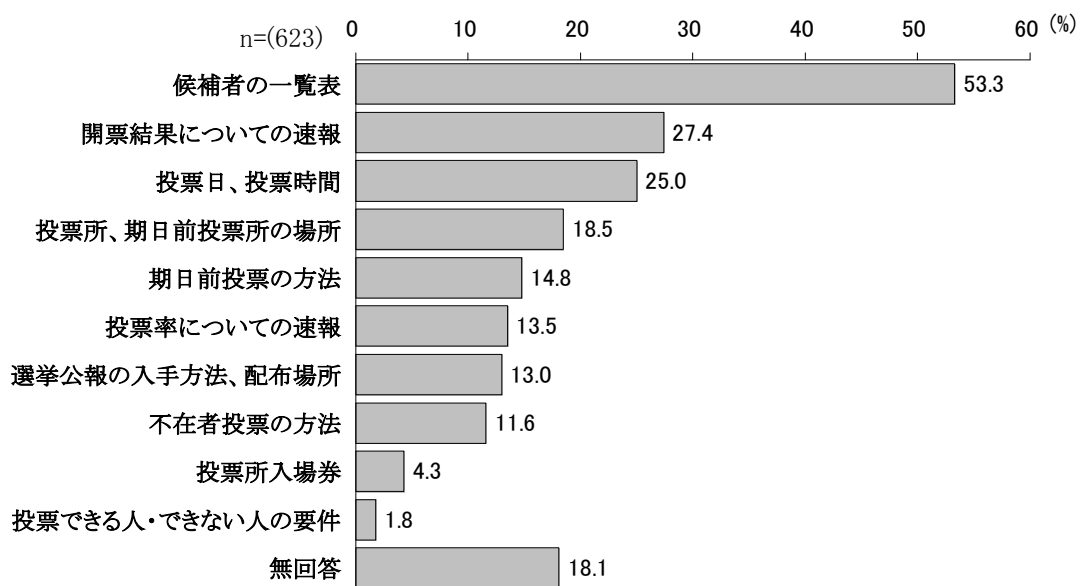
女性の場合、60代、70代で「市議会議員選挙（平成23年4月）」が8割を超えている。

〈 性別、性・年代別／過去3年間の選挙の投票参加状況 〉



(9) 選挙の際に知りたい情報

問7 あなたが、選挙の際にホームページ等で知りたい情報は次のうちどれですか。次の中から選んでください。(〇はあてはまるものすべて)



選挙の際に知りたい情報としては、「候補者の一覧表」が53.3%で最も高く、以下「開票結果についての速報」(27.4%)、「投票日、投票時間」(25.0%)の順で続いている。

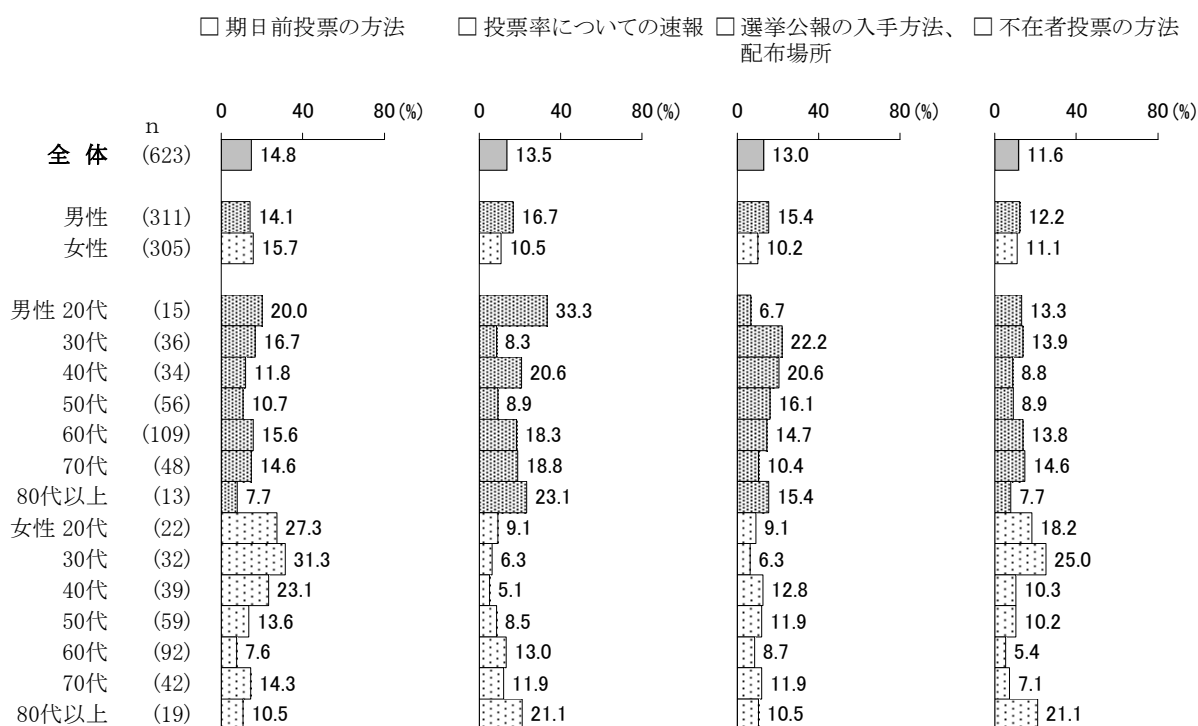
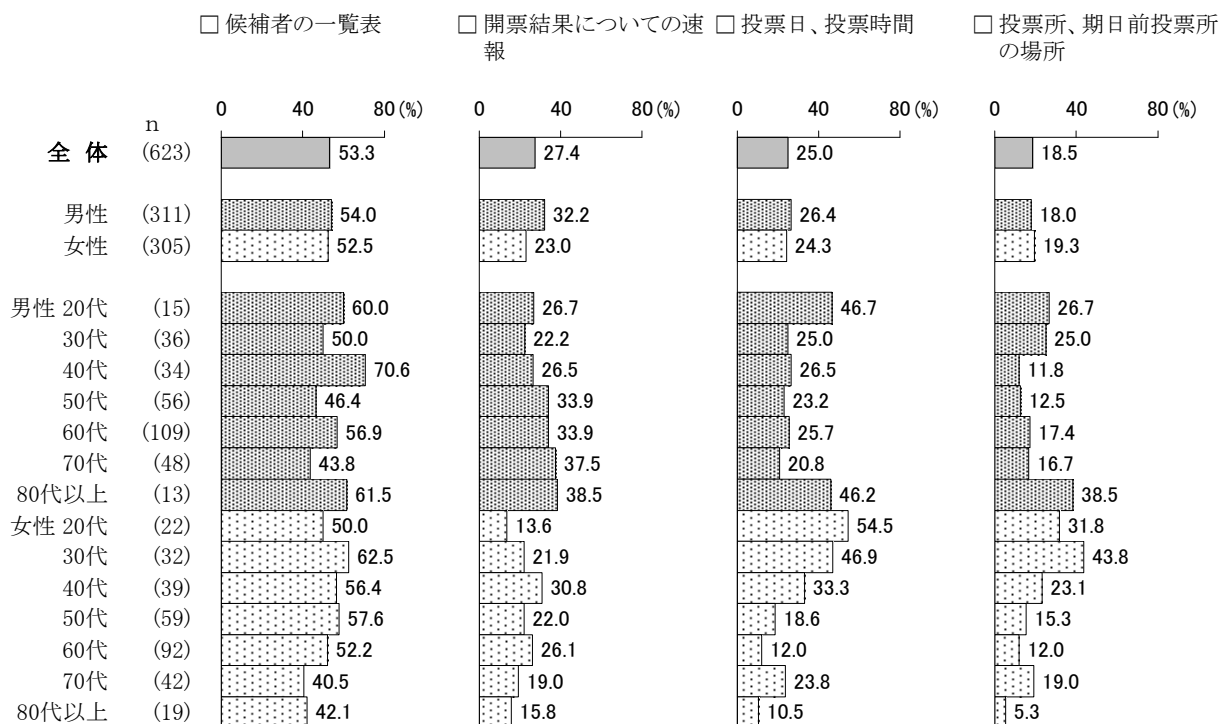
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では「開票結果についての速報」が32.2%と、女性（23.0%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、40代で「候補者の一覧表」が70.6%を占めているほか、20代、80代以上でも6割を超えている。

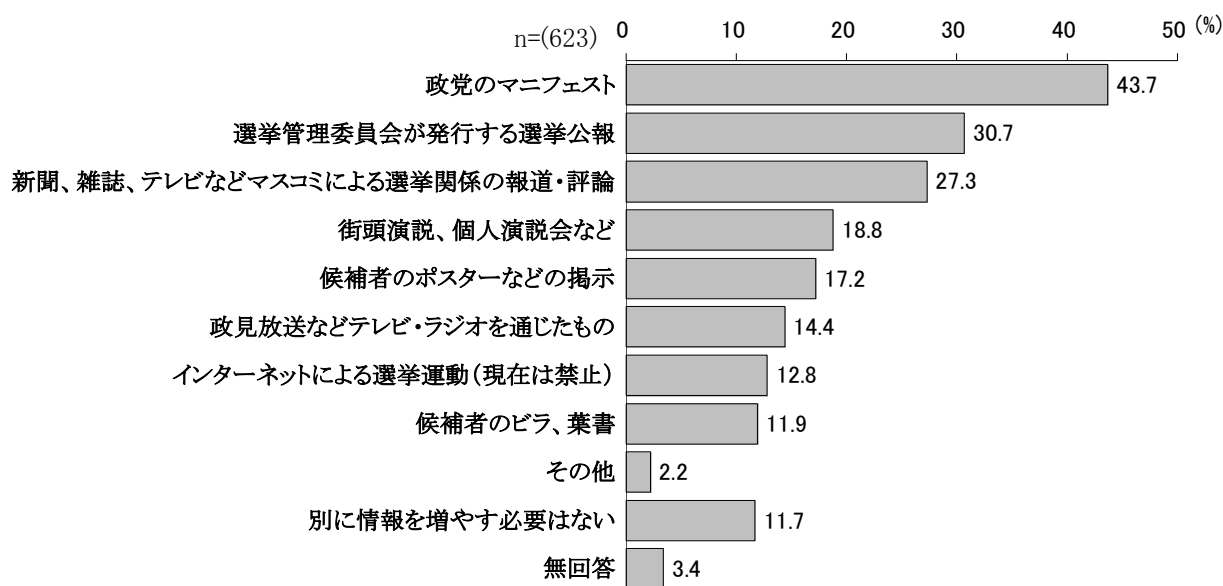
女性の場合、30代で「候補者の一覧表」が62.5%を占めているほか、40代から60代でも5割を超えている。

〈 性別、性・年代別／選挙の際に知りたい情報／上位8項目 〉



(10) 候補者・政党選択の情報や判断材料として増やして欲しい情報

問8 今後の選挙において、候補者あるいは政党を決める際の情報や判断材料として、どのような情報を増やして欲しいと思いますか。(〇は3つまで)



候補者・政党選択の情報や判断材料として増やして欲しい情報は、「政党のマニフェスト」が43.7%で最も高く、以下「選挙管理委員会が発行する選挙公報」(30.7%)、「新聞、雑誌、テレビなどマスコミによる選挙関係の報道・評論」(27.3%)の順で続いている。

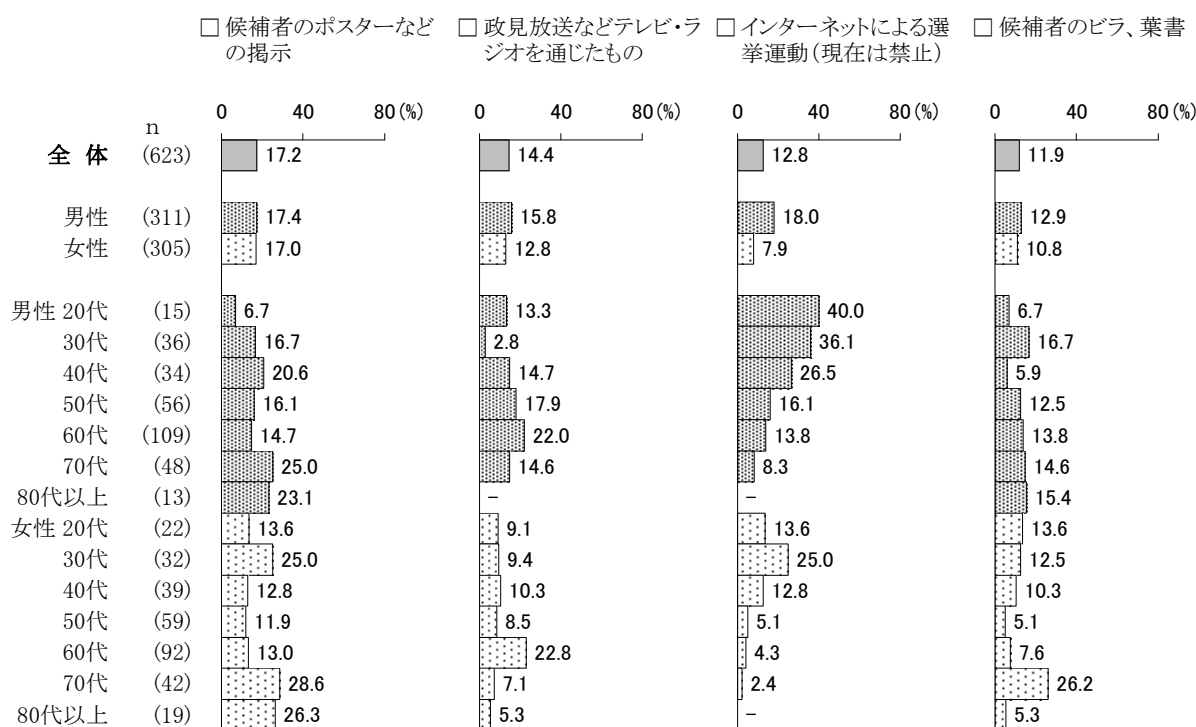
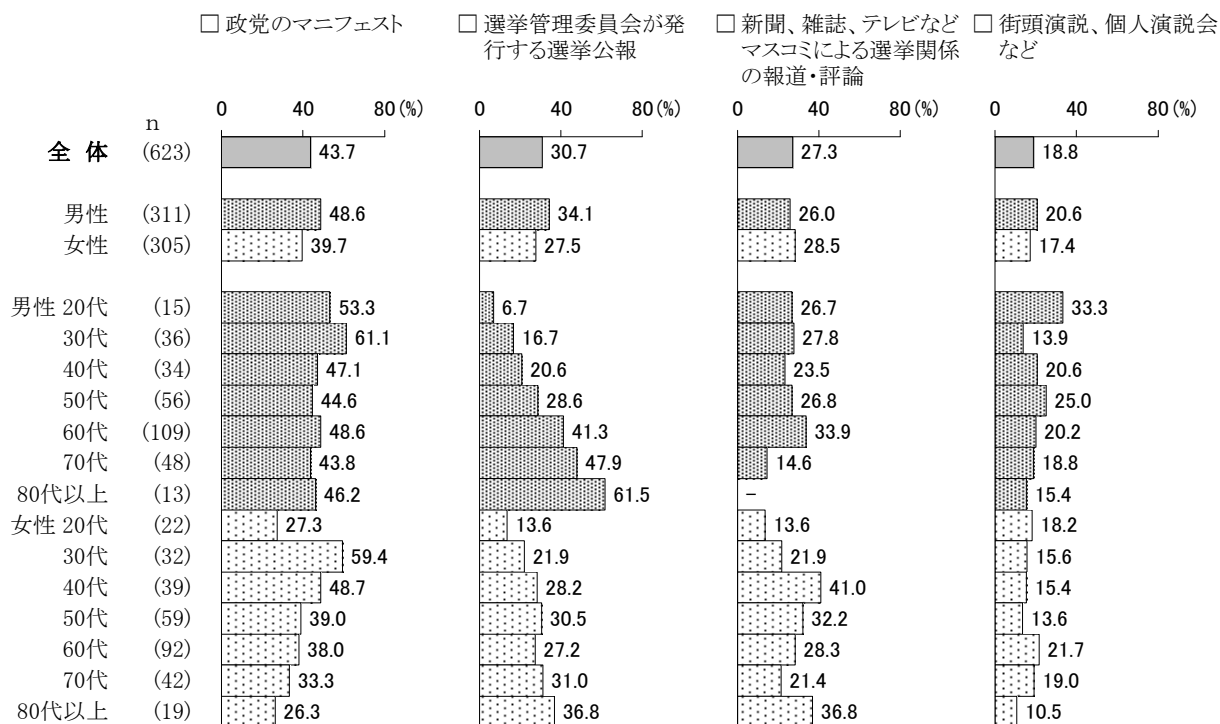
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では「政党のマニフェスト」が48.6%と女性（39.7%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、30代で「政党のマニフェスト」が61.1%を占めているほか、40代以上の各年代でも4割を超えている。

女性の場合、30代で「政党のマニフェスト」が59.4%を占めているほか、40代でも48.7%となっている。

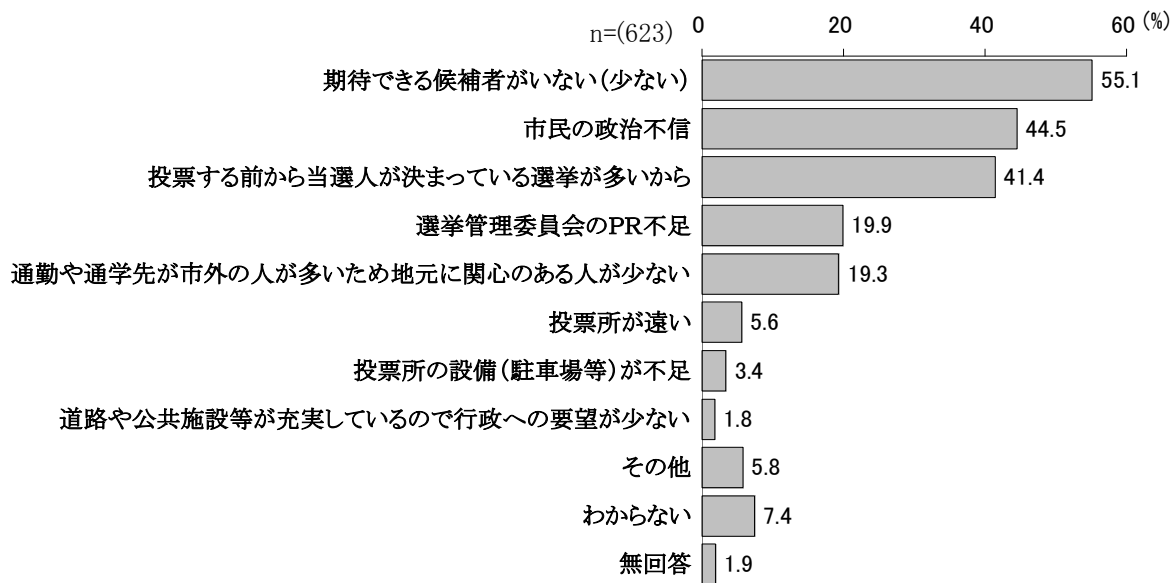
〈 性別、性・年代別／候補者・政党選択の情報や判断材料として増やして欲しい情報 〉



(11) 投票率が低い理由

問9 近年、全国的に投票率が低くなっています。その中でも、富里市では市長選挙や市議会議員選挙が特に低くなっています。その理由は何だと思えますか。

(○はあてはまるものすべて)



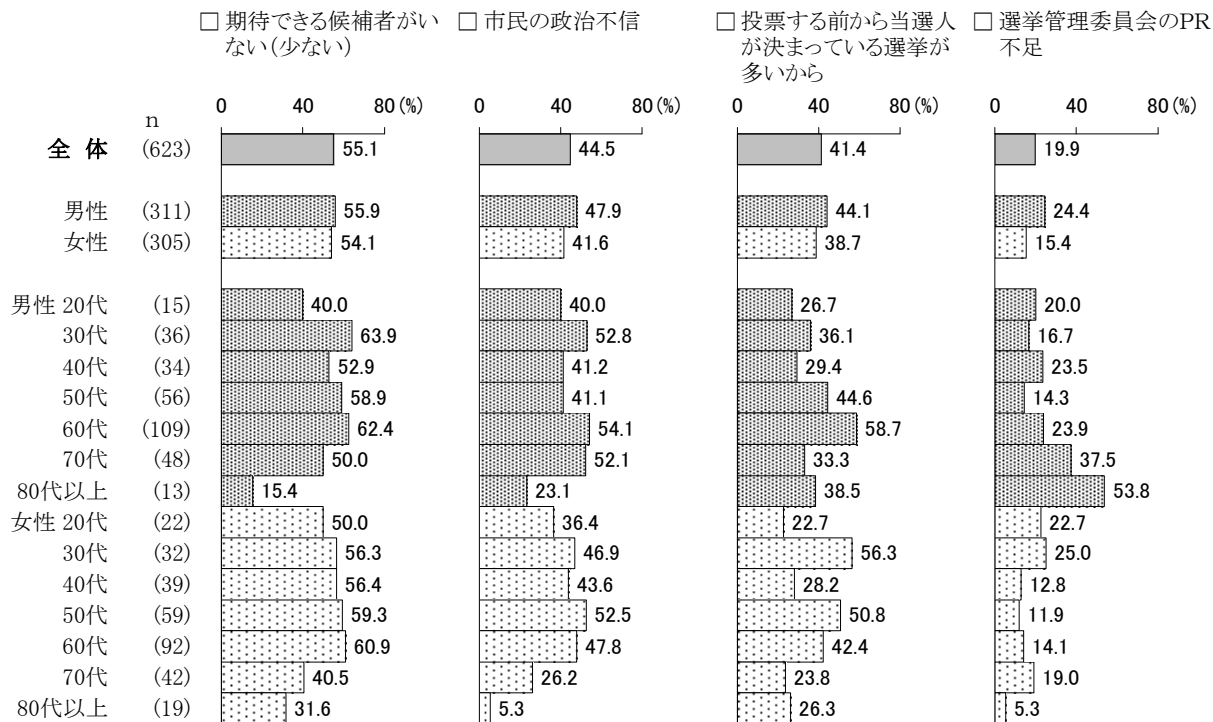
富里市の投票率が低い理由としては、「期待できる候補者がいない(少ない)」が55.1%で最も高く、以下「市民の政治不信」(44.5%)、「投票する前から当選人が決まっている選挙が多いから」(41.4%)の順で続いている。

第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では、「市民の政治不信」(47.9%)、「投票する前から当選人が決まっている選挙が多いから」(44.1%)が女性より高くなっている。

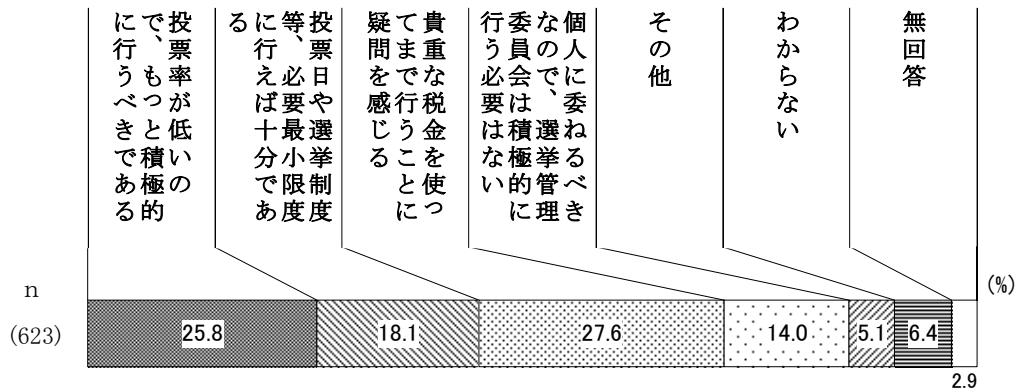
性・年代別でみると、男性の60代、女性の30代、50代では「投票する前から当選人が決まっている選挙が多いから」が5割を超え、他の年代より高くなっている。

〈 性別、性・年代別／投票率が低い理由／上位4項目 〉



(12) 投票率向上のためのPR

問10 選挙管理委員会では投票率の向上のため、選挙のお知らせの看板、広報車、防災行政無線等でのPRを行っています。このことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(〇は1つだけ)



投票率向上のためのPRについては、「貴重な税金を使ってまで行うことに疑問を感じる」(27.6%)と「投票率が低いので、もっと積極的に行うべきである」(25.8%)の2項目が、とくに高くなっている。

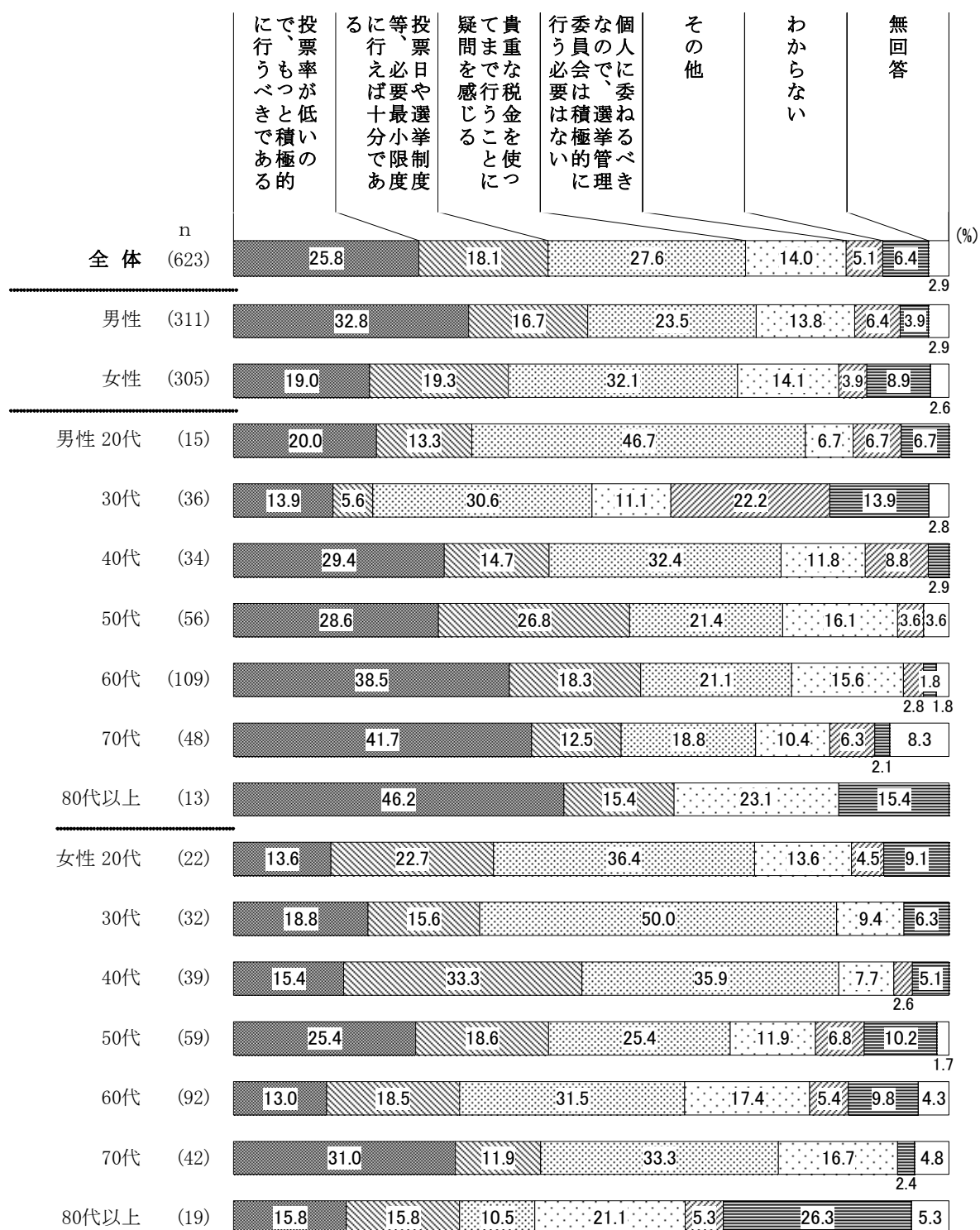
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では「投票率が低いので、もっと積極的に行うべきである」が32.8%と、女性（19.0%）を上回っている。一方、女性では、「貴重な税金を使ってまで行うことに疑問を感じる」が32.1%と、男性（23.5%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、60代以上では「投票率が低いので、もっと積極的に行うべきである」が約4割を超えて、他の年代より高くなっている。

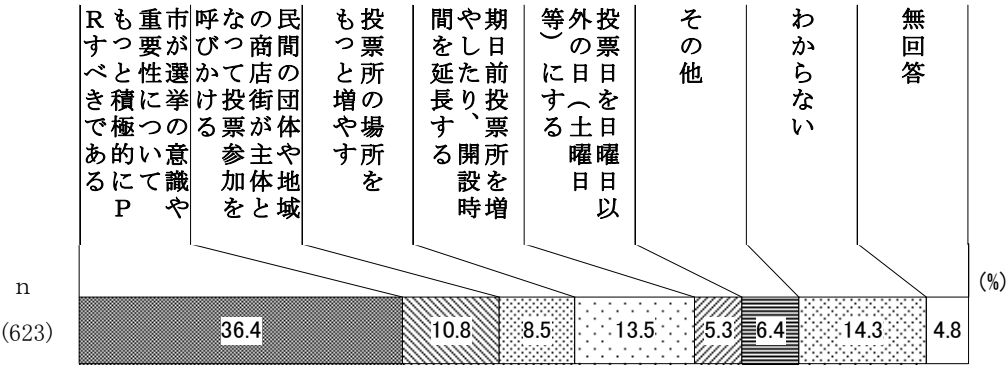
女性の場合、30代では「貴重な税金を使ってまで行うことに疑問を感じる」が50.0%と、他の年代より高くなっている。

〈 性別、性・年代別／投票率向上PRへの考え 〉



(13) 投票率向上のために選挙管理委員会がすべきこと

問11 今後、富里市で投票率の向上を図るためには、選挙管理委員会はどのようなことをすればよいと思いますか。(○は1つだけ)



投票率向上のために選挙管理委員会がすべきこととしては、「市が選挙の意識や重要性について、もっと積極的にPRすべきである」が36.4%で最も高く、これに「期日前投票所を増やしたり、開設時間を延長する」(13.5%)が次いでいる。

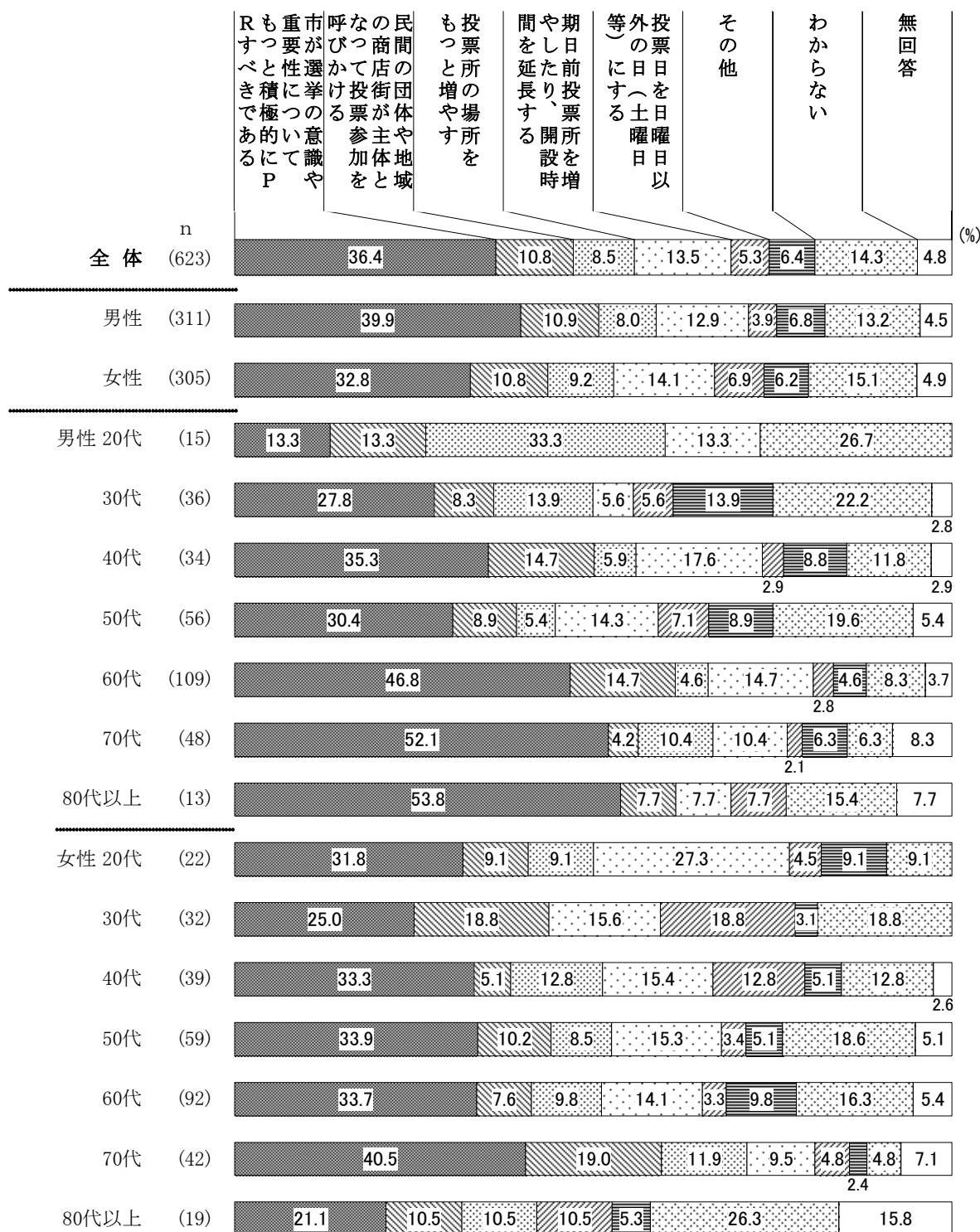
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では「市が選挙の意識や重要性について、もっと積極的にPRすべきである」が39.9%と、女性（32.8%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、70代、80代以上では「市が選挙の意識や重要性について、もっと積極的にPRすべきである」が5割を超えて他の年代より高くなっている。

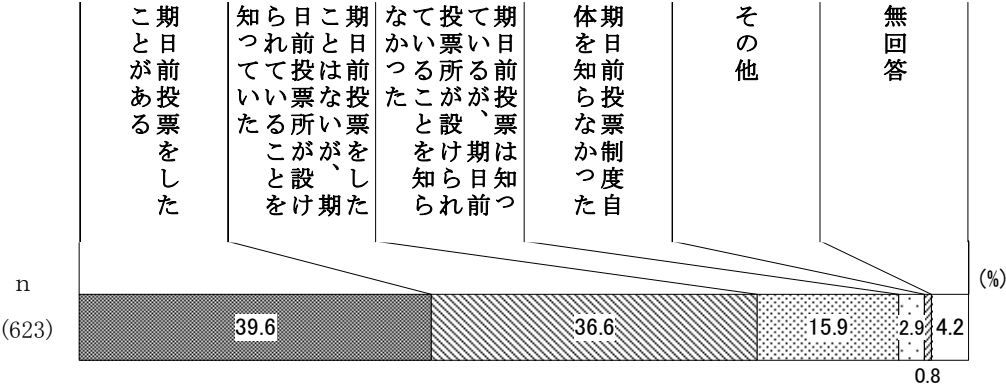
女性の場合、70代では「市が選挙の意識や重要性について、もっと積極的にPRすべきである」が40.5%と、他の年代より高くなっている。

〈性別、性・年代別／投票率向上のために選挙管理委員会がすべきこと〉



(14) 期日前投票所（制度）の認知状況

問12 投票日当日に用事があって投票に行くことができない人のために、期日前投票所（制度）があります。また、富里市では、期日前投票所を市役所と北部コミュニティセンターに設けていますが、このことを知っていますか。（〇は1つだけ）



期日前投票所（制度）については、「期日前投票をしたことがある」が39.6%で最も高く、次いで「期日前投票をしたことはないが、期日前投票所が設けられていることを知っていた」（36.6%）となっている。

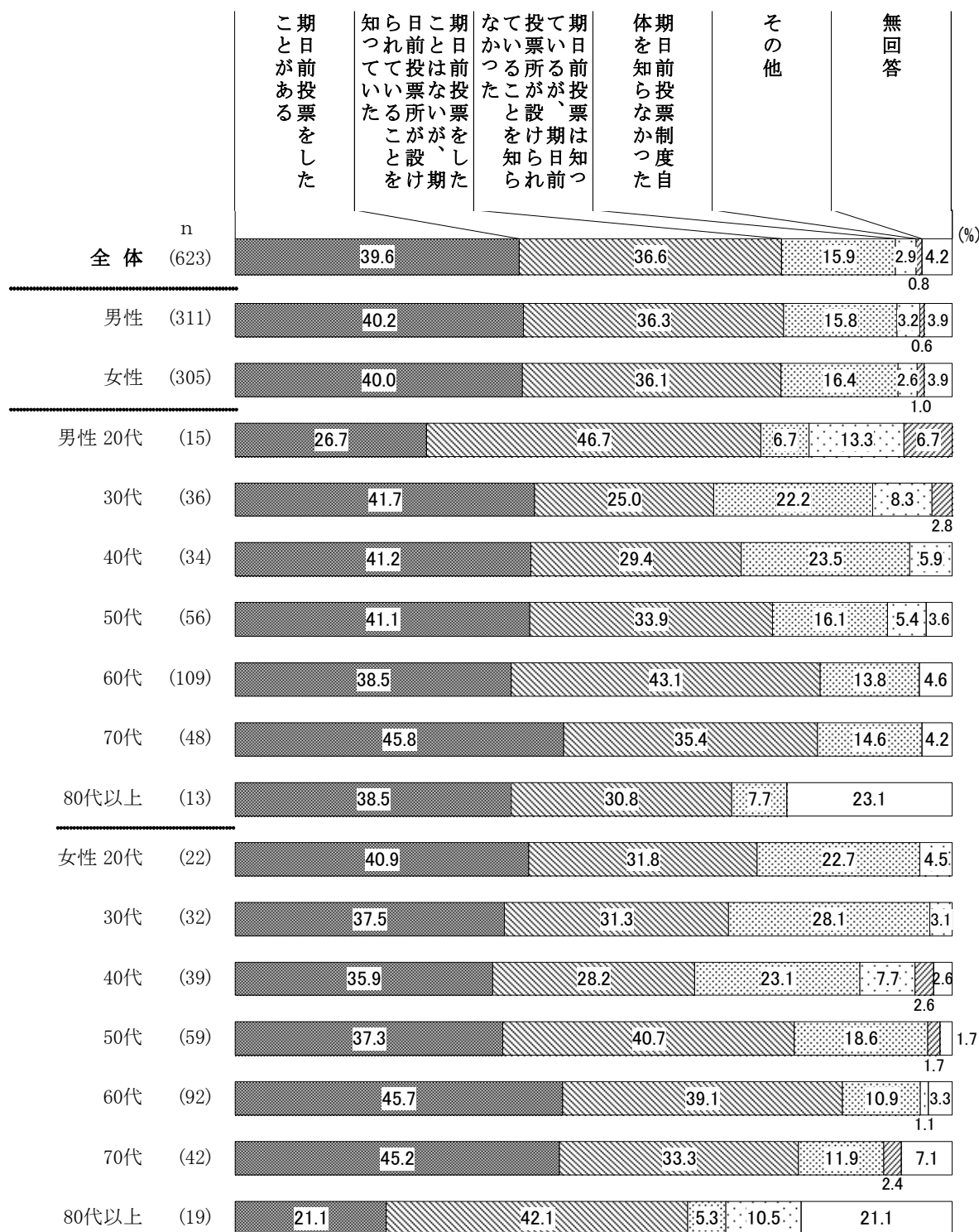
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、回答傾向に大きな男女差はない。

性・年代別でみると、男性の場合、70代で「期日前投票をしたことがある」が45.8%を占めているほか、20代を除き4割前後となっている。

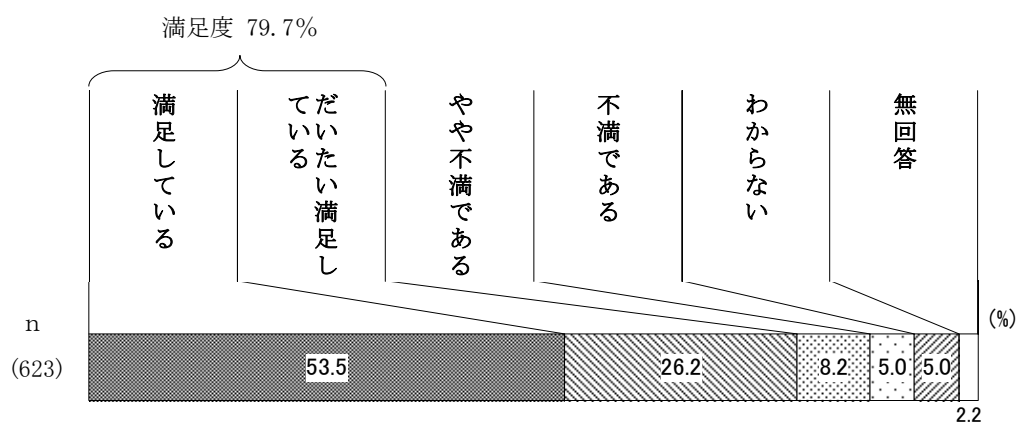
女性の場合、20代、60代、70代で「期日前投票をしたことがある」が4割を超えている。

〈性別、性・年代別／期日前投票所（制度）の認知状況〉



(15) 投票所の満足度

問13 あなたは、ご自身の地区の投票所の場所(自宅からの距離・設備・駐車場等)についてどのように思いますか。(○は1つだけ)



自身の地区の投票所については、「満足している」が53.5%、これに「だいたい満足している」(26.2%)を合わせた《満足度》は79.7%となっている。一方、「やや不満である」が8.2%、「不満である」が5.0%となっている。

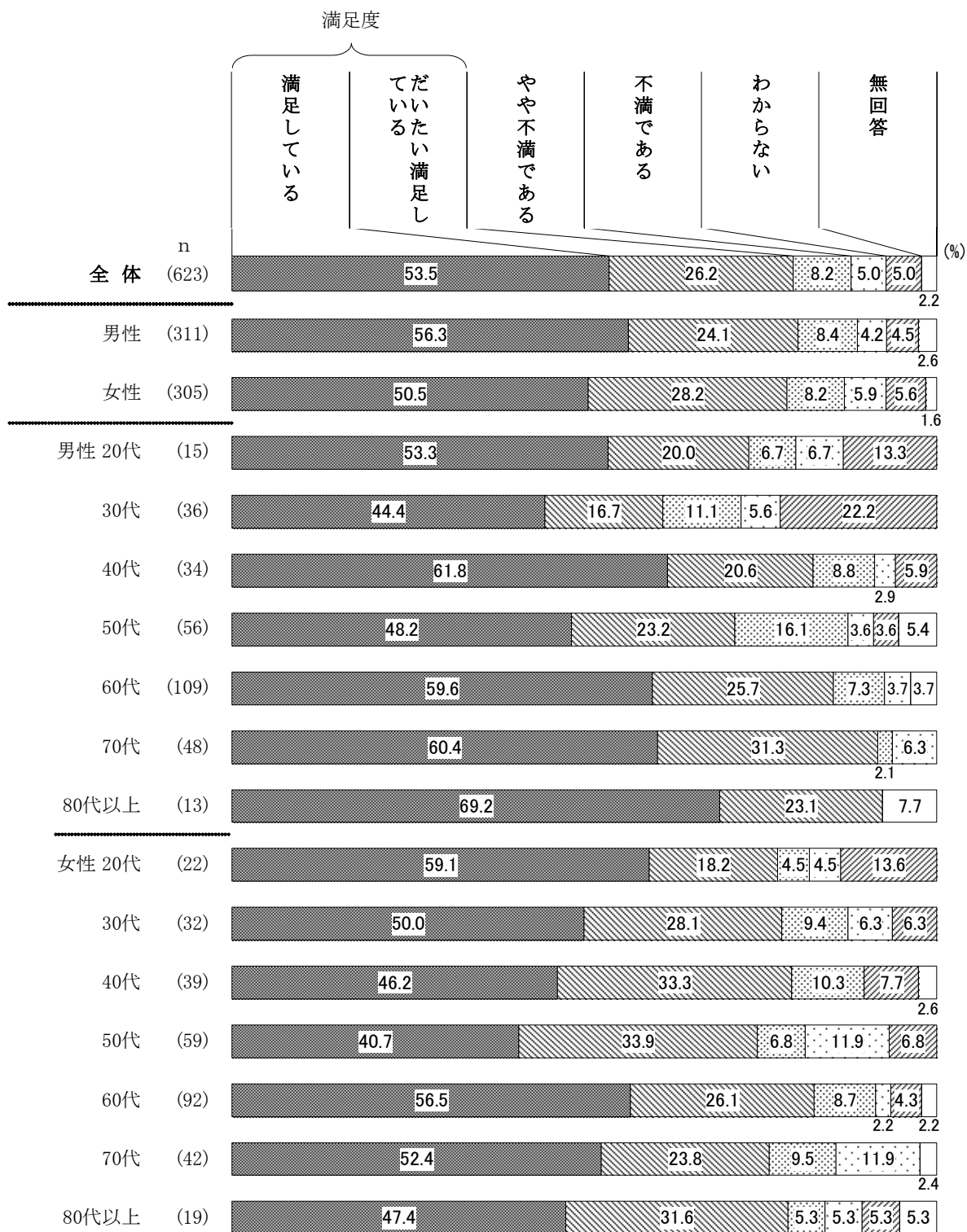
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では「満足している」が56.3%と、女性（50.5%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、40代、60代、70代、80代以上では「満足している」が約6割を超えている。

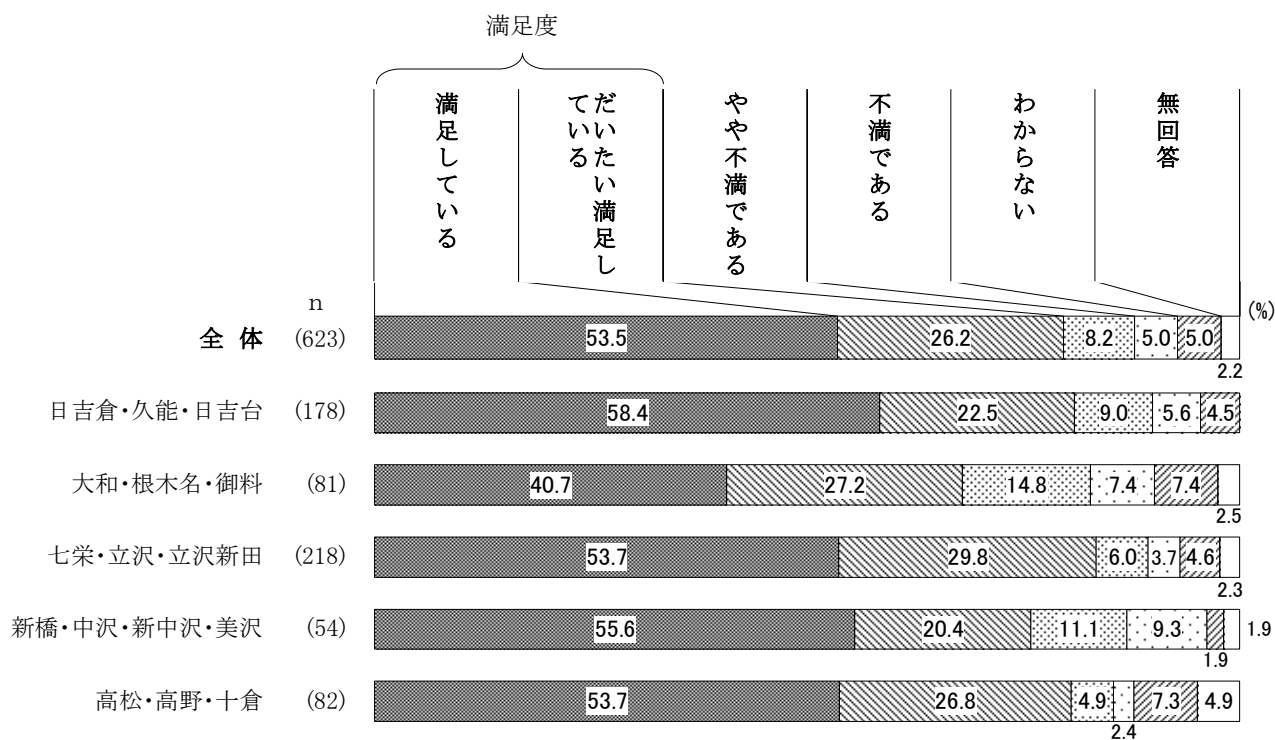
女性の場合、20代、60代、70代で「満足している」が5割を超えている。

〈 性別、性・年代別／投票所の満足度 〉



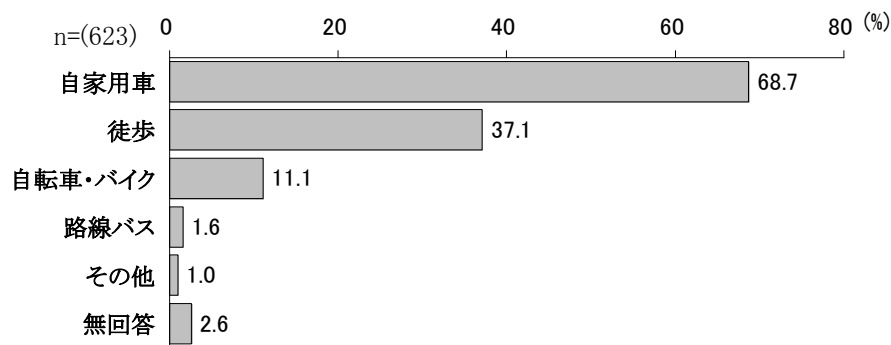
居住地域別でみると、大和・根木名・御料では「満足している」が40.7%と、全居住地域中唯一5割を下回っている。

〈 居住地域別／投票所の満足度 〉



(16) 投票所への交通手段

問14 あなたの地区の投票所へ行く際の交通手段は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)



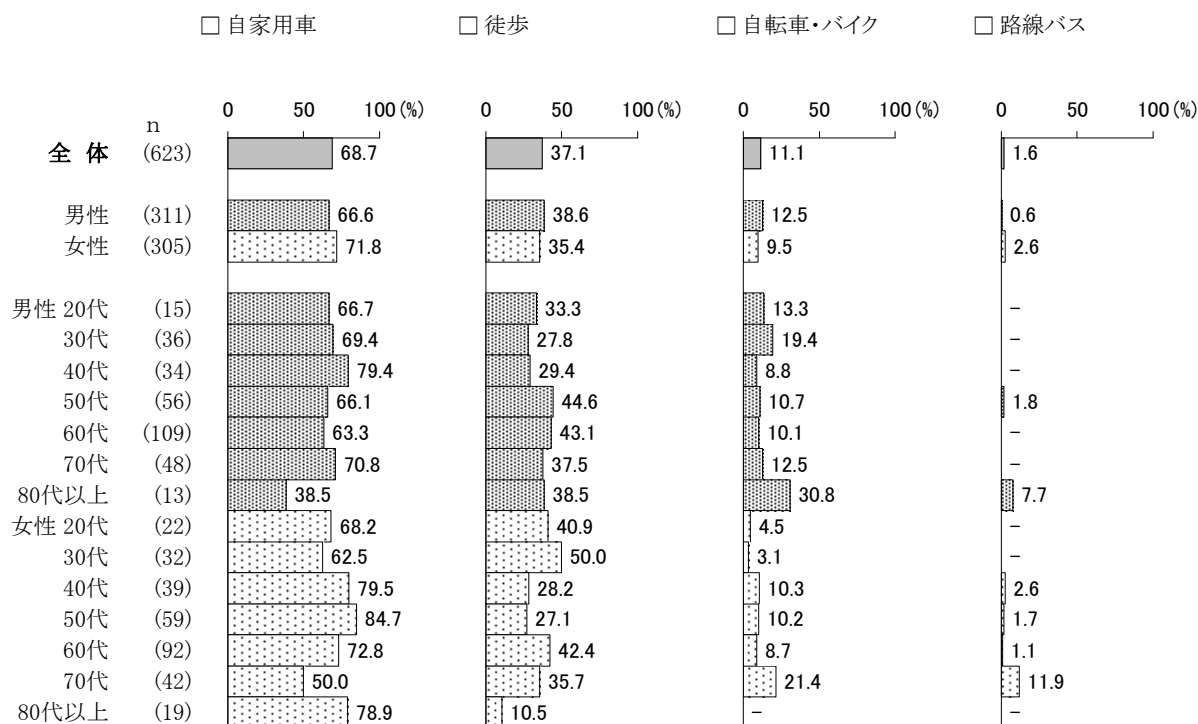
投票所に行く際の交通手段としては、「自家用車」が68.7%で最も高く、次いで「徒歩」(37.1%) となっている。

性別でみると、男女の間に大きな回答傾向の違いはない。

性・年代別でみると、男性の場合、50代、60代では「徒歩」が4割台半ばを占め、他の年代より高くなっている。

女性の場合、30代では「徒歩」が50.0%と、他の年代より高くなっている。

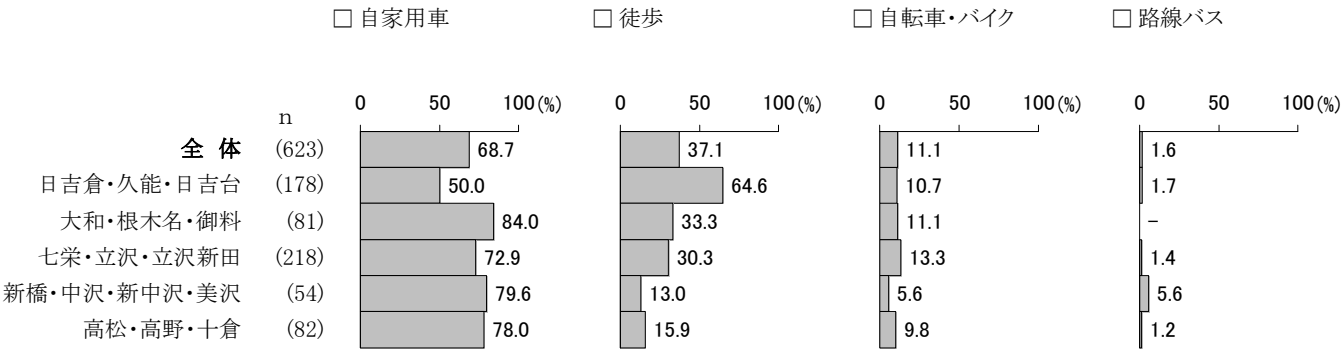
〈 性別、性・年代別／投票所への交通手段 〉



居住地域別でみると、日吉倉・久能・日吉台では「徒歩」が64.6%と、全居住地域中でも際立って高くなっている。

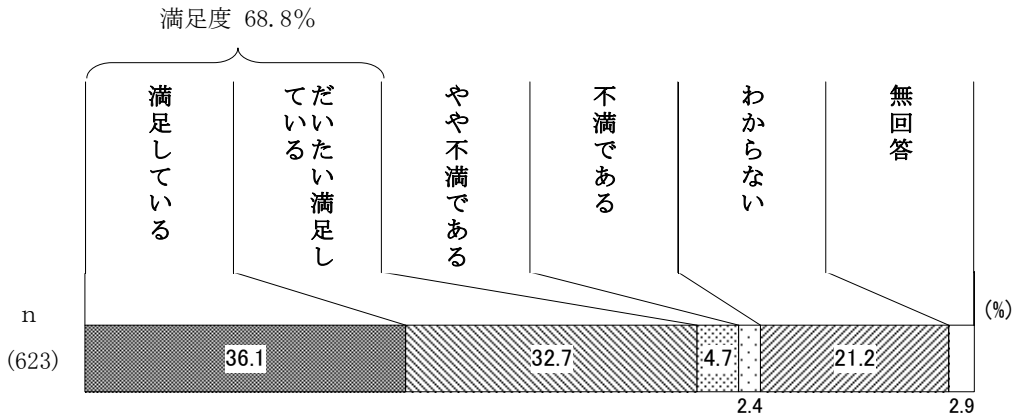
一方、新橋・中沢・新中沢・美沢、高松・高野・十倉では「徒歩」は1割台に留まっている。

〈居住地域別／投票所への交通手段〉



(17) 投票所の係員の満足度

問15 あなたは、ご自身の地区の投票所の係員についてどのように思いますか。
(○は1つだけ)



地区の投票所の係員への満足度については、「満足している」が36.1%で、これに「てだいたい満足している」(32.7%)を合わせた《満足度》は68.8%となっている。一方、「やや不満である」は4.7%、「不満である」は2.4%となっている。

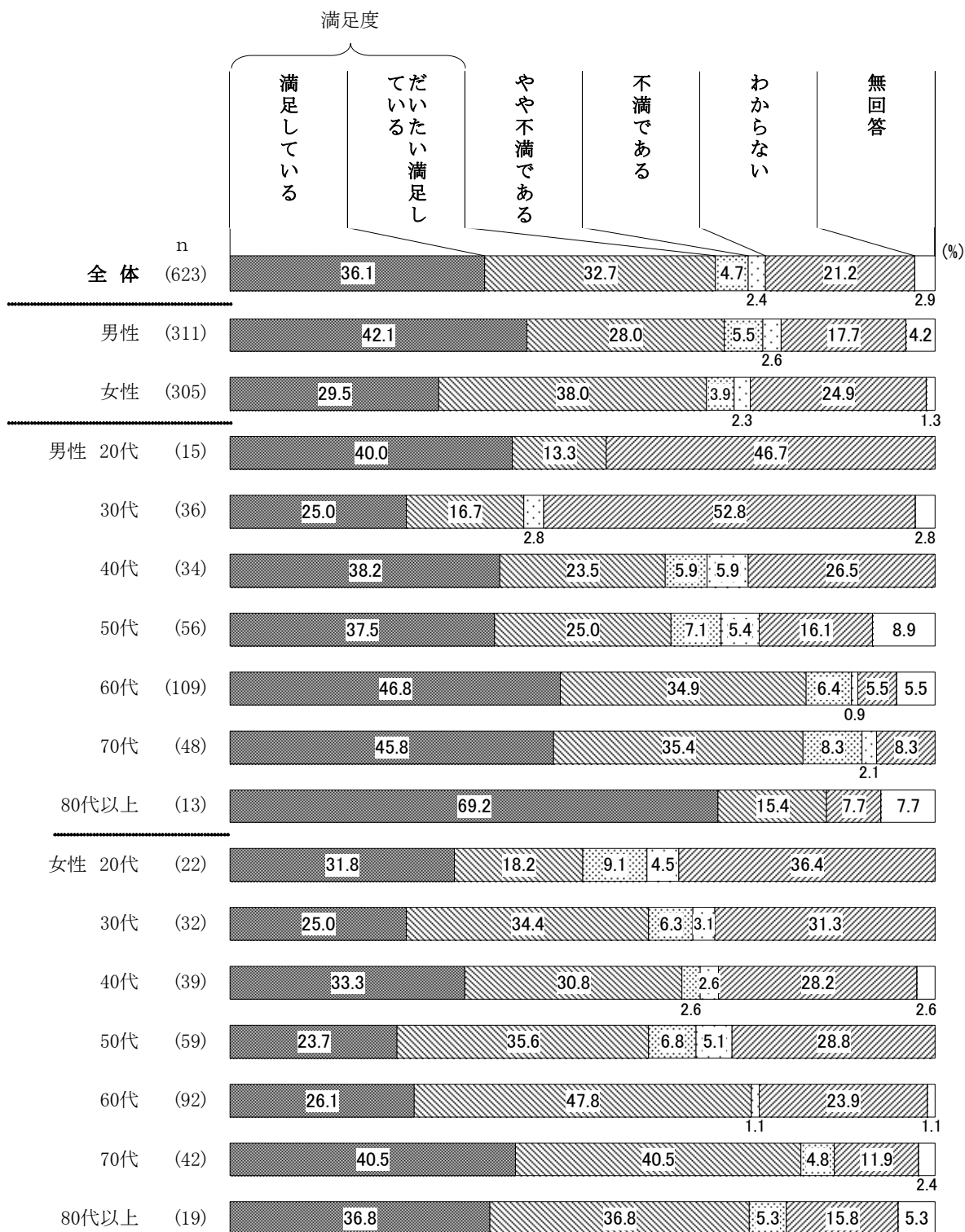
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、男性では「満足している」が42.1%と、女性（29.5%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、80代以上では「満足している」が69.2%を占めているほか、60代、70代でも4割台半ばを超えて、他の年代より高くなっている。

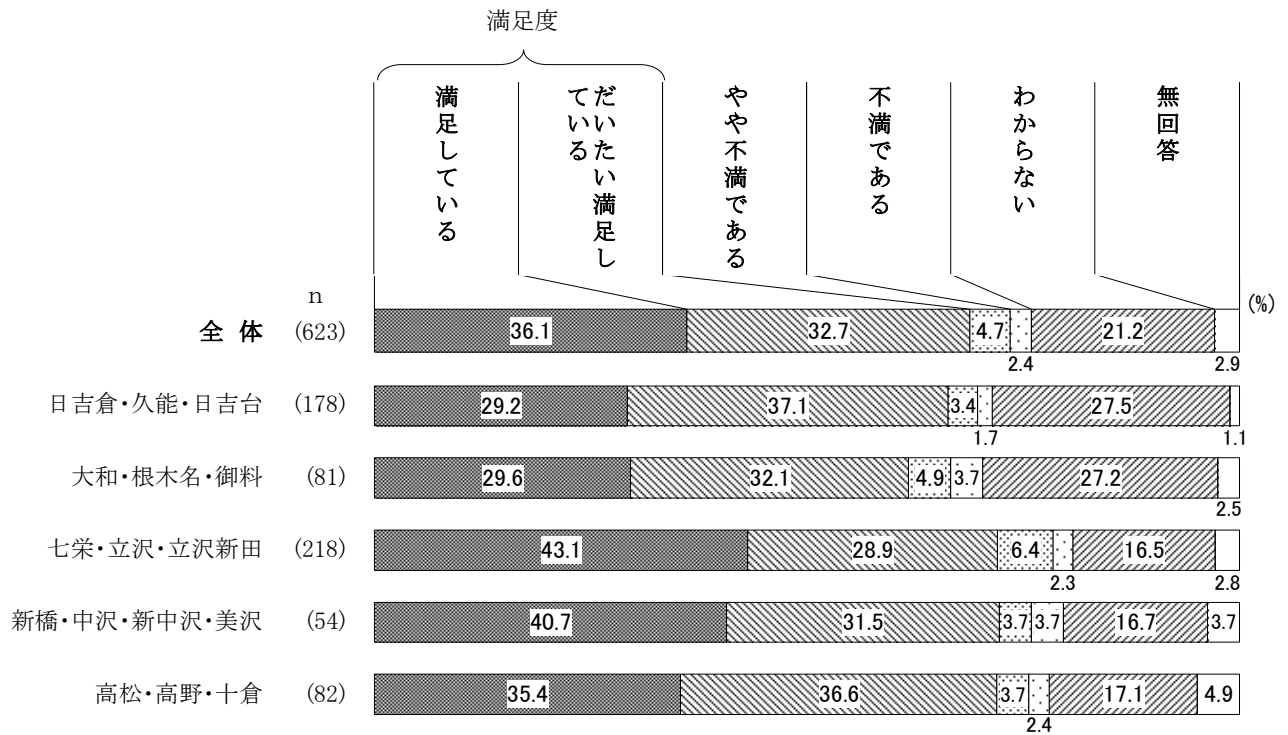
女性の場合、70代では「満足している」が40.5%と、他の年代より高くなっている。

〈 性別、性・年代別／投票所の係員の満足度 〉



居住地域別でみると、七栄・立沢・立沢新田、新橋・中沢・新中沢・美沢では「満足している」が4割を超えて、他の居住地域より高くなっている。

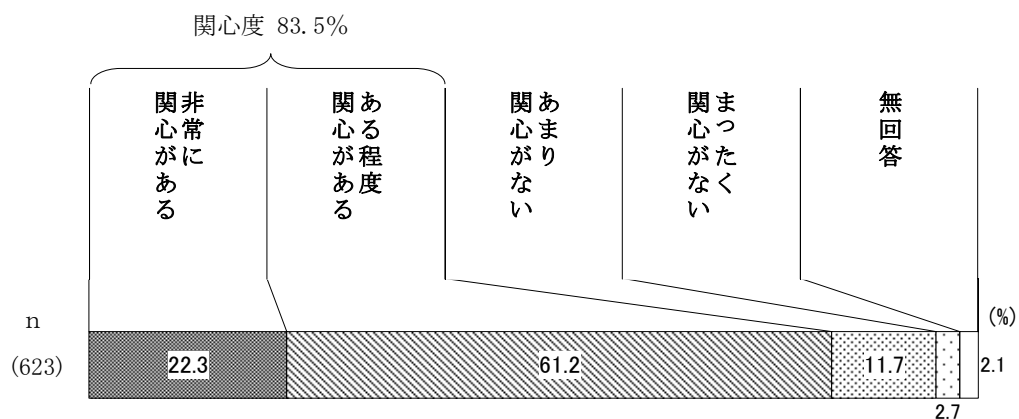
〈 居住地域別／投票所の係員の満足度 〉



4. 政治全般について

(1) 政治への関心度

問16 あなたはふだん政治の動きについて、どの程度関心がありますか。(○は1つだけ)



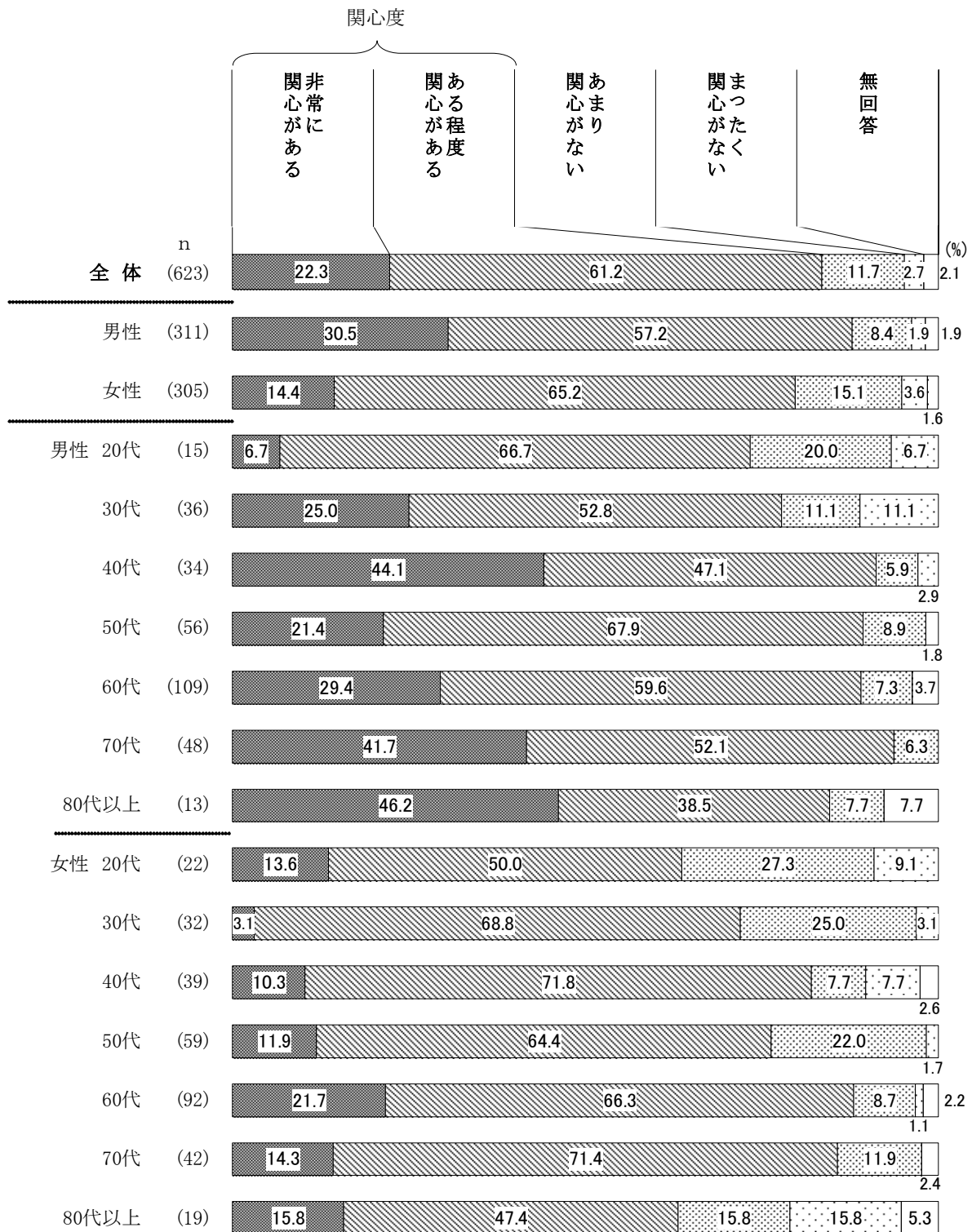
政治の動きについて、「非常に興味がある」が22.3%で、これに「ある程度関心がある」(61.2%)を合わせた《関心度》は83.5%となっている。一方、「あまり関心がない」は11.7%、「まったく関心がない」は2.7%となっている。

性別でみると、男性では「非常に関心がある」が30.5%と、女性（14.4%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、40代、70代、80代以上で「非常に関心がある」が4割を超えて高くなっている。

女性の場合、60代を除くと「非常に関心がある」は各年代とも2割以下に留まっている。

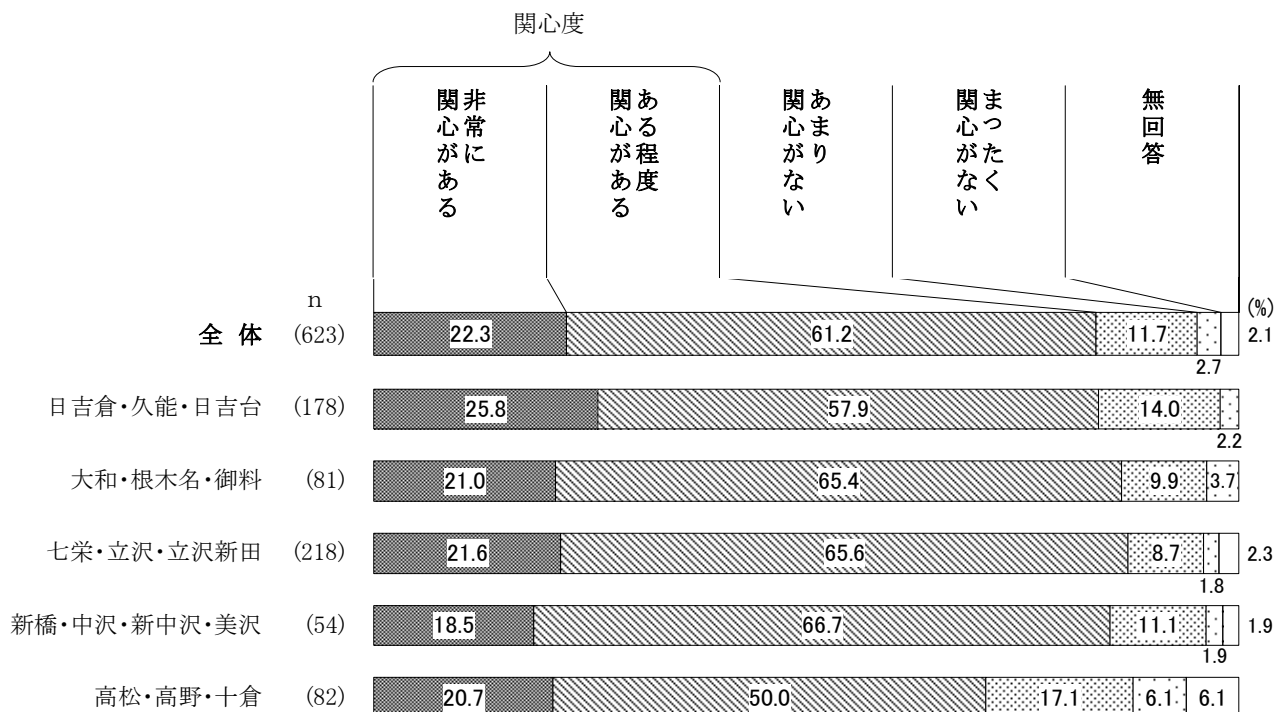
〈 性別、性・年代別／政治への関心度 〉



第3章 調査結果の詳細

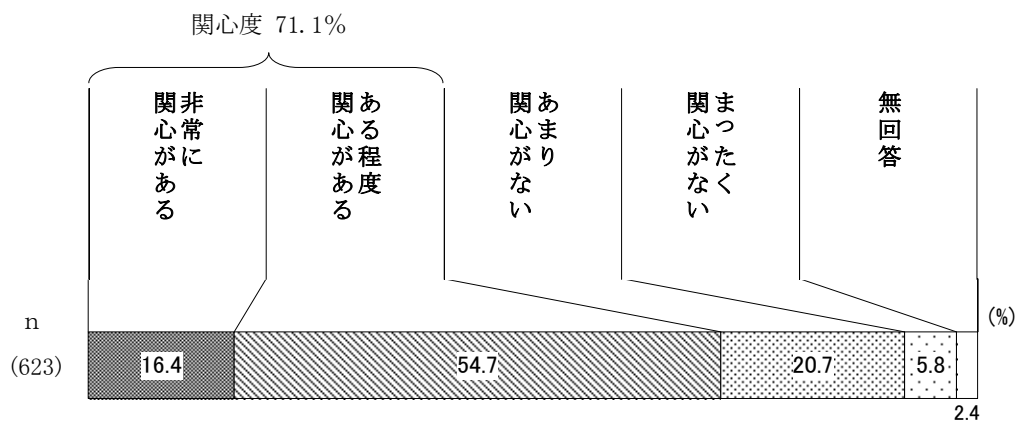
居住地域別でみると、日吉倉・久能・日吉台では「非常に関心がある」が25.8%と、他の居住地域よりやや高くなっている。

〈 性別、性・年代別／政治への関心度 〉



(2) 市政への関心度

問17 市政については、どの程度関心がありますか。(○は1つだけ)



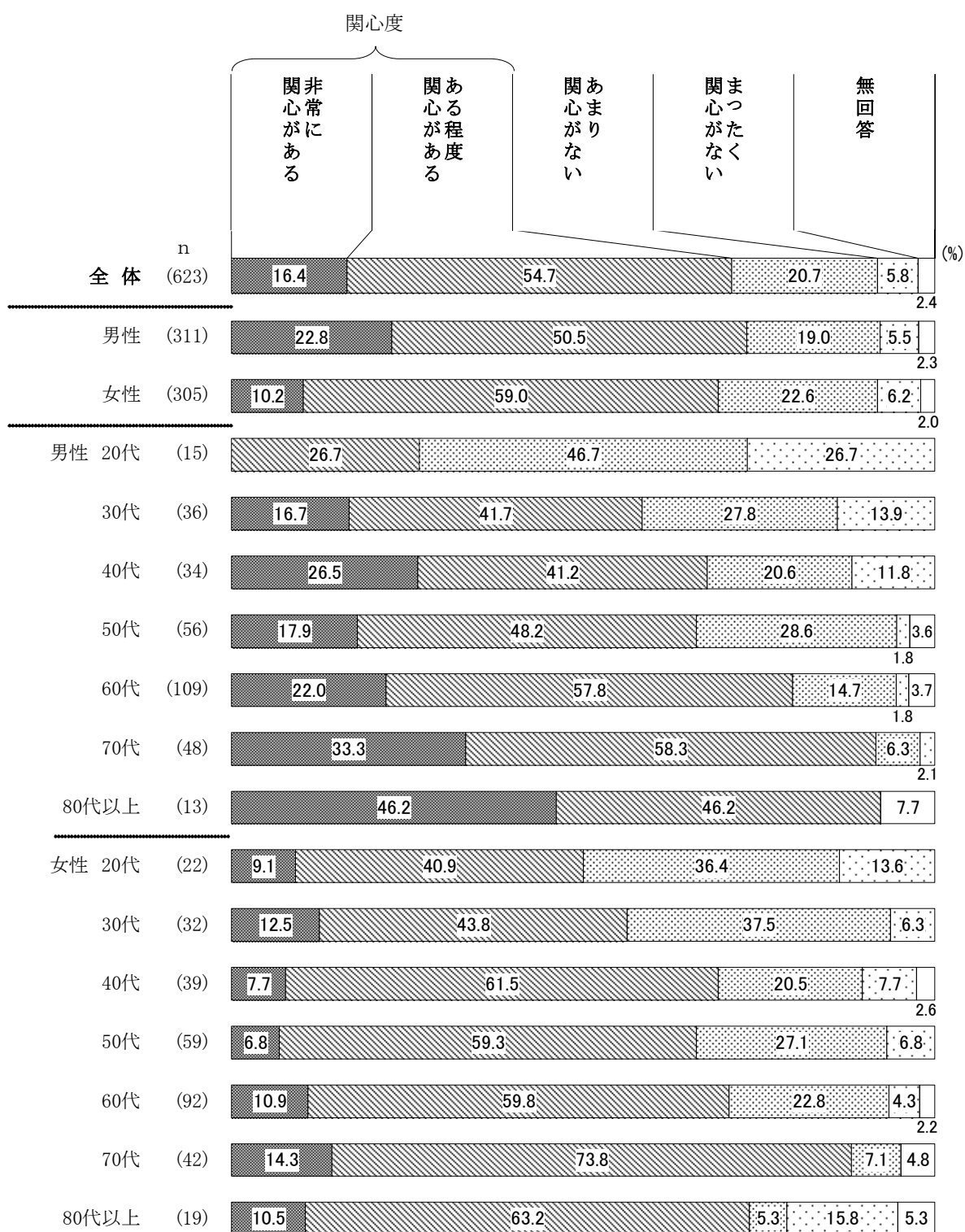
市政については、「非常に関心がある」が16.4%で、これに「ある程度関心がある」(54.7%)を合わせた《関心度》は71.1%となっている。一方、「あまり関心がない」は20.7%、「まったく関心がない」は5.8%となっている。

性別でみると、男性では「非常に関心がある」が22.8%と、女性（10.2%）より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、80代以上で「非常に関心がある」が46.2%を占めているほか、70代でも33.3%となっている。また、40代、60代でも「非常に関心がある」が2割を超えている。

女性の場合、全年代を通じて、「非常に関心がある」が1割台、もしくはそれ以下に留まっている。

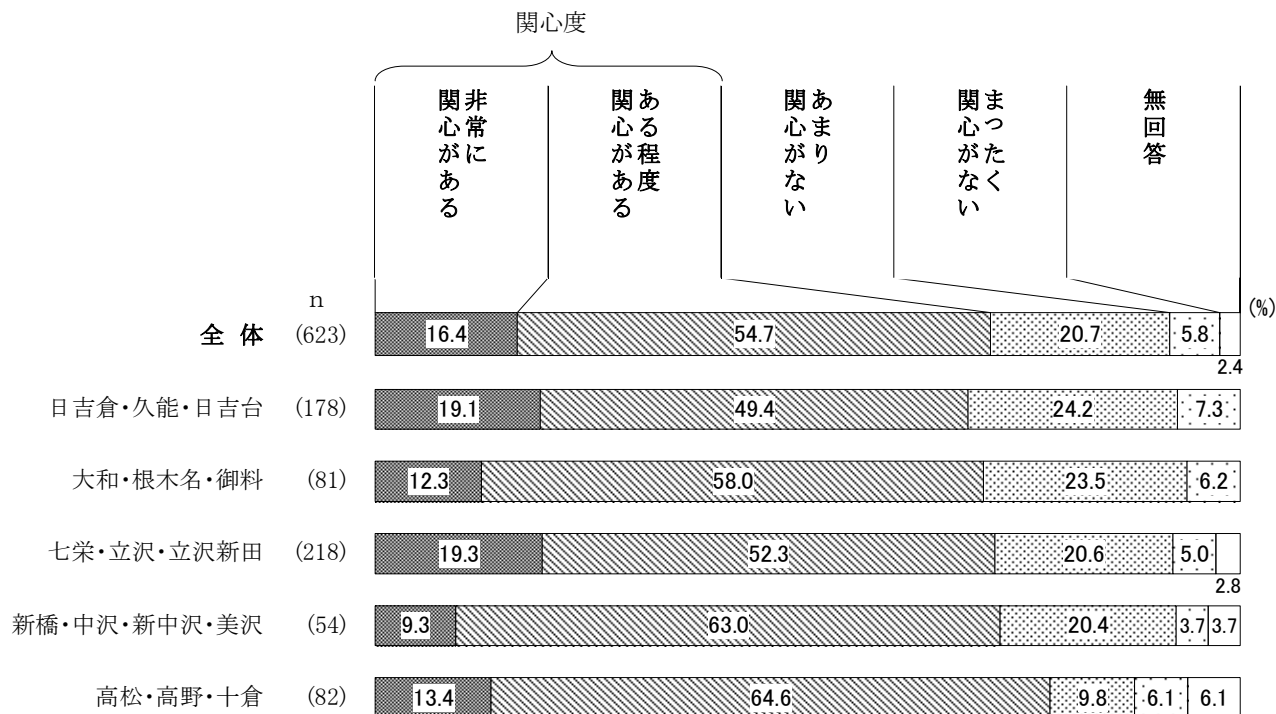
〈 性別、性・年代別／市政への関心度 〉



第3章 調査結果の詳細

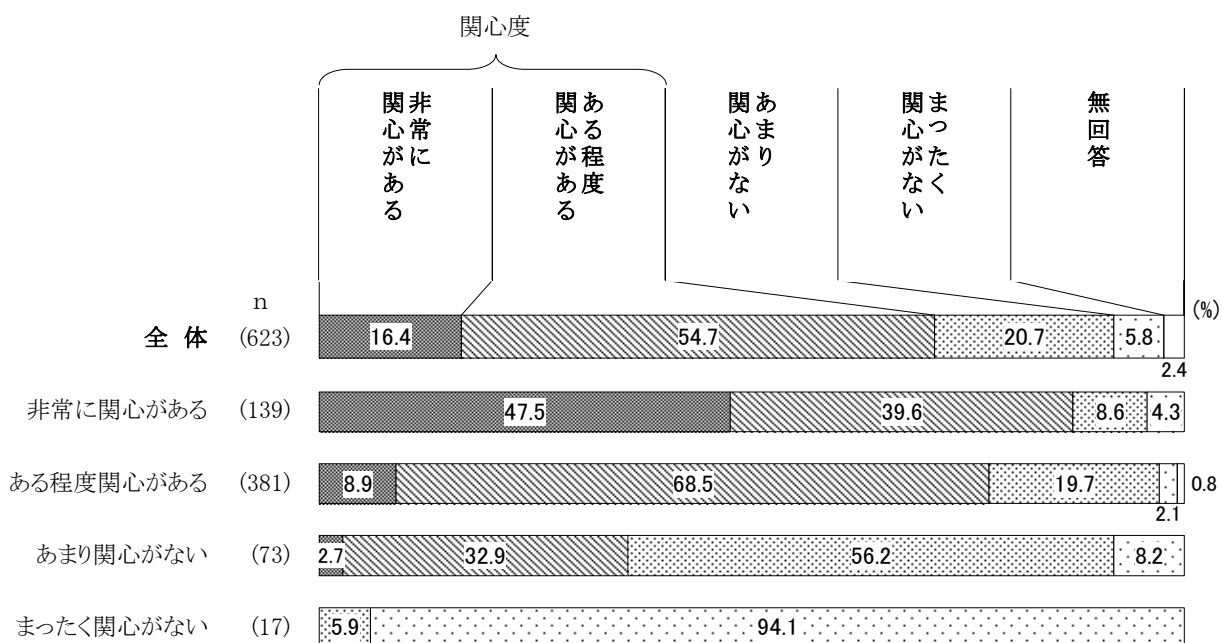
居住地域別でみると、新橋・中沢・新中沢・美沢では「非常に関心がある」が9.3%と全居住地域中唯一1割を下回っている。

〈 居住地域別／市政への関心度 〉



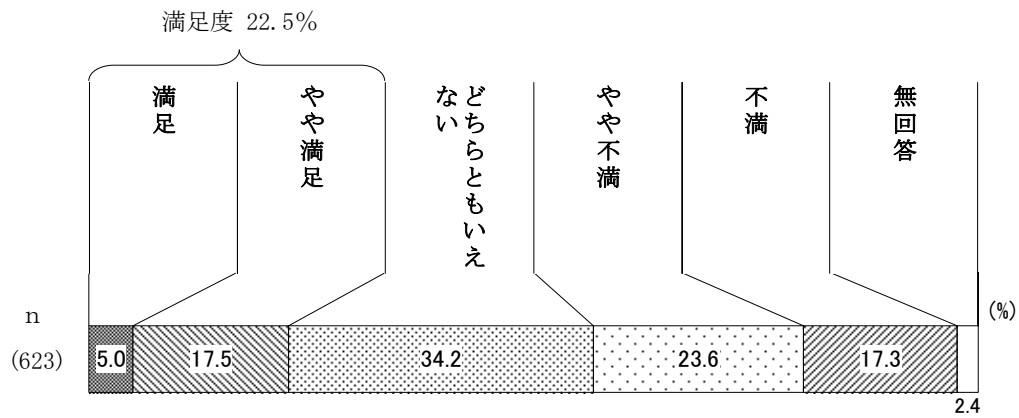
政治への関心度別でみると、関心度が高くなるにつれて、市政に対して「非常に関心がある」も増加し、政治の動きに、非常に関心がある層では47.5%に達している。

〈 政治への関心度別／市政への関心度 〉



(3) 富里市に対する「総合的な満足度」

問18 富里市に対する「総合的な満足度」はいかがですか。(○は1つだけ)



富里市に対する総合的な満足度については、「満足」が5.0%で、これに「やや満足」(17.5%)を合わせた《満足度》は22.5%となっている。また、「どちらともいえない」は34.2%である。一方、「やや不満」が23.6%、「不満」は17.3%となっている。

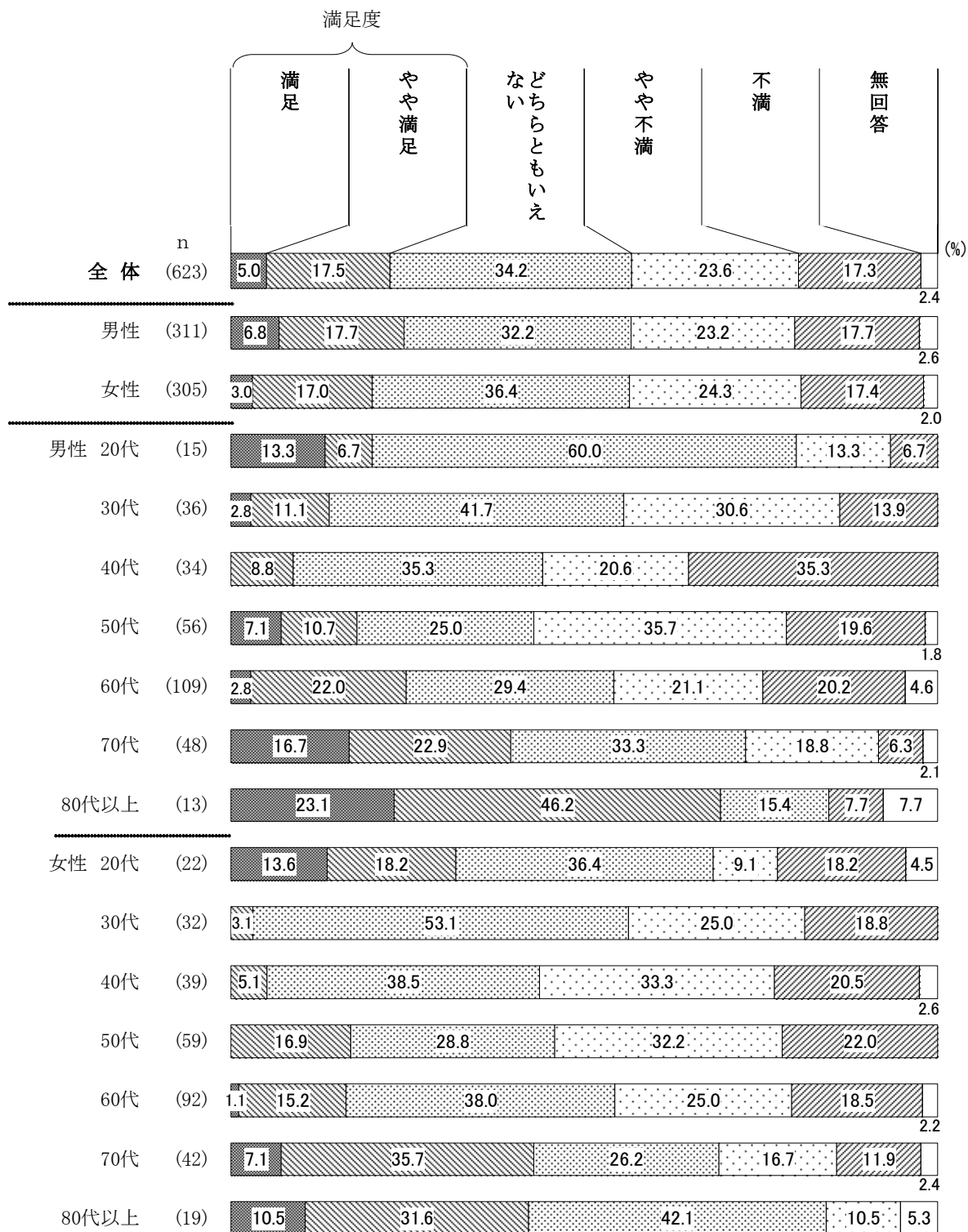
第3章 調査結果の詳細

性別でみると、回答傾向に男女差はあまりない。

性・年代別でみると、男性の場合、40代では「不満」が35.3%と、他の年代に比べて高くなっている。

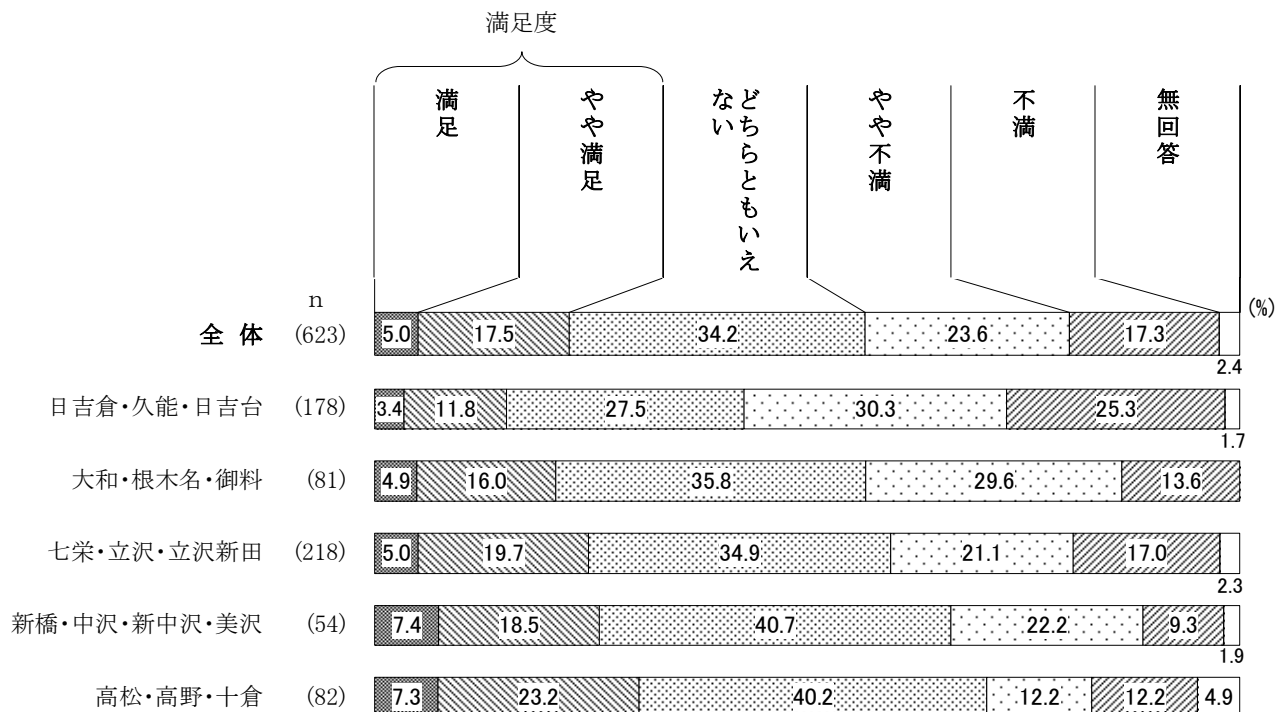
女性の場合、20代から60代にかけて「不満」が2割前後を占めている。

〈 性別、性・年代別／富里市に対する「総合的な満足度」 〉



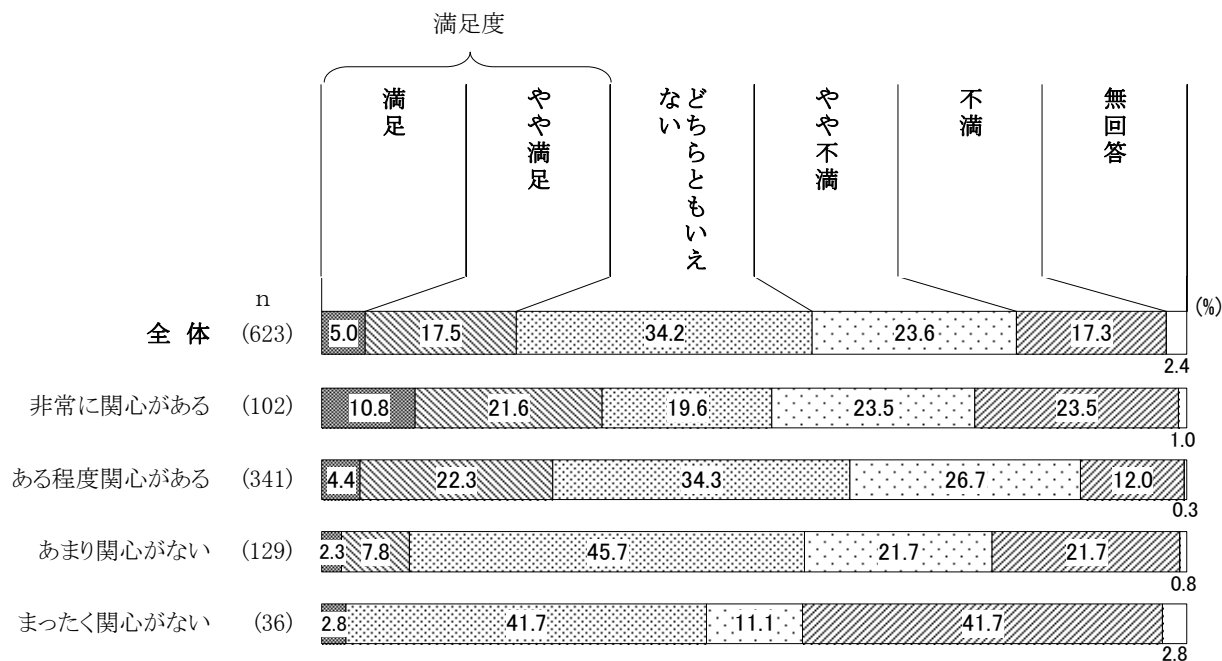
居住地域別でみると、日吉倉・久能・日吉台では「不満」が25.3%と、全居住地域中最も高くなっている。

〈 居住地域別／富里市に対する「総合的な満足度」 〉



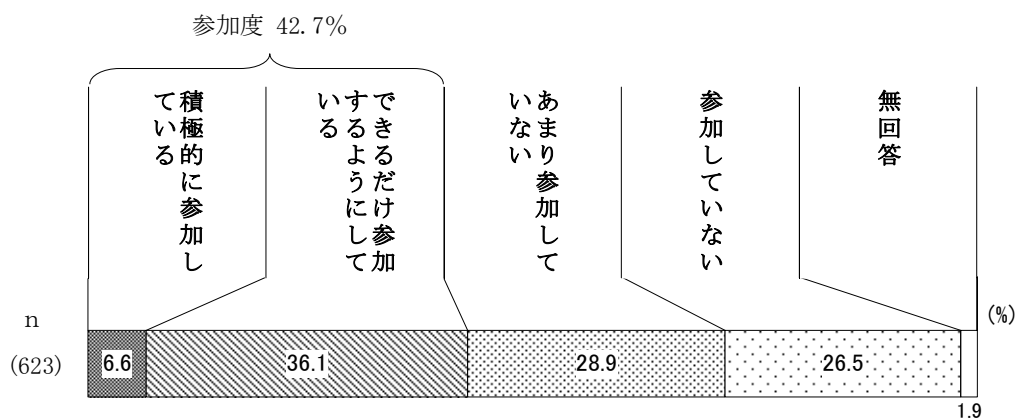
市政への関心度別でみると、市政に〈非常に関心がある〉層では「不満」が23.5%と、他の層より高くなっている。

〈 市政への関心度別／富里市に対する「総合的な満足度」 〉



(4) 市の行事や地域活動への参加状況

問19 あなたは、市の行事や自治会等の地域活動に参加していますか。(○は1つだけ)



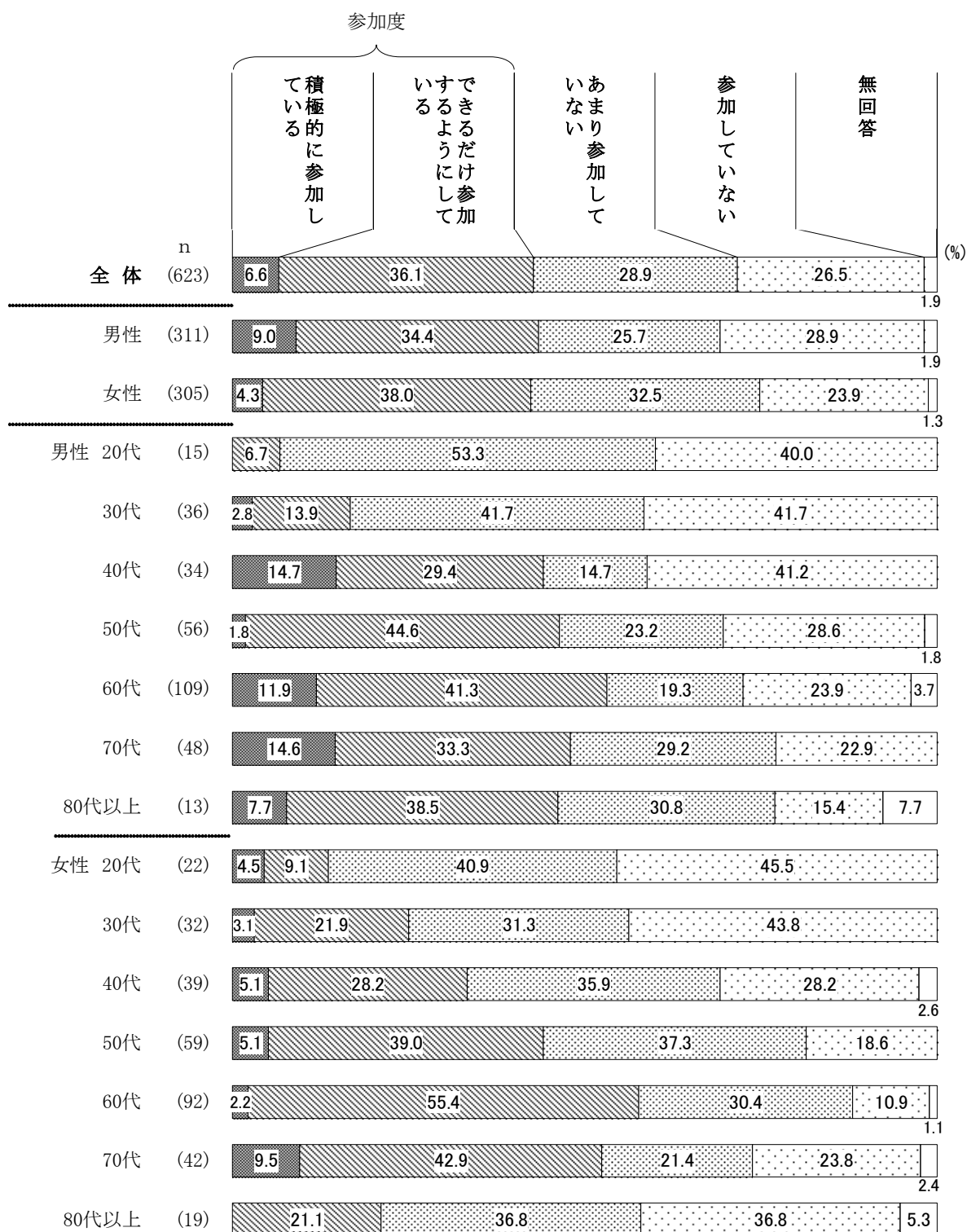
市の行事や地域活動への参加状況については、「積極的に参加している」が6.6%で、これに「できるだけ参加するようにしている」(36.1%)を合わせた《参加度》は42.7%となっている。一方、「あまり参加していない」は28.9%、「参加していない」は26.5%となっている。

性別でみると、男女の《参加度》には大きな違いはみられない。

性・年代別でみると、男性の場合、40代、60代、70代では「積極的に参加している」が1割を超えて、他の年代より高くなっている。また、20代から40代では「参加していない」が4割を超えている。

女性の場合、全年代を通じて、「積極的に参加している」は1割以下に留まっている。

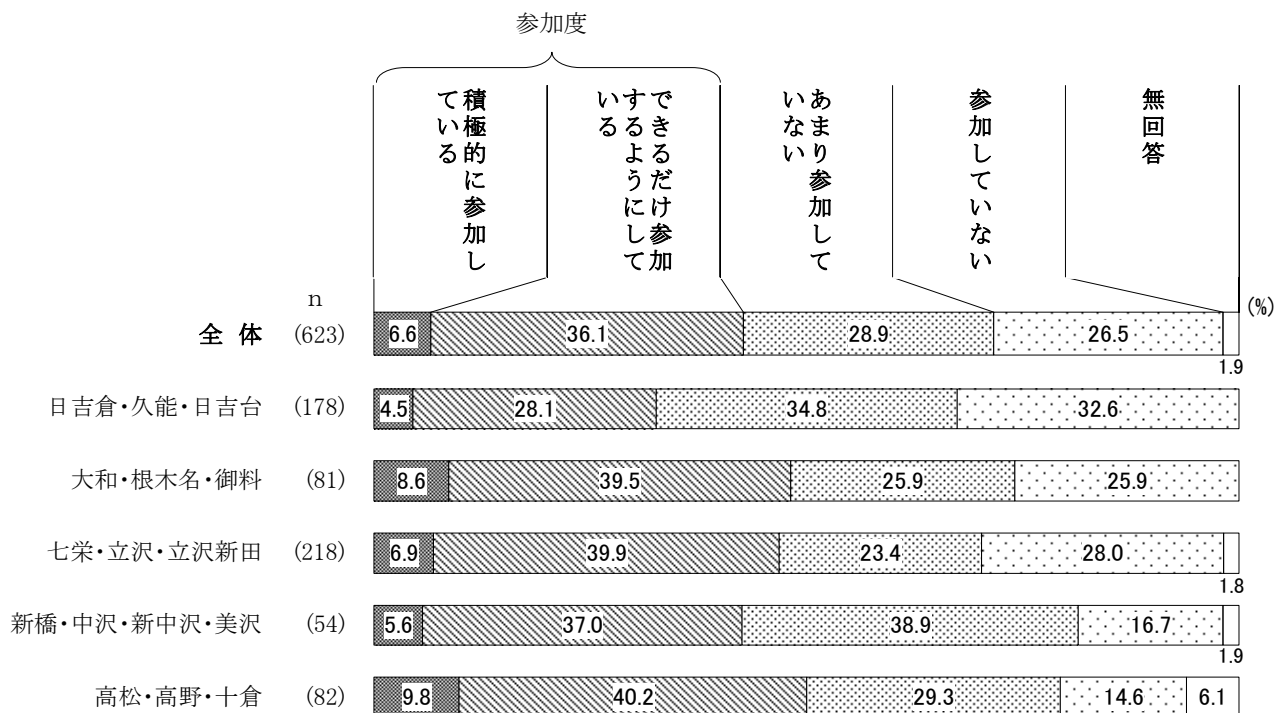
〈 性別、性・年代別／市の行事や地域活動への参加状況 〉



第3章 調査結果の詳細

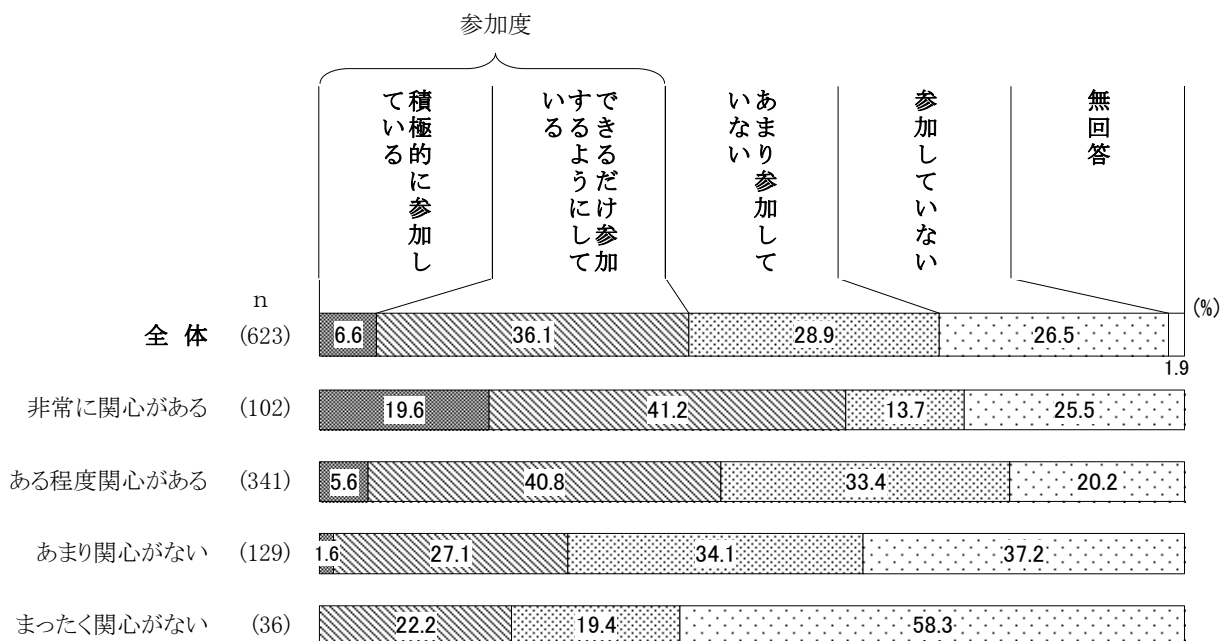
居住地域別でみると、すべての居住地域で「積極的に参加している」は1割以下に留まっている。また、日吉倉・久能・日吉台では「参加していない」が32.6%と、全居住地域中最も高くなっている。

〈 居住地域別／市の行事や地域活動への参加状況 〉



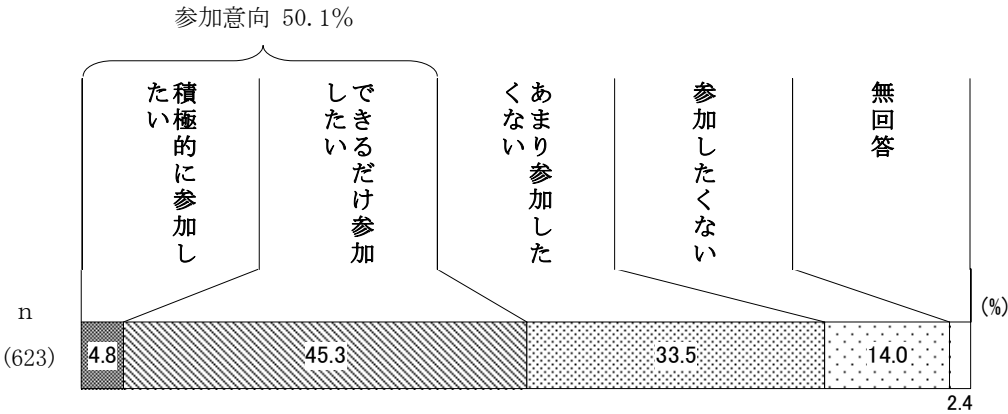
市政への関心度別でみると、関心度が高くなるにつれて、「積極的に参加している」が増加し、〈非常に関心がある〉層では19.6%と、他の層より高くなっている。

〈 市政への関心度別／市の行事や地域活動への参加状況 〉



(5) 市の行事や地域活動への参加意向

問20 あなたは、今後、市の行事や自治会等の地域活動に参加したいと思いますか。
(○は1つだけ)

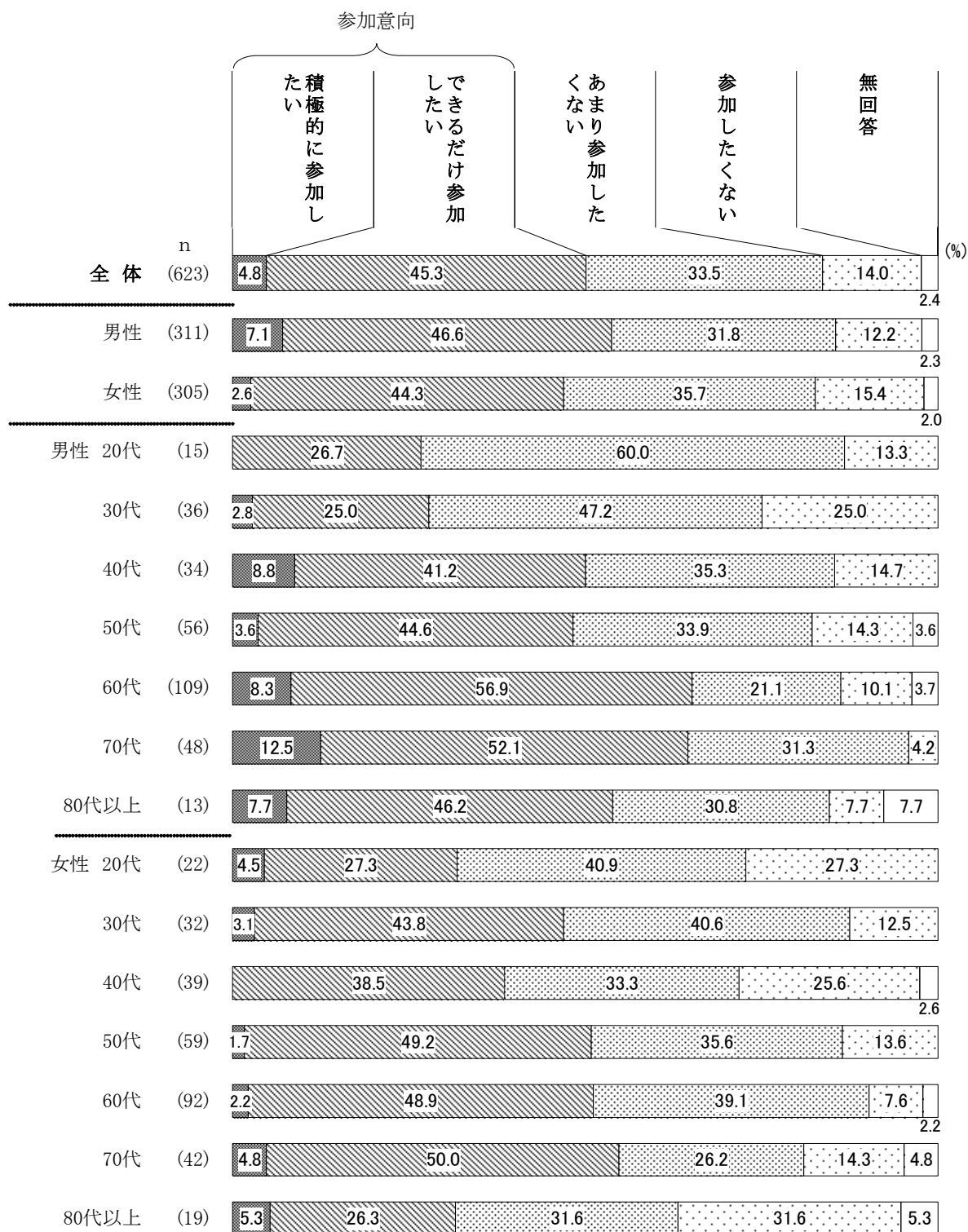


市の行事や地域活動への参加意向については、「積極的に参加したい」が4.8%で、これに「できるだけ参加したい」（45.3%）を合わせた《参加意向》は50.1%となっている。一方、「あまり参加したくない」は33.5%、「参加したくない」は14.0%となっている。

第3章 調査結果の詳細

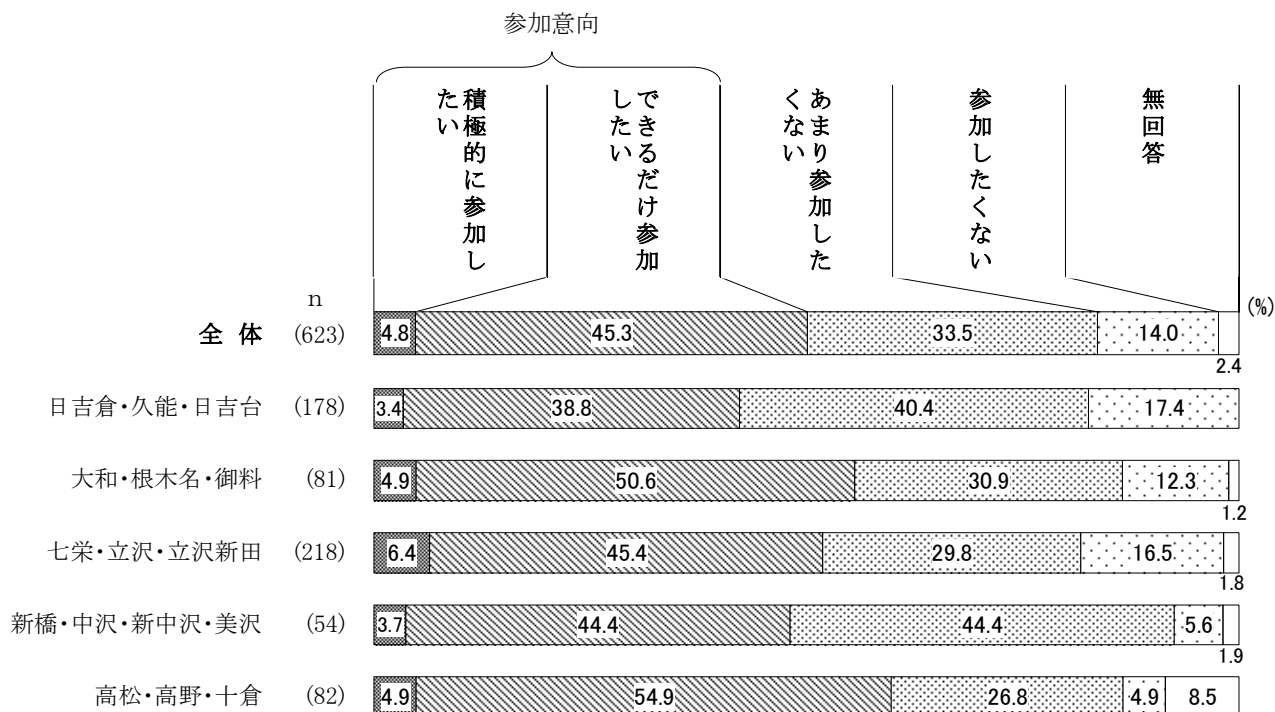
性別でみると、男性の「積極的に参加したい」と《参加意向》はやや女性より高くなっている。
性・年代別でみると、男性の70代では「積極的に参加したい」が12.5%と、他の年代よりやや高くなっている。

〈 性別、性・年代別／市の行事や地域活動への参加意向 〉



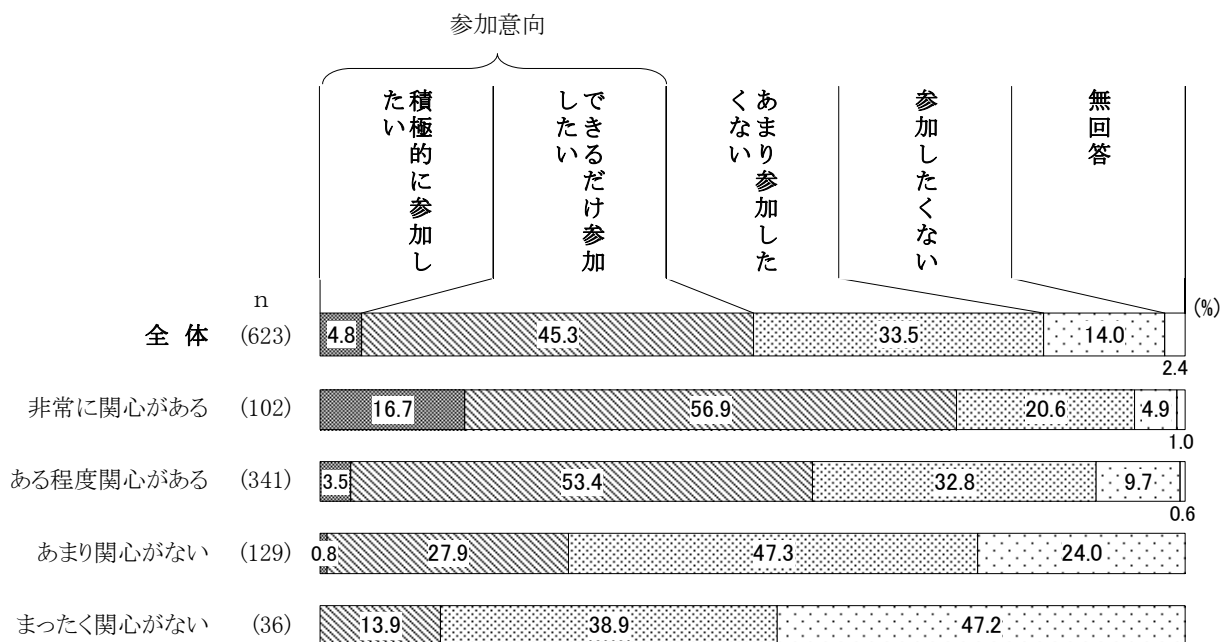
居住地域別でみると、いずれの居住地域でも「積極的に参加したい」は1割以下に留まっている。

〈 居住地域別／市の行事や地域活動への参加意向 〉



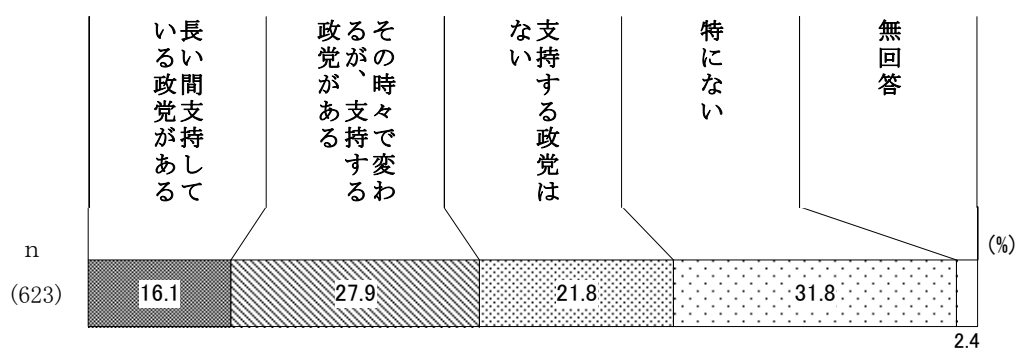
市政への関心度別でみると、関心度が高くなるにつれて、「積極的に参加したい」が増加し、〈非常に関心がある〉層では16.7%と、他の層より高くなっている。

〈 市政への関心度別／市の行事や地域活動への参加意向 〉



(6) 支持政党の有無

問21 あなたは、支持する政党がありますか。(○は1つだけ)



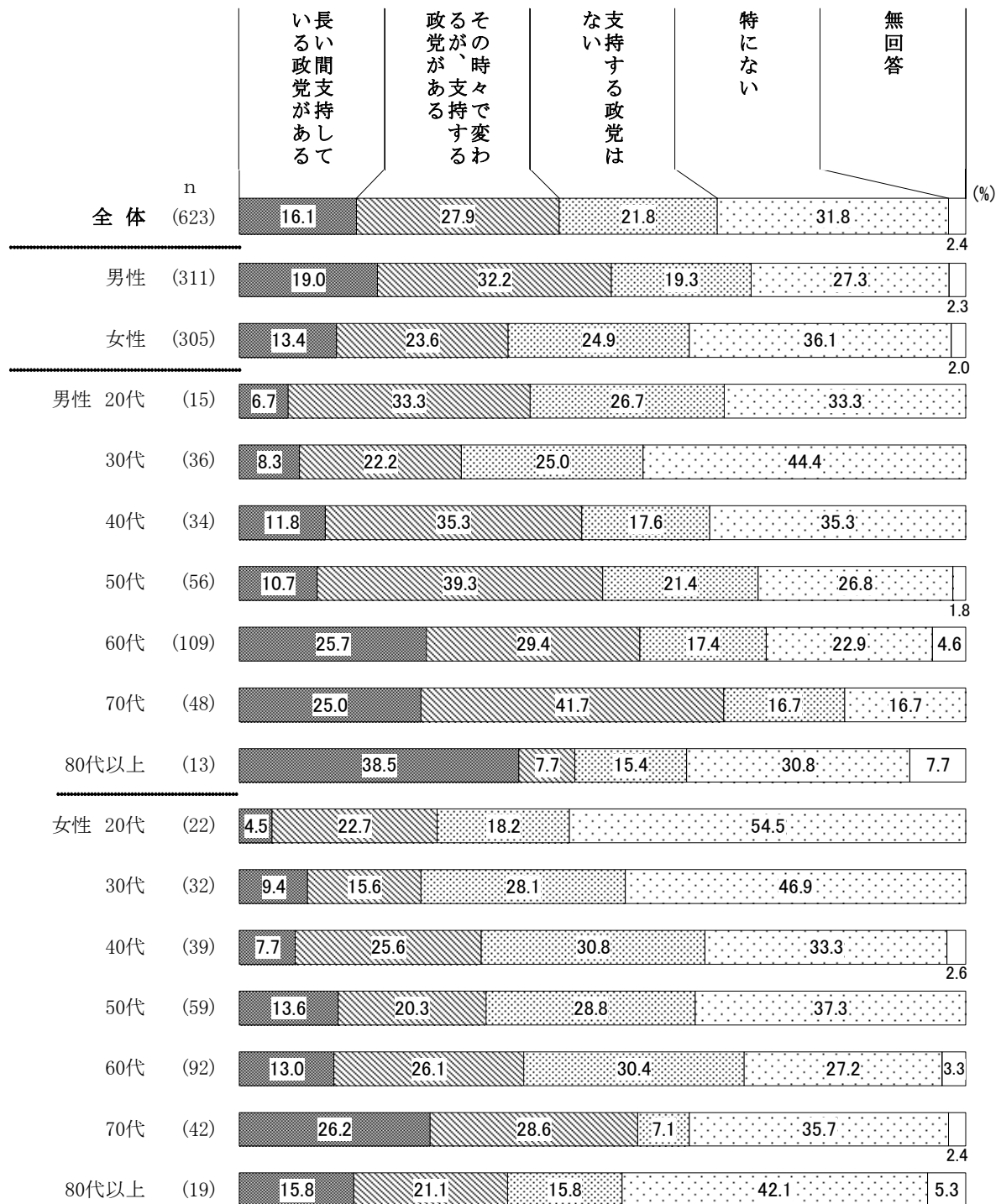
支持政党については、「その時々で変わるが、支持する政党がある」が27.9%で最も高く、次いで「支持する政党はない」が21.8%となっている。

性別でみると、男性では「その時々で変わるが、支持する政党がある」が32.2%と、女性(23.6%)より高くなっている。

性・年代別でみると、男性の場合、50代、70代では「その時々で変わるが、支持する政党がある」が4割前後と、他の年代より高くなっている。

女性の場合、30代を除き「その時々で変わるが、支持する政党がある」が2割を超えている。

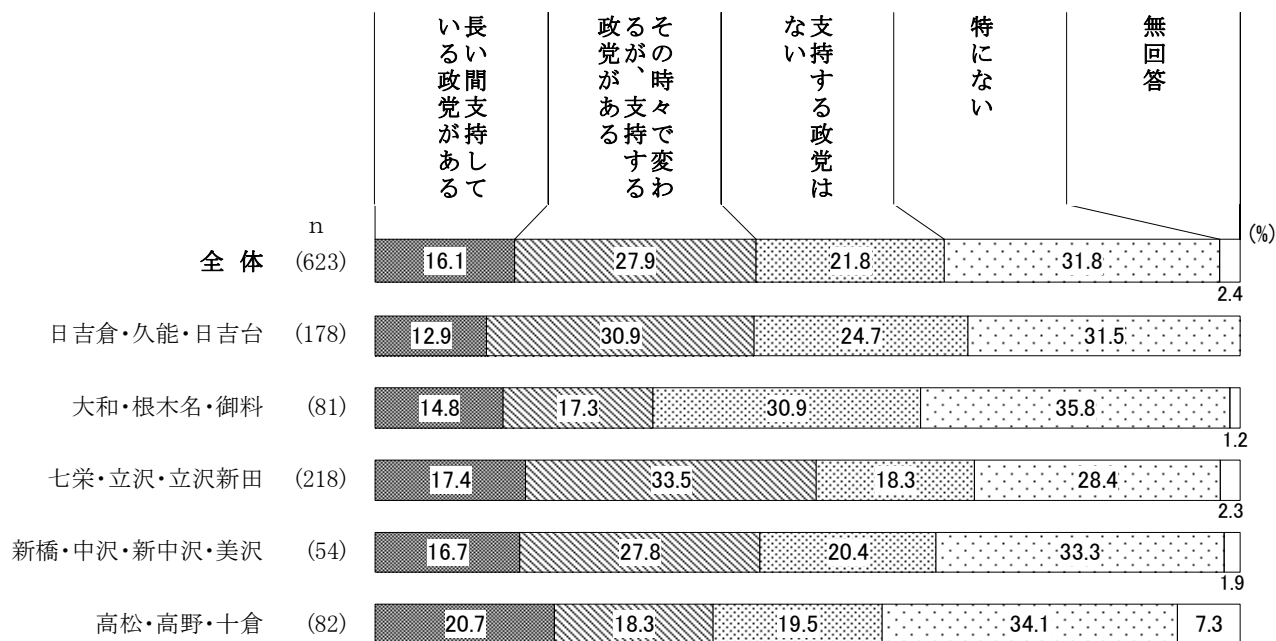
〈 性別、性・年代別／支持政党の有無 〉



第3章 調査結果の詳細

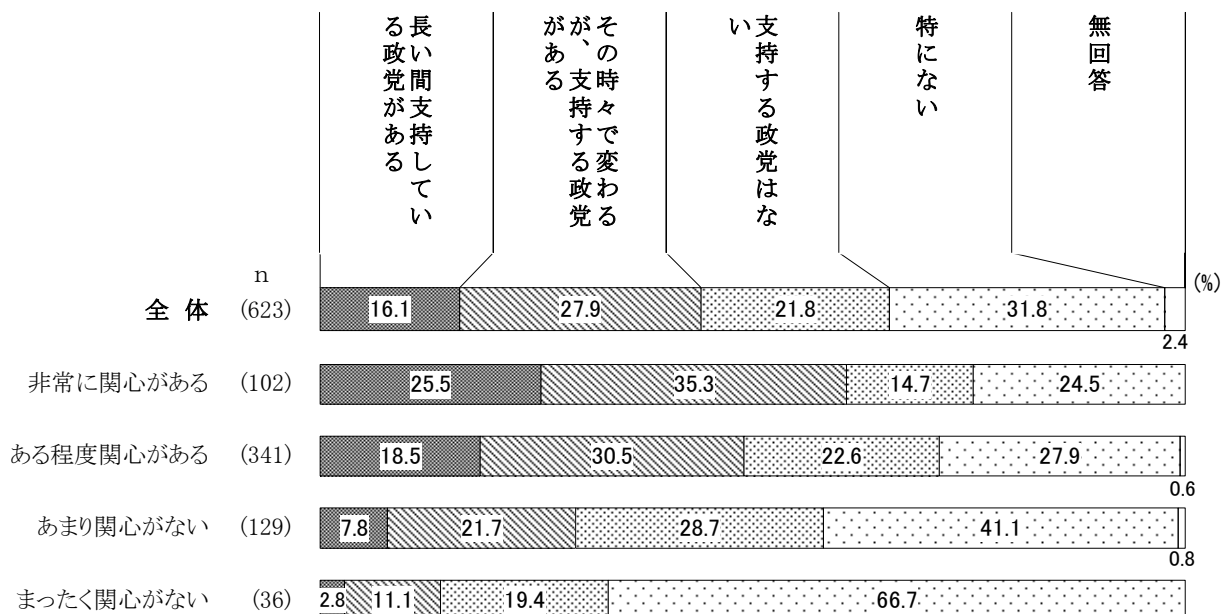
居住地域別でみると、七栄・立沢・立沢新田、日吉倉・久能・日吉台では「その時々で変わるが、支持する政党がある」が3割を超えて他の居住地域より高くなっている。一方、大和・根木名・御料では「支持する政党はない」が30.9%と全居住地域中最も高くなっている。

〈 居住地域別／支持政党の有無 〉



市政への関心度別でみると、関心度が高くなるにつれて、「その時々で変わるが、支持する政党がある」と「長い間支持している政党がある」が増加し、〈非常に関心がある〉層では、それぞれ35.3%、25.5%となっている。

〈 市政への関心度別／支持政党の有無 〉



第 4 章 自由回答

最後に、選挙に関するご意見ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

富里市の選挙について、ご意見やご要望を自由記入形式で求めたところ、146件の方から回答があった。

以下は、記入内容を分類して、抜粋したものである。1人で2つ以上の回答を記入している場合は、それぞれ1件としてカウントしているため、延べ件数は183件となる。

1. 選挙制度に関するもの（9件）

- ・お金のかからない選挙方法を考える。一日も早く人々の手本となるような指導者が現れることを望む。参議院はいらない。比例代表もいらない。選挙制度そのものを変える。政党政治反対。権力争いは他の場所で、絶対権力は腐敗する。（女性・40代・専業主婦）

2. 選挙運動に関するもの（11件）

- ・候補者のポスターの掲示について政党に属している場合等は必ず政党がわかる様にして欲しい。（男性・50代・会社員）
- ・選挙のたびに名前の連呼だけをする選挙カーにうんざりです。これをぜひ改善して欲しいと思います。（女性・60代・自営業）
- ・若い世代は、インターネットを通じて情報を得ることがほとんどだと思うので、（勤務中にも手軽に情報を見れる）インターネットによる選挙活動が実施できるようになれば、さらに関心があつまると思います。候補者のプロフィールなどさらにほりさげて知るには、インターネットが適していると思います。（女性・20代・会社員）

3. 選挙PRに関するもの（18件）

- ・選挙について、今ほとんど関心がありません。選挙の種類についても何の為にやるなど詳しい事がよくわからないので、関心がないのかも知れません。なので、フリーペーパーでもいいので選挙用のものをポストに入れてほしいです。なるべくわかりやすく何の為に何を目的でとかを教えてほしいです。（女性・20代・専業主婦）
- ・選挙（民主主義）の重要性がなかなか理解されていないのではないかと？（男性・80才以上・無職）
- ・選挙をPRする方法として、病院、スーパーマーケット、商店等にお知らせのポスターを配布し掲示してもらおう。（男性・60代・会社員）

4. 市長・市議会議員に関するもの（22件）

- ・市長の市政方針がはっきり見えてこない。（男性・60代・パート, アルバイト）
- ・選管が出来ることは少ないと思う。市長や市議の政策が農家や会社員など公平と思えるものでないと会社員の人々は選挙へ足を運ばない。（男性・30代・会社員）
- ・日頃から身近な市議会議員さんの顔と実際活動した事等を広報で毎回少人数ずつでも知らせてほしい。（女性・60代・専業主婦）

5. 議員定数・コスト削減に関するもの（15件）

- ・国でも市でも財政削減（コスト削減）を日本全国でおこなっているので、選挙管理委員会としても例外でないはず。費用をおさえた効率的な選挙をお願いします。（男性・50代・会社員）
- ・市議会議員の数を削減してほしい。（女性・60代・専業主婦）
- ・選挙というより、市議の定数を見直してほしい。市の人口が増えたとはいえ、他の市町村と同様にする必要はなく、状況に応じた定数であるべき。是非現状の1/3～1/2で良いと考えています。この事は結果的に選挙のあり方、選管の業務にも関連するものと思われます。（女性・50代・会社員）

6. 候補者に関するもの（25件）

- ・選挙に関しては興味もあり、良い町づくりもして頂きたいし、市民の為になるような活動をして頂きたいですが、良くわからない。誰に投票していいのか悩む事の方が多いです。もっと熱意のある人達の熱意あるPRがほしいです。（女性・20代・パート, アルバイト）
- ・富里市発展の為、市長、市会議員の候補者に市の改革を積極的に行ってくれる人材を発掘していただきたい。（女性・60代・パート, アルバイト）
- ・どの選挙も立候補者の人物像がわからない（市長―市議会議員立候補者の演説等聞いたことがない。）市をどんな方向に進めるのか等を知らないで投票するのがどの選挙でも苦勞する。考えさせられる。義務と思うから投票所に行く。市議会議員立候補者は演説会をやってほしい。（男性・70代・無職）

7. 投票率に関するもの（31件）

- ・富里市での投票率が低いのは選挙に関心が薄いこと、それは誰がなっても本人に影響が少ない。経済的に困らない人が多いからだと思います。選挙についての重要性について認識させることが大切です。（男性・60代・無職）
- ・投票率が低いのは全国的なことだが、やはりこれでは何も変わらないと思う。国民一人一人がもっと政治に興味を持つような運動に国、県、市がもっと力を入れるべきだと思う。（女性・50代・専業主婦）
- ・最も身近な富里市議会、議会の一般傍聴時間をもっと広報していただきたい。傍聴することにより、市政への参加意識が高まりひいては、投票率の向上になると思われます。（男性・60代・無職）

8. 投票所に関するもの（12件）

- ・投票所が自治会館の様な場所（近く）を希望します。車の運転が出来ませんので年も老いてきていますのでお願いしたいです。（女性・60代・無職）
- ・投票所の人がもっと明るく声かけとかがあれば、また次行こうって思うけど、毎回むすっとして座っているだけで、お金をもらっているのは税金がもったいない。明るく挨拶や声をかけてくれるだけで投票所の雰囲気も行きやすくいいと思います。（女性・20代・専業主婦）

9. 投票方法に関するもの（8件）

- ・投票率を上げるには投票方法をかえると良いと思います。（現状では無理かも知れませんが）携帯電話による投票や返信葉書による投票なら投票率があがると思います。（男性・30代・会社員）
- ・インターネット投票できるようにしてほしい。投票所に行かなくても済むこと。時間もあまり取らなくてもよいから。（男性・50代・会社員）

10. その他（32件）

- ・各当選した人達に言いたい。とにかく住みやすい町づくりを作ってほしい。U字溝を作って欲しい。歩道がない所は作ってほしい。通学路が危険。是非スウェーデンの国を見習ってほしい。無駄な税金を使うのはやめて、子供手当を。大学まで面倒を見て欲しい。（女性・40代・専業主婦）
- ・企業誘致をして街を活性化させ、人口を増やし、なおかつ若年層が住みたくなる様な街づくりを目指してほしい。待っているだけでは、どんどん高齢化が進み富里市はさびれるっぽうです。（女性・60代・自営業）

付録 調査票

平成23年度富里市選挙に関する意識調査について

富里市選挙管理委員会では、今後実施する選挙への有権者の皆さんの投票参加を推進するとともに、選挙の執行管理の参考資料とするため、このたび市民の皆様のご意見・ご意向をお聞きすることになりました。

本調査の実施に当たっては、市民の方々を対象に、選挙人名簿から偏ることのないよう統計的な方法で無作為に選ばせていただきましたところ、あなた様にご意見をお伺いすることになりました。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

今回の調査結果は、すべて統計的に処理いたします。皆様のご意見やお名前などを本調査以外に使用することや、その内容が外部に流出することは決してありませんのでご安心ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力の程重ねてお願い申し上げます。

ご記入に際してのお願い

1. アンケートのご回答は、必ずご本人が行ってください。
2. ご回答は、次の要領で行ってください。
 - ご記入は、濃い鉛筆か黒または青のボールペン・万年筆でお願いします。
 - 質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、その番号を○で囲んでください。
 - ○の数は、(○は1つだけ)(○は3つまで)といった()内の指示に合わせつけてください。
 - 「その他」の()内には、ご意見を具体的にお書きください。
 - 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や「ことわり書き」をよくお読みください。
3. 質問内容など不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

2月20日（月）までに ポストへご投函ください。

【調査主体】

富里市選挙管理委員会

〒286-0292 千葉県富里市七栄652-1

T E L 0476-93-1113

F A X 0476-93-9954

E-mail senkyo@city.tomisato.lg.jp

平成23年に行われた富里市長選挙及び市議会議員選挙について伺います。

問 1 あなたはそれぞれの選挙に投票しましたか。

(○は1つだけ)

- 1. 両選挙とも投票した
- 2. 市長選挙のみ投票した
- 3. 市議会議員選挙のみ投票した

- 4. どちらも投票しなかった
(3ページ 問1-4 へお進みください)

▶ (問1で「1～3. 投票した」とお答えの方に)

問 1-1 あなたが投票したのは、どのような理由からですか。

(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 市政に関心があるから | 5. 投票することは国民の義務だから |
| 2. 支持する政党・団体があるから | 6. 知人や団体・組織の推薦があったから |
| 3. 当選させたい候補者がいたから | 7. 市政を変えたかったから |
| 4. 投票することは国民の権利だから | 8. 市政に参加したかったから |

▶ (問1で「1～3. 投票した」とお答えの方に)

問 1-2 あなたが、その候補者に投票した主な理由は何ですか。

(○は1つだけ)

- 1. 支持する政党・団体の候補者だから
- 2. 候補者の政策や主張に賛同したから
- 3. 候補者の人柄や経歴などからふさわしい人だと思ったから
- 4. 自分の仕事や職業上の利益を代表してくれる人だと思ったから
- 5. 日常の暮らしを守ってくれる人だと思ったから
- 6. 知人や団体・組織の推薦があった人だから
- 7. 政治的手腕があると思ったから
- 8. 他に適当な候補者がいなかったから

▶ (問1で「1～3. 投票した」とお答えの方に)

問 1-3 あなたが投票する候補者を決めるのに役立ったものは何ですか。

(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 選挙公報 | 11. 新聞・テレビの選挙報道 |
| 2. 候補者のポスター | 12. インターネットのニュースや記事 |
| 3. 候補者の新聞広告 | 13. 知人・友人からの勧め |
| 4. 候補者の選挙運動用はがき | 14. 仕事関係の団体(同業組合や商店会など)の推薦 |
| 5. 候補者の街頭演説 | 15. 地域団体(町会・婦人会など)の推薦 |
| 6. 候補者の選挙運動用ビラ | 16. その他団体の推薦 |
| 7. 候補者の宣伝カー | 17. 家族との話しあい |
| 8. 候補者の個人演説会 | 18. その他 () |
| 9. 候補者等のホームページ | 19. 特にない |
| 10. 電話による投票依頼 | |

(問1で「4. どちらも投票しなかった」とお答えの方に)

問1-4 あなたが投票しなかったのは、どのような理由からですか。(○は5つまで)

1. 市政に関心がないから
2. 候補者や政策、人物がよくわからなかったから
3. 適当な候補者がいなかったから
4. 選挙によって政治や暮らしがよくなるとは思わないから
5. 自分ひとりが投票しなくても影響ないから
6. 誰に投票しても同じだから
7. 仕事等が忙しく、投票する時間がなかったから
8. 選挙よりも重要な用事があったから
9. 投票所が不便だから(遠い、場所がわからない)
10. 自分が病気だから、身体が不自由だから
11. 選挙があることを知らなかったから
12. 選挙があることを忘れていたから

ここからは再び、すべての方に伺います。

問2 選挙管理委員会では、選挙の投票日前に、候補者の公約等を記載した「選挙公報」を発行し、新聞折込みにより各世帯に配布(新聞未購読世帯に対しては申請により個別発送)したり、公共施設や一部のコンビニに備え置いています。富里市長選挙や市議会議員選挙のとき、読んだことがありますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------|----------------|-----------|
| 1. 読んだ | 2. 入手したが読まなかった | 3. 読まなかった |
|--------|----------------|-----------|

▶ (問2で「1. 読んだ」、または「2. 入手したが読まなかった」とお答えの方に)

問2-1 あなたが、「選挙公報」を入手した方法は、次のうちどれに該当しますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 自宅に、新聞折込みで届いた | 5. 選挙管理委員会に直接請求した |
| 2. 市の施設で入手した | 6. 投票所で読んだ |
| 3. 新聞販売所で入手した | 7. その他() |
| 4. コンビニで入手した | |

問3 富里市選挙管理委員会では富里市長選挙及び市議会議員選挙において、次のような種々の啓発事業を行いました。あなたの印象に残っている啓発事業はありますか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 「広報とみさと」への記事掲載 | 5. 市広報車による投票日周知 |
| 2. 市ホームページによる投票日周知 | 6. 公共施設での懸垂幕の掲示 |
| 3. ケーブルテレビでの放映 | 7. ポスター掲示場での投票日周知 |
| 4. 防災無線による投票参加呼びかけ | 8. 特にない |

平成22年7月に行われた参議院議員選挙について伺います。

問4 あなたは参議院議員選挙に投票しましたか。

(○は1つだけ)

1. 投票した

2. 投票しなかった
(問4-3へお進み下さい)

▶ (問4で「1. 投票した」とお答えの方に)

問4-1 あなたが投票したのは、どのような理由からですか。

(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 国政に関心があるから | 5. 投票することは国民の義務だから |
| 2. 支持する政党・団体の候補者だから | 6. 知人や団体・組織の推薦があったから |
| 3. 当選させたい候補者がいたから | 7. 国政を変えたかったから |
| 4. 投票することは国民の権利だから | 8. 国政に参加したかったから |

▶ (問4で「1. 投票した」とお答えの方に)

問4-2 あなたが、その候補者に投票した主な理由は何ですか。

(○は1つだけ)

1. 支持する政党・団体の候補者だから
2. 候補者や政党の政策や主張に賛同したから
3. 候補者の人柄や経歴などからふさわしい人だと思ったから
4. 自分の仕事や職業上の利益を代表してくれる人だと思ったから
5. 日常の暮らしを守ってくれる人だと思ったから
6. 知人や団体・組織の推薦があったから
7. 政治的手腕があると思ったから
8. 他に適当な候補者がいなかったから

◀ (問4で「2. 投票しなかった」とお答えの方に)

問4-3 あなたが投票しなかったのは、どのような理由からですか。

(○は5つまで)

1. 国政に関心がないから
2. 候補者や政策、人物がよくわからなかったから
3. 適当な候補者がいなかったから
4. 選挙によって政治や暮らしがよくなるとは思わないから
5. 自分ひとりが投票しなくても影響ないから
6. 誰に投票しても同じだから
7. 仕事等が忙しく、投票する時間がなかったから
8. 選挙よりも重要な用事があったから
9. 投票所が不便だから(遠い、場所がわからない)
10. 自分が病気だから、身体が不自由だから
11. 選挙があることを知らなかったから
12. 選挙があることを忘れていたから

ここからは再び、すべての方に伺います。

選挙全般について伺います。

問5 次にあげる選挙について、あなたの関心が高い順位（１～６位）をつけて、下の回答欄にご記入ください。（いずれの選挙にも関心がない場合は１位の回答欄に７とご記入ください）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 衆議院議員選挙 | 5. 市長選挙 |
| 2. 参議院議員選挙 | 6. 市議会議員選挙 |
| 3. 県知事選挙 | 7. 選挙に関心がない |
| 4. 県議会議員選挙 | |

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
解答欄						

(第1位についてお答えください)

問5-1 第1位に選んだのはなぜですか。(○は1つだけ)

1. 自分の生活に最も身近だから
2. 自分の一票が最も影響を与える選挙だから
3. 自分の生活に最も影響を与える選挙だから
4. 国・県・市の将来を決める選挙だから
5. 顔見知りの方が立候補するから
6. その他（ ）
7. わからない

(第6位についてお答えください)

問5-2 第6位に選んだのはなぜですか。(○は1つだけ)

1. 自分の生活に最も遠い選挙だから
2. 自分の一票が最も影響を与えない選挙だから
3. 自分の生活に最も影響を与えない選挙だから
4. 国・県・市の将来にはほとんど影響しないから
5. 知らない人しか立候補しないから
6. その他（ ）
7. わからない

問6 あなたは過去3年間に選挙の投票に行きましたか。

(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 衆議院議員選挙(平成21年8月) | 5. 市長選挙(平成23年7月) |
| 2. 参議院議員選挙(平成22年7月) | 6. 富里市に選挙権がなかった |
| 3. 県知事選挙(平成21年3月) | 7. 覚えていない |
| 4. 市議会議員選挙(平成23年4月) | |

問7 あなたが、選挙の際にホームページ等で知りたい情報は次のうちどれですか。次の中から選んでください。

(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 投票日、投票時間 | 6. 選挙公報の入手方法、配布場所 |
| 2. 投票所、期日前投票所の場所 | 7. 候補者の一覧表 |
| 3. 投票所入場券 | 8. 投票率についての速報 |
| 4. 期日前投票の方法 | 9. 開票結果についての速報 |
| 5. 不在者投票の方法 | 10. 投票できる人・できない人の要件 |

問8 今後の選挙において、候補者あるいは政党を決める際の情報や判断材料として、どのような情報を増やして欲しいと思いますか。

(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1. 候補者のポスターなどの掲示 |
| 2. 候補者のビラ、葉書 |
| 3. 政党のマニフェスト |
| 4. 政見放送などテレビ・ラジオを通じたもの |
| 5. 街頭演説、個人演説会など |
| 6. インターネットによる選挙運動(現在は禁止されているが、実施できるようになれば) |
| 7. 選挙管理委員会が発行する選挙公報 |
| 8. 新聞、雑誌、テレビなどマスコミによる選挙関係の報道・評論 |
| 9. その他() |
| 10. 別に情報を増やす必要はない |

問9 近年、全国的に投票率が低くなっています。その中でも、富里市では市長選挙や市議会議員選挙が特に低くなっています。その理由は何だと思いませんか。 (○はあてはまるものすべて)

1. 選挙管理委員会のPR不足
2. 投票所が遠い
3. 投票所の設備（駐車場等）が不足
4. 期待できる候補者がいない（少ない）
5. 投票する前から当選人が決まっている選挙が多いから
6. 市民の政治不信
7. 道路や公共施設等が充実しているので行政への要望が少ない
8. 通勤や通学先が市外の人が多いため地元に関心のある人が少ない
9. その他 ()
10. わからない

問10 選挙管理委員会では投票率の向上のため、選挙のお知らせの看板、広報車、防災行政無線等でのPRを行っています。このことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

(○は1つだけ)

1. 投票率が低いので、もっと積極的に行うべきである
2. 投票日や選挙制度等、必要最小限度に行えば十分である
3. 行う必要があると思うが、貴重な税金を使ってまで行うことに疑問を感じる
4. 投票するかしないかは、個人の自主性に委ねるべきなので、選挙管理委員会は積極的に行う必要はない
5. その他 ()
6. わからない

問11 今後、富里市で投票率の向上を図るためには、選挙管理委員会はどのようなことをすればよいと思いますか。 (○は1つだけ)

1. 市が選挙の意識や重要性について、もっと積極的にPRすべきである。
2. 民間の団体や地域の商店街が主体となって投票参加を呼びかける
3. 投票所の場所をもっと増やす
4. 期日前投票所を増やしたり、開設時間を延長する
5. 投票日を日曜日以外の日（土曜日等）にする
6. その他 ()
7. わからない

問12 投票日当日に用事があって投票に行くことができない人のために、期日前投票所(制度)があります。また、富里市では、期日前投票所を市役所と北部コミュニティセンターに設けていますが、このことを知っていますか。(○は1つだけ)

- | |
|---|
| 1. 期日前投票をしたことがある |
| 2. 期日前投票をしたことはないが、期日前投票所が市役所や北部コミュニティセンターに設けられていることを知っていた |
| 3. 期日前投票(制度)は知っているが、市役所又は北部コミュニティセンターに期日前投票所が設けられていることを知らなかった |
| 4. 期日前投票制度自体を知らなかった |
| 5. その他() |

問13 あなたは、ご自身の地区の投票所の場所(自宅からの距離・設備・駐車場等)についてどのように思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|------------|----------|
| 1. 満足している | 3. やや不満である | 5. わからない |
| 2. だいたい満足している | 4. 不満である | |

問14 あなたの地区の投票所へ行く際の交通手段は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | | |
|------------|---------|--------|
| 1. 徒歩 | 3. 自家用車 | 5. その他 |
| 2. 自転車・バイク | 4. 路線バス | () |

問15 あなたは、ご自身の地区の投票所の係員についてどのように思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|------------|----------|
| 1. 満足している | 3. やや不満である | 5. わからない |
| 2. だいたい満足している | 4. 不満である | |

政治全般について伺います。

問16 あなたはふだん政治の動きについて、どの程度関心がありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 非常に関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. ある程度関心がある | 4. まったく関心がない |

問17 市政については、どの程度関心がありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 非常に関心がある | 3. あまり関心がない |
| 2. ある程度関心がある | 4. まったく関心がない |

問18 富里市に対する「総合的な満足度」はいかがですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|---------|
| 1. 満 足 | 4. やや不満 |
| 2. やや満足 | 5. 不 満 |
| 3. どちらともいえない | |

問19 あなたは、市の行事や自治会等の地域活動に参加していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 積極的に参加している | 3. あまり参加していない |
| 2. できるだけ参加するようにしている | 4. 参加していない |

問20 あなたは、今後、市の行事や自治会等の地域活動に参加したいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 積極的に参加したい | 3. あまり参加したくない |
| 2. できるだけ参加したい | 4. 参加したくない |

問21 あなたは、支持する政党がありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1. 長い間支持している政党がある | 3. 支持する政党はない |
| 2. その時々で変わるが、支持する政党がある | 4. 特にない |

◎ 以上で質問は終わりますが、調査結果を統計的に分析するために必要な事柄を少しお聞かせください。

F 1 あなたの性別は。 (どちらかに○)

- | | |
|--------|--------|
| 1. 男 性 | 2. 女 性 |
|--------|--------|

F 2 あなたの年齢は。 (○は1つだけ)

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 20 代 | 3. 40 代 | 5. 60 代 | 7. 80代以上 |
| 2. 30 代 | 4. 50 代 | 6. 70 代 | |

F 3 あなたの職業は何ですか。 (○は1つだけ)

- | | | |
|--------|--------------|--------|
| 1. 会社員 | 4. 学 生 | 7. 無 職 |
| 2. 自営業 | 5. 専業主婦（主夫） | 8. その他 |
| 3. 公務員 | 6. パート・アルバイト | () |

F 4 お住まいの地域はどちらですか。 (○は1つだけ)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 日吉倉・久能・日吉台 | 4. 新橋・中沢・新中沢・美沢 |
| 2. 大和・根木名・御料 | 5. 高松・高野・十倉 |
| 3. 七栄・立沢・立沢新田 | |

F 5 あなたの勤務先、通学先はどこですか。 (○は1つだけ)

- | | | |
|---------|-------------------|--------|
| 1. 自宅 | 4. 佐倉市・八街市 | 7. その他 |
| 2. 富里市内 | 5. 千葉県内（2・3・4を除く） | () |
| 3. 成田市 | 6. 東京都内 | 8. 無職 |

F 6 富里市に住んで何年になりますか。 (○は1つだけ)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 3年未満 | 3. 7年～10年 | 5. 20年以上 |
| 2. 3年～6年 | 4. 11年～19年 | |

F 7 あなたの世帯は、このように分類した場合、どれにあたりますか。ご自分の立場（自分が親、自分が子ども）にかかわらず、世帯の構成をお答えください。 (○は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1. ひとり暮らし | 4. 親と子ども夫婦（二世世代家族） |
| 2. 夫婦のみ | 5. 親と子どもと孫（三世世代家族） |
| 3. 親と未婚の子ども | 6. その他 () |

F8 現在同居しているご家族の構成についてお答えください。 (〇はあてはまるものすべて)

1. 親（実親・義理の親）	4. 祖父母	7. ひとり暮らし
2. 配偶者・パートナー	5. 兄弟・姉妹	8. その他
3. 子ども	6. その他の親族	（ ）

(F8で「3. 子ども」とお答えの方に)

F 8-1 一番下のお子さんは次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1. 3歳以下	4. 中学生	7. その他
2. 4歳以上（小学校入学まで）	5. 高校生以上の学生	（ ）
3. 小学生	6. 社会人	

最後に、選挙に関するご意見ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

どうもありがとうございました。

ご記入の上、2月20日（月）までに、同封の返送用封筒（切手不要）に入れてご返送ください。

平成23年度 富里市選挙に関する意識調査 報告書

平成24年3月

発 行：富里市選挙管理委員会
千葉県富里市七栄652-1
TEL 0476-93-1111 (代)

調査・分析：株式会社 サーベイリサーチセンター
東京都荒川区西日暮里2-40-10
TEL 03-3802-6711 (代)
